大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

夕刊 十一月十四日

定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

旗
東京・新京・奉天
中谷時計店旗部

# 支那砲艦四隻を鹵獲
# 黄浦江の確保成る

【軍艦○○十四日發國通】わが江上艦隊麾下の○○艦始め輕快無比の艦艇○○隻は十二日午後五時廿七分黄浦江を確保し、同夜は徹宵敵機雷の布設情況を調査し、十三日も引續き掃江作業を繼續、午前十一時には閉塞船上流にて敵機雷を發見これが引上げをなしたが、一方松江、金山方面のわが陸軍に、彈藥糧食を供給、補給するため軍艦○隻は十三日正午相前後して錨地を出發、補給船○隻を嚮導して支那側が閉塞以來三ケ月振りで黄浦江を遡航、狹隘な水路を突破通過した、帝國軍艦の黄浦江遡航は海軍創設以來實に今回が最初でその意義は重大である

【上海十四日發國通】艦隊報道部十四日午前十時半發表＝帝國海軍は黄浦江水路の啓開及び航行危險物の淸掃につとめつゝありしが、十三日未明帝國軍艦保津、比良は黄浦江を遡航閔行に到達、松江方面の陸軍と完全に連絡せりその際支那砲艦四隻を鹵獲せり

# 太倉城の一角を占據

【上海十四日發國通至急報】十三日朝嘉定を攻略したわが○○、○○、○○各部隊は破竹の勢をもつて大軍前進を續け、その前衛は夜半に至り太倉街道上の要害葛隆鎭を占據し續いて徹宵强行をもつて北、東、南三方面より太倉縣城を包圍し、黎明を待つて拂曉攻擊に移つたが遂に太倉城の一角を占據した

## 乍浦、東六山附近攻擊開始

【上海十四日發國通】わが杭州戰線○○部隊の一部は海岸線に沿ひ西方に進擊、十三日來海軍の掩護射擊のもとに乍浦、東六山附近の敵陣地攻擊を開始した、なほ他の一部は金山衛城北方地區より平湖に向つて進擊中で、隨所に猛烈な戰鬪が行はれてゐる

## 十四日朝迄の各地戰況

△津浦線方面

いよ〳〵濟南城攻略の戰機熟し、十二日早朝から一齊に行動を開始した皇軍は先づ山東軍の右翼臨邑縣城を血祭りにあげんものと沼田桑田、長野各部隊は猛攻を開始し黄河北岸の敵前衛すでに危殆に瀕す、北岸の要衝濟陽の敵も戰意を失つて渡河退却中にして問題にならず、濟南城は膠濟線より背面を衝かれる事となり濟南の運命もこゝ旬日に迫る

△京漢線方面

長驅南下彰德に進擊した列車追擊部隊一過のあとに蠢動する匪化敗殘兵の掃蕩も一段落を告げ、坂西部隊主力も河北省南部の大濕地帶に遁入した敗殘兵を逐つて去る十二日大名縣城に堂々入城、大名西方廣平も十三日午後わが軍の手に歸したなほ陸軍航空部隊は十三日午後陝西省西安飛行場を空爆、敵機六機を粉碎、格納庫を爆破、敵の心膽を寒からしめた

△上海方面

上海を總退却した支那軍は北は瀏河、太倉、崑山、西は京滬線蘇州、吳江、平望嘉興より杭州灣海鹽の線に最後の抵抗をなさんとしてゐるが、わが精銳の進軍ラッパ響くところ暴戾支那軍は敗退また敗退止るところを知らず、嘉定の陣地も十三日既に皇軍の手に歸し、燦々たる日章旗江南の沃野に飜翻たり

白襷隊の進擊（上海戰線にて）

# 壯烈戰史に輝く
# 松江攻略戰詳報

【上海十三日發國通】松江縣城の攻略戰は壯烈壯絕戰史に輝く一頁を遺すものであつたすなはち北支戰線に拔軍の勳を樹て今また杭州に進出したわが山田部隊は九日午前五時黄浦江を渡河その北岸の第一陣松江縣城を目掛けて西南より殺到した、敵の百八、百九兩師の大部隊は縣城々壁上に機銃座、迫擊砲座を据ゑ一歩も讓らずと抵抗したが、わが部隊はその正門に迫り玆に十數時間にわたり壯烈な夜間攻略戰が開始されるに至つた、この時北門に向つた林田部隊の長谷川部隊は退路を斷たれて狼狽する敵部隊を間近に引寄せ肉彈をもつて突入、先頭に立つた古井實少尉（廣島縣出身）先づ壯烈な戰死を遂げ三浦倉二郎少尉傷ついたが、長谷川壽雄部隊長、阿部繁少尉等は愛刀を揮つて敵兵十七八名を斬倒し銃劍を突まくつて部下とゝもに阿修羅の奮戰を試みる中を虚に乘じた山澤部隊の村上部隊は西門を突破十日午前二時輝く松江一番乘りの名譽を樹て同日殘敵掃蕩を行つた結果、敵は千五百餘の死體を遺棄しつゝ遂に靑浦方面に潰走したのであつた

## 勇猛林田部隊

【北橋鎭十三日發國通】十日午後二時半松江縣城北門を突擊した○○部隊の林田部隊は南口戰の猛者揃だ、猛烈な北門攻擊に堪へかねた敵守備隊一千が正門より雪崩れをうつて敗走するを「待つてました」とばかり麾下の長谷川部隊がこれを追擊して敵旅長劉刑文以下二百を殪した、この戰鬪に○機銃隊森永部隊の深見伍長、田谷上等兵の○機銃は敗走する敵を眞正面から邀擊つてゐたが、突如故障を起して「失敗つた」と眞暗な中で手探りの修理だ、この間に火を吐きつゞけたわが○機銃の沈默に氣を强くした敵は攻めよせる、卅、廿米、もうあと五米でわが前線突破だ、この時修理が出來た○機銃が發射される敵は見事に擊退された、また岡部繁少尉は山田部隊本部より林田部隊に連絡に行く途中市街の狹い道路上で數十米先の敵と正面衝突した少尉は敵彈を浴びながら唯一人敵に突入斬つて斬つて斬りまくり三十餘名の敵をなぎ倒したといふ無双の勇猛振りを發揮した

## 北橋鎭の偉勳

【上海十三日發國通】北橋鎭一番乘の山澤部隊は上海と連絡の大任を擔つて松滬街道を東進、百餘名の敗殘兵を驅逐して十一日午後上海南方七里の北橋鎭を占領した、北橋鎭は上海、松江間の要衝で退路を絶たれ死物狂ひの支那兵五千は十二日午前三時四十分大膽にも西方及び南方より夜襲して來た、だが長城戰の偉勳に輝く山澤部隊は少しも驚かず敢然これを邀擊した、衆をたのむ敵は迫擊砲の集中射擊を合圖になだれの如く攻め寄せる、「この野郎」とばかり銃劍を揮つて數名の敵を刺した、宇田一等兵がまづ敵彈を受けて殪れる、雨霰と射出す敵彈は部隊本部の窓硝子を破り部屋の中にまでバリバリと飛込む敵の手榴彈は眼を焼くほど近くへ炸裂する、その際だ、彼我の距離は僅か十五米だ、殊に河村咸少尉指揮○○砲部隊正面は敵とは僅か垣根一重が境だ、垣根に銃眼を開けて拳銃で數名の敵を殪したは松井伍長、山本上等兵も敵彈に殪れる、眞暗闇の中の死鬪だ、一度後退した敵は十分の後再びラッパを吹き鳴らして突擊して來る、わが重機三挺はこれに向つて火を吐き續ける、銃身も眞赤に焼けんばかりの射擊だ、軍刀を右手に、左手に拳銃をひつゝかんで山澤部隊長は「それ一兵も敵を餘すな」と聲をからして指揮すれば麾下の岡谷部隊長は左脚を敵彈に射貫かれ乍ら一歩も退かず「射て、射て」と大聲に叱咤する、だが意外に頑强な敵は七度に亘つて襲擊を企て、わが銃口一米まで近づき手榴彈を投げつけんとする、敵ながら天晴れの鬪ひぶりだが、午前九時遂に敵の主力は二千の遺棄死體を殘して算を亂して退却を開始し、われより百米の塹壕に殘つて百五十名は白旗を掲げて降服した、かくて決戰死鬪すること五時間凱歌は山澤部隊に擧つた、わが第一線より約五百米の間は道路と言はず散兵壕と言はず又クリークの中迄敵兵の死骸で足の踏み場もない程充滿してゐた、これに比べわが方の損害は死傷僅か七名に過ぎず、上海戰史に輝く偉勳を樹てた、この大打擊に全く戰意を喪失した敵は何れにか四散し、松江の山田部隊にも一度に五百餘名の大量敗殘兵が投降した

## 正確無比の砲擊

【北橋鎭十三日發國通】松江縣城一番乘りの山澤部隊は五日早曉の杭州灣敵前上陸以來惡路を衝いてひた押しに進擊九日午後四時滬杭甬鐵路の南側より松江縣城の目前に迫つた、數千の敵は鐵道線路に據つて猛烈な砲火を我に注ぎ之と應戰中新手の數千の敵は同部隊の背後に迫り、山澤部隊はまさに挾擊の悲運をなめんとした、此時同部隊の持つ○○砲二門には僅か三發の彈が殘されてゐるにすぎず、これを射ち損じたら部隊の最後とばかり河村少尉は神に念じて射擊した、三發は悉く我を襲擊せんとした敵の先頭密集部隊に命中炸裂と共に十數名の敵が中空にまきあげられた、全部隊は思はず萬歲をさけぶこの正確無比の射擊に面喰つた數千の敵は我に彈丸無しとは知らず潰走、百の死體を殘して慘敗した、續いて十日午前零時松江縣城西門攻擊の時敵は頑丈な城門を閉して防禦したが、われにはこれを破る手段なきかと思はれた途端惡路のため落伍してゐた○○砲が暗夜の中を迷ひながら到着したのである、何といふ幸せであらうこれをぶつ放して城門を難なく破壞しこれに突入松江縣城はかくして落城した

## 部隊長支那負傷兵を見舞ふ

【上海十三日發國通】十二日午前朝飯前に二千の敵を殪した山田部隊の山澤部隊長は十三日午後一時北橋鎭郊外にある米獨佛支共同經營の赤十字「上海普慈療養院」を訪れ、同所に收容されてゐる支那の負傷兵を見舞つた、數名の部下に美しい菊の花束を持たした山澤部隊長が病院を訪れた日本は東洋平和のため正義の軍を起しいやしくも我に抵抗する敵は悉くこれを殪すが良民には絶對に危害を加へることはない、又支那兵と雖も負傷者は誠に氣の毒であるから充分に手當をして欲しいと述べた、わが軍を見て病院内の臨檢かと驚いた米、獨、佛、支の醫師もこの一言を聞いて感激、殊に數年前日本に滯在したことのあるドイツ人醫師エドモンド・バワー氏は片言の日本語で「有難う、有難う」を連發して喜んだ

## 肉彈、藤山部隊
## 黄浦陣地奪取
### 渡河大作戰に不滅の勳功

【松江十三日發國通】杭州灣上陸部隊の奇襲にもろくも敗走した敵の大部隊が先づ第一に防禦陣地を構へたのは朱市渡を中心とする黄浦江沿岸一帶であつた、わが迅速藤山部隊は世界に誇る敵前上陸の餘勢を驅つて八日午後六時挺身閔江南岸中頃村に達し麾下の野口部隊井上伍長、野上上等兵の率ゐる決死隊をもつて大膽なる敵前渡河を決行した、敵は正面の一角を中心に東西にわが部隊の奇襲に備へ雨霰の射擊をもつて必死の阻止を試みたゝめ第一に渡河した野副部隊、岩本部隊佐藤明少尉以下○○名の勇士は悲壯な人柱となり、續く結城伊佐雄中尉以下○○名の戰傷者を出したが、勇敢なる將兵一同は毫もひるまず敵兵一千を倒し九日午前四時見事に黄浦江渡河に成功したのであつた、かくて第一線を破られた敵は雪崩を打つて敗走し長谷川、竹下部隊の進出を容易ならしめわが勝利を確保するの勳功を樹てたのである

## 勇敢、海軍部隊の江上作業

【上海十三日發國通】艦隊報道部十三日午前十時半發表＝（一）十二日わが海軍航空隊は荒天を冒し全力をあげて陸軍追擊戰に協力、敗走する敵を攻擊するとゝもに無錫方面の軍需工場ならびに嘉定の敵本據を猛爆擊し敵に多大の損害を與へたり（二）加藤大佐の指揮する黄浦江封鎖船啓開作業隊は昨夕刻綿密なる計畫と勇敢なる行動により敵前より封鎖支那汽船中和を曳いて錨地を變更いづれも下流の浮標に繫留せり、この作業に當り陸戰隊は浦東側、比良、堅田、二見は江上より警戒、作業隊を狙擊する敵機銃陣地を猛擊、更にこれに先立ち午後五時佐藤大尉の指揮する部隊は敵前に果敢なる上陸を決行し寧紹公司倉庫附近を占領、折柄進出せる陸軍部隊と協力し南市攻擊及び封鎖警戒作業を容易ならしめたり

# 上海の一般情況
## 虹口一帶は明朗化
## 佛、英租界は混亂

【東京國通】十三日海軍省に達した情報によれば、上海方面の一般情況は左の如くである

一、十二日の支那紙に兪市長及び軍事委員會よりそれぞれ「上海同胞に別れを告ぐるの書」が掲載され、支那側はこゝに上海放棄を明かにした

二、虹口一帶は日毎に明朗の度を加へ邦人復興の意氣漸く盛んとなつた、去る十一日から中部校で殘留小學兒童に對して復習教授を開始し、來る十五日からは楊樹浦、租界内は勿論、八字橋附屬國方面に當る北部地區一帶（虹口クリーク以南、北四川路以西を除く）に邦人の復歸居住を許さることゝなり目下家屋の修理、水道、電話、電燈の復舊を急いでゐる

三、佛租界には嚴重な警戒網を突破して南市城內方面から多數の避難民及び敗殘兵（便衣又は無武裝の者が多い）が殺到し大混亂を呈してゐるが、英租界方面もこの影響をうけて對岸浦東の猛火と南市の殘敵掃蕩の銃砲聲とで陰慘な空氣がみなぎつてゐる、英、佛兩租界の米屋は供給不足のため十日以來閉店するもの多く、野菜の缺乏を來し、諸物價も共に騰貴し、今後の食糧問題は重大視されるに至つた

## わが○○部隊
## 廣平を占領

【石家莊十三日發國通】廣平にあつた舊劉汝明軍の卅二師を主力とする約三千の敵有力部隊に對して十二日朝來攻擊を續行中であつたわが○○部隊の主力は、頑强に抵抗する敵に對し猛襲に猛襲を重ねて十三日午後零時五十分に至り遂にこれを擊破、廣平を全く占領、○○健兒の面目を遺憾なく發揮した、敵はわが軍の猛襲に徹底的打擊を受け遂に約一千の死體と多數の武器、彈藥を遺棄して東方に潰走した

## 坂西部隊
### 沙河鎭を占領

【石家莊十三日發國通】十二日午後坂西部隊の一部は京漢線沙河鎭に潛入せる約一千の敵に對し裝甲列車および砲兵部隊の協力を得て猛攻擊を開始し、十三日午後三時砲兵部隊の猛擊に城壁の一角に突擊路が出來るや賊壓諸共城內に突入、遂にこれを占領した、敵はわが軍の猛射を浴びつゝ東南方に潰走した

## 陸の荒鷲部隊
## 西安城を空襲
### 敵機六機微塵に粉碎す

【○○十三日發國通】わが陸軍の荒鷲部隊は十三日正午西安飛行場を空襲した、島谷部隊は十三日午前九時○○根據地を出動し同十一時五十分長驅陝西省城西安を空襲敵飛行場大格納庫二棟及び庫內にあつた敵大型一機、中型二機、小型三機を微塵に粉碎し午後二時悠々根據地に歸還した

# 治法撤廢實施に備へ
# 省次長會議開催

治外法權撤廢ならびに附屬地行政權移讓の實施を目前に控へて滿洲國政府では鋭意これが準備對策を行つてゐるが、內務局では今回これが歷史的條約調印の精神を地方行政機關に徹底せしむるとゝもに法權撤廢ならびに行政權移讓に伴ひ發生する新事態につき種々懇談を遂ぐるため、十四日午前十時より國務院大講堂において省次長會議を開催した定刻開會劈頭星野總務長官の訓示についで御影池新內務局長官は新任の挨拶をなした後訓示を行ひ、ついで關東軍ならびに大使館側の挨拶あつて後調印せられたる條約に關する說明が行はれ、さらに引續き總務廳各部所管事項につきそれ〴〵指示があり、全員緊張裡に午後四時散會、ついで一同午後六時より興亞街の總理官邸における星野長官主催の招宴に出席の筈である、なほ十五日は同樣午前十時より開會、關東局ならびに滿鐵側の挨拶についで交通部及び民生部の所管事項につき指示があつて後一同隔意なき懇談を遂げることゝなつてゐる

## 人事往來

着京

▲竹內龜次郎氏（日立製作所）十三日來京ヤマトホテル ▲笹本吉雄氏（官吏）同 ▲二宮武夫氏（同）同 ▲黒瀬弘志氏（會社員）同 ▲蓮修氏（熱河省次長）同 ▲阿部信次郎氏（三井物產）同 ▲別宮秀夫氏（安東省次長）同 ▲和田忠氏（會社員）同 ▲篠田信二氏（同）同 ▲新館計親氏（同）同 ▲寺田文次郎氏（滿洲醫大教授）同 ▲江原綱一氏（哈爾濱市公署次長）同 ▲丸茂謙一郎氏（鐵工業）同

國都ホテル

▲田代政次氏（日本タイプウエイ）同 ▲淸水利雄氏（森永製菓）同 ▲長林彥太郎氏（官吏）同 ▲星名誠氏（鐵工業）同 ▲富松政夫氏（會社員）同向陽ホテル ▲阿部卓爾氏（同）同 ▲鈴木康三氏（日本運送）同 ▲難波星朗氏（官吏）同 ▲市川正友氏（同）同中央ホテル ▲今井春一氏（同）同 ▲篠原三男氏（同）同 ▲倉知四郎氏（鐘紡）同 ▲池本喜三夫氏（同）同 ▲三谷淸氏（官吏）同滿蒙ホテル ▲石三谷勵氏（同）同 ▲今元盛市氏（滿鐵社員）同

國際ホテル

▲中澤潔氏（同）同 ▲池田良吉氏（官吏）同 ▲大杉京太郎氏（材木商）同

蓬萊ホテル

▲由井信行氏（千代田生命）同 ▲橫內鐘男氏（官吏）同新京ホテル ▲森永不二夫氏（滿鐵社員）同 ▲上條嘉一郎氏（官吏）同 ▲村山中氏（同）同 ▲三木秀三郎氏（同）同 ▲瀧本覺治氏（同）同 ▲村田昌司氏（鑛業）同富士屋旅館 ▲上杉貞一氏（官吏）同 ▲田中重訓氏（同）同

## その日く

□ 新しい情勢に備へて省次長會議開く、建設への步調堂々たるを信じやう

□ 內政にもまた休日は無いことを、諸公身を以つて示したのを謝する

□ 移り行く上海にも明暗の兩相はあり、不平あらば乞ふ支那爲政者に言へ

□ 但しその爲政者たちは、目下明哲保身の策に他を顧みる暇無いかも知れぬ

□ しきりに何々週間の連續、たしか去年の今頃この統制も定めた筈だつたが

御挨拶

拜啓　時下愈々御淸適之段大慶至極に奉存候

陳者從來特に御高配相賜候合資會社淸水組は御蔭を以て逐日業務隆盛に赴き候段有難御禮申上候　就而は今般業務の刷新擴大を計る爲去る八月二十四日株式會社淸水組を創立、次て九月九日臨時株主總會に於て合資會社淸水組合併の件を決議し合併存續會社たる株式會社淸水組は合資會社淸水組の業務其他權利義務一切を繼承致候と共に新たに資本金壹千貳百萬圓內七百廿五萬圓拂込と相成り十一月十一日より新會社に於て營業繼續致事と相成候へば御了承の上從來通り引續き御指導御高庇に預り度伏而御願申上候

先は不取敢御挨拶旁々御願迄如斯御座候　拜具

昭和十二年十一月十一日

東京市京橋區寶町二丁目一番地
株式會社 淸水組　取締役社長 淸水釘吉

滿洲支店　大連市眞弓町五番地　支店長 渡邊俊藏
新京營業所　新京特別市八島通り三三番地ノ一　支店次長 黒岩正夫
奉天出張所　奉天市信濃町二一番地　支店次長 乙武信孝
哈爾濱出張所　哈爾濱電車街二八番地ノ一三
牡丹江出張所　牡丹江長安街一八八番地
鞍山出張所　鞍山南三條町三ノ四
營口出張所　營口南青堆子
天津出張所　天津佛租界九號路
北京出張所　北京王府井大街三號

# 教育の日滿一体
## けふ聯合會總會開催
## 劈頭、日滿將士に感謝文決議

新京日滿教育聯合會總會は十四日午前九時三十分より山口滿鐵支社長外多數の來賓の列席を得て記念公會堂において開催された定刻正面日滿大國旗の下に約五百名の日滿各學校會員が與ひ先づ日滿兩國歌を合唱して、國旗禮拜、教育勅語、訪日回鑾訓民詔書捧讀、宮城、帝宮遥拜後會務報告に移つた、報告及び協議終るや前線日滿軍警將士におくる決議文作成案提出されて全員賛同滿場一致可決、左記決議文を作成して各關係先へおくることとなつた

決議文

國家非常の時局に當り倶々獻身報國の至誠を捧げられつゝある日滿軍警將兵各位の御辛勞に對しては我等は常に感激措く處なし、本日日滿教育聯合會總會を開くに當り全會員の總意に依り玆に謹んで滿腔感謝の微衷を表し愈よ武運の長久ならんことを祈り奉る

次いで講演に移り民生部一條督學官は「學制の精神」と題して日滿兩教育界が相一致して進まんが爲の學制の根本的精神について詳細説明後映畫會に移り午後一時この教育界における日滿一體を示した意義ある會を終つた

## 白衣の勇士慰問に　けふ公主嶺へ
### 柴崎赤十字看護婦會長一行

日本赤十字篤志看護婦會新京支會會長柴崎總領事代理夫人副長赤木洋行夫人外十數名の有志夫人は公主嶺陸軍病院慰問の爲種々の慰問品を携へて十四日午前十時三十分新京發公主嶺へと赴いた劍舞、少女舞踊等にて同病院傷病兵に心からなる慰問をして午後七時三十分歸京の豫定である

## 軍犬慰問金　今後も受付く

過般滿洲軍用犬協會新京支部で募集した第一線出動軍犬に對する慰問金は係員の熱心と市民の同情により四百七十餘圓の多額に達したが支部では會員並に一般市民愛犬家よりの篤志寄附は無期限に喜んで受付けることになつた

### 軍用犬の購買

關東軍では十二月上旬大連奉天安東新京の四ケ所に於て軍用犬の購買をなすことになつたが購買頭數は十五頭の豫定である

## 無錢飲食捕はる

本籍長野縣更汲郡信田村現住所特別市興運路大德公司二四朝田竹雄（二七）は十四日午後一時半頃西五馬路飲食店「新世界」に於て無一文に拘らず所持金あるが如く裝ひ、六圓七十錢を無錢飲食したが屆出により領警署に引致留置した

## 娘夫婦の捜査願

本籍熊本縣玉石郡米富村大字二川字石尾、島村伊喜太郎方村田ツルさんから十三日新京署に捜査願出あつたが、被捜査人はツルさんの實子村田イヨさん（三一）と夫橋本畝雄氏と言ふ人である、兩名は小學校に通學する子供一人をツルさんに預け來京したが、以來たゞ新京とのみ記し住所番地を確實に明記せず通信するもので相談もある事ながら音信も出來ず困惑してゐるからとの理由であつた、尚兩名は市內小學校に勤務してゐる先生であるとのことだ

## 全滿滿人妓女・花柳病羅患者は十二割強
### 保健司對策に腐心

民生部保健司ではかねてより普濟會と協力して亡國病とも言ふべき花柳病の撲滅について種々對策を講じて來てをり花柳病傳染の直接の原因となる妓女の檢黴についても各地方機關を督勵して衛生工作を實施しつつあるが今回各機關を動員して全滿八萬九千二百七十二人の妓女名簿登錄者につき檢診を行ひ花柳病の有無を調査したところ前記登錄者中羅患者は一萬四百三十二人に達し、一二・三六パーセントを占めるといふ驚くべき羅患率を示した、なほこの外傳染性皮膚病、結核性疾患、トラホーム等に罹つてゐたものが四・七二パーセントあり當局ではこの羅患率を前提として新たに徹底的對策を講ずべく目下考究中である、羅患者の內譯を見ると次の通り

黴毒　一九〇〇人
淋病　六九九四人
軟性下疳　一五三八人

## 國際の苦力收容所
# 建設案行惱み
## 內務局の手で統制か

街の自由勞働者即ち苦力群の統制に關しては市街の美化或は防犯等の上から勞働需給關係特殊輸送等の見地から鑑み街の懸案としてその實現は要望されてゐたものであつたが以來新京署保安係に於てはこれが實現に向つて積極的に乘出し種々計畫の後勞働者の需給に最も密接な關係を有する國際運輸と數度の交涉の結果愈よ具體化して同社が主體となり東廣場日出町の一角に約百五十坪餘の苦力收容所を建築、これが運營をなすことに決定を見目下同地借地人へ發號に對し土地明渡し方交涉中であつて近き日の實現に對しては頗る期待を以て迎へられてゐたが、仄聞するところによれば今回の治外法權附屬地行政權の全面的撤廢移讓によつて內務局に於ては全滿的にこれ等自由勞働者の統制につき計畫しつゝある模樣で右國際運輸主體となつて建設せんとする苦力收容所の建築案に對し同局より中止方申込あつた趣きで本案は目下立往生の形にある、然し現に奉天、四平街方面に於ては實施されつゝありその統制は理論的にまた實質的に速かなる具體化を要望されるもので今後の成行は頗る重視されてゐる

## 治廢關係事項　解說放送プロ

新京放送局では治外法權の撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權の移讓に伴ふ諸法規の改變その他各種新事態の發生を一般に周知せしめるため、八日より各方面の關係者に依賴して日滿兩語に分けて解說を行つてゐるが、十五日以後の解說放送プログラムは次の通り、（各日とも午後六時廿五分から同六時五十分までの廿五分間）

△日語の部
十一月十五日（月）警察行政—治安部澁谷警務司長
同十七日（水）裁判、行刑—司法部古田次長
同十九日（金）郵政—郵政總局岡本副局長
同廿二日（月）同—關東局伊藤遞信局長
同廿六日（金）教育—民生部皆川教育司長
同廿九日（月）課稅—關東局三浦司政部長

△滿語の部
十一月十六日（火）說明日本の大乘心、强調對比發揮的行爲概況—治安部王參謀司長
同廿日（土）促成撤廢之覺悟—張司法部大臣
同廿三日（火）與中國之治廢運動、比較而昂揚滿洲國之歡悅—外務局李參事官
同廿七日（土）謳歌撤廢之眞意、與一德一心—郵政總局鄭總局長
同卅日（火）說明全般的治廢精神、强調應知報恩—總務廳郭宣傳科長

## 鮎川日產社長　けさ東京へ

滿洲重工業會社の設立ならびにこれに關聯して滿鐵側より引繼ぐべき各種事業、職員等につき種々協議を遂げ精力的活動を續けてゐた日產社長鮎川義介氏は新京における打合せも略一段落となつたので近く東京において開催すべき日產會社の株主總會その他の準備を行ふため豫定の如く十四日午前七時四十五分新京飛行場發飛行機で東京へ向つた

## 滿洲國入り警佐中から
# 九股長を內定
## 特務科に檢閲股を新設す

十二月一日警察權の接收と同時に大使館、關東局から約四百名の日系警察官が滿洲國入りするので現在の首都警察廳日系と合し六百名となりこれが合理的配置に關しては連日日滿當局者間に於て協議中であるが、新京署に於ける出版物の檢閲等は大體現在の人容通りそのまゝ首都警察廳に引繼がれることに方針決定、特務科に檢閲股を新設することに決定した、引繼がれる十一名の警佐の中九名程は新設の各股その他の股長となる模樣で目下ポストを協議中である

## 領警署の閉幕慰勞宴

新京總領事館警察署も愈よ本月三十日限り廢廳三十年の歴史を閉づることゝなつたが、十五日午後六時より中央飯店に於て廢廳に對する署員の慰勞宴を開催することゝなつた

## 醫師考試　願書受付締切

民生部保健司では來る十六日から十二月四日まで第一回醫師考試を施行するが、十三日考試願書の受付を締切つた結果受驗者總數は二百九十名であつた、國籍別に見ると內鮮人共、同數の七十二名、滿人百四十六名で、內婦人の受驗者は日人二名、滿人三名あり郭命芝といふ二十一歲の滿人女性が受驗者中での最年少者である、變り種としては醫學博士の學位を持つてゐる日本人の齒科醫が一人願書を提出してゐる、なほ考試委員の氏名は次の通り

考試委員長（民生部次長）宮澤惟重、主席委員（民生部技正）黑井忠一、委員（民生部理事官）趙國仁（民生部技正）川上六馬（同）近森監介（民生部事務官）成田彥政（國立衛生技術廠長）阿部俊男（滿洲醫科大學教授）神田憲太郎（滿洲醫大講師）岡西爲人（新京醫學校長）山口清治（新京醫學校講師）入江義文（同）瀧津久次郎（同）永山寬、（同）末吉彌吉（哈爾濱醫學專門學校校長）閻德潤

## 新生座の初日公演　ファン殺到す
### 本紙半額券を御利用下さい

本社後援の新興浪曲新生座一黨の初日公演は久し振りの浪曲に、同一黨の持つ熱と力が反映して、超大入滿員の盛況を呈し頗る大好評を演じた、いよいよ今日一日の名殘り公演であるが、初日の盛況に日曜日の夕に賑ひを加へて、新生座一黨のハリキリ讀物に國都浪曲ファンの大盛況を豫想される

尚初日入場者の中で景品付入場券の當選者中左記番號に該當する者申出なかつたが今夕會場迄申出られたいとのことである、本日も本紙愛讀者半額券を刷込んであるにつきどしどし利用願ひたい

九八番、一二八番、三〇八番、九七四番

## 中西理事赴奉

中西滿鐵理事は十四日午前十時はとで新京發奉天へ赴いた

## 張總理歡迎
### 東京の提灯行列

…（◇）…

十日東京市主催歡迎提灯行列に答へる東京公館に於る張總理

## "さらば地方委員"
### あす名殘りの委員會開催

滿鐵附屬地行政の諮問機關として輝やかしき足跡をのこした滿鐵新京區地方委員會も附屬地行政權の移讓と共に永久にその姿を消すことゝなつたので最後の地方委員會を十五日午後二時から滿鐵新京支社會議室で開催地方委員解散に關する件につき協議し奉天で開かれた全滿地方委員聯合會常任委員會の結果につき大原議長から說明があり特別市關屋副市長から新市制に就いて說明がある豫定である

## 消える新京領警両署今昔物語り（二）
# 僅か一年餘にして　長春、公主嶺逆轉
### 明治四一・四・二〇長春署開廳

かくして新京警察署は生れ出てたが然し當時相接する附屬地、附屬地外の二つの地域に系統を異にする二つの警察機關が併立することは事務的に臣民保護の見地に、又清國官憲との交涉等の齟齬杆格を來す等のため帝國行政の不統一を暴露する場合無きを保せずこゝに南滿洲施政の統一を圖り併せて各機關の運用を圓滑ならしめるため明治四十一年十月十日勅令第二號を以て

### 都督府官制に

改正が加へられると共に勅令第五號により「在南滿洲帝國領事館警察官は關東都督府警察官を兼ねしむることを得」と定め、結局州外に於ける行政機關に顯著なる改正が行はれ以後警察事務の執行は附屬地の內外を問はず都督府警察官が當ることゝなつて始めて滿洲に於ける警察事務が統一綜合さるゝことゝなつた　◇

### 翻つて公主嶺

警務署長春警察官吏派出所が設置されて以來附屬地內に於ける居住者が增加の傾向にあつたが、その翌年明治四十一年四月二十日には警務署、同支署の名稱位置、町域等の改正があり長春鐵道附屬地に長春警務署の設置となり從來の公主嶺警務署を警務支署に變更され僅か一年餘の後には長春、公主嶺その主客を轉倒して長春は本署となり長春警察署こゝに生れてこれが初代署長として遠藤盛邦警視が着任した

この事實から眺めまた當時の人口統計からして明治卅九年五百卅二人（一五〇戶）が明治四十一年末にして長春警務署管內のみで一躍二千七百卅五名（六百九十九戶）となつたもので新開地長春がかくまでに急速度の發展過程と辿り、且又重要性を增大しつゝあつたものであるかゞ察知されるものである、その後急激の變化もなかつたが從來の公主嶺支署の管轄に屬してゐた四平街が漸次特產物の集散地として發展し殊に四鄭鐵道の開通によつて益々重要性が增大し大正五年八月十四日四平街警務支署を設置、公主嶺と共に長春警察署の支配下に置かれることゝなりこの管轄擴大はひいて當署の重要性を完全に裏書するものであつた　◇

### 憲兵警察官の統合制に

續いて大正六年八月勅令第八號を以てなされた官制改正で所謂憲警合同制が實施せられよつて事務の連絡統一と圓滑を圖り斯くして都督府時代も末期に迫ひやられ一轉して大正八年關東廳時代に導入されるに至つたが、既往都督府時代十二年の間長春警務署々長は

在任一年五ケ月の遠藤警視に續いて明治四十三年九月着任石本米次郎警部（在任約一年）
同四十三年十月着任田守市郎警部（在任約六ケ月）
同四十四年三月着任吉田穩次郎警視（在任約二年六ケ月）
大正二年八月着任亞信常彥警視（在任約五ケ月）
大正三年一月着任渡邊清警視（在任二年三ケ月）
大正五年三月着任橋本法愼警視

と七名の頻々たる更迭を見警察官の異動昔から斯くの如しと今さらの如くその異動の頻發を感ずるものである、以上の如く都督府廢せられるまで七名の署長更迭の間附屬地の人口は一路增加を辿つて大正七年末一萬八千四百七十九人（二千九百五戶）と二萬に達する都市態樣を備へるに至つた【寫眞は初代署長遠藤盛邦警視】

## 白衣の勇士　新京陸軍病院へ

白衣の勇士十名旅順より十四日午後三時來京、五名は新京陸軍病院へ入り後五名は哈爾濱へと向つた

## 新銳航空母艦「飛龍」進水式

【横須賀國通】横須賀海軍工廠で建造中の新銳航空母艦飛龍（一〇、〇五〇噸）はいよいよ來る十六日午後二時卅分から御名代伏見軍令部總長宮殿下の台臨を仰ぎ晴の進水式を舉行する、かくて帝國海軍に更に一大勢力を加へることゝなつた

## 躍進蒙古紹介展　蒙古會館主催「寶山」で開催

財團法人蒙古會館では來る十一月廿日より卅日に至る十一日間寶山百貨店五、六兩階において「躍進蒙古紹介展覽會」を開催し、蒙古の文物制度ならびに產業狀態を語る參考品寫眞資料を公開し、一般市民の蒙古に對する認識を深める管である

## 西廣場校吉田訓導榮轉

西廣場小學校首席訓導吉田富士彥氏は今回鐵嶺小學校長に榮轉同訓導は十年四月來任以來瀨川校長を輔けて今日の西廣場校をきづき、且つ新京教育會にも盡力多く兒童はもとより父兄間にも信賴を深くしてゐた篤實な教育家である、赴任は十五日午前十時發はとの豫定である

## 新生座一行來社

十三日夜を初日に公會堂で開演した新生座八洲東鄉、艦甲齊大虎、宮川吉野、京山爲右衞門、都家三勝の一行は早島興行部主早島松次郎氏と挨拶に來社

### あす（十五日）

▲國民精神作興週間第六日（神社參拜日）
▲赤十字デー第一日
▲結核豫防週間第一日
▲七五三祝
▲日滿軍警慰問袋募集締切、兩婦人會
▲故三井良太郎畫伯遺作展、公會堂
▲福民獎券開彩

### 今晩の主なる演藝放送

▲七・三〇聯隊歌（旭川）步兵第二十六聯隊有志外▲七・四五ラヂオドラマ「白衣の天使」（東京）松竹大船撮影所連中▲八・三〇日曜講談「日淸戰爭の頃」（東京）伊藤痴遊▲八・五〇浪花節（大阪）天中軒雲月


事務用品　一般印刷　文祥堂　本店 東京銀座　康德會館　電2 1665 3495

明十五日（第三月曜日）は定休日に付午勝手休業させて頂きます　三中井

日本玉子　滋養絕大の純白新鮮毎日產壹千餘個　卸小賣販賣　公主嶺動町二ノ一　公濟昌養鷄場　電話八五番

女子給仕募集（某官廳食堂）年齡十七八歲より二十五、六歲までの女性、勤務時間は午前十時より午後五時まで日曜、祭日は休業、通勤住込み共可給料面談　右志望の方は　電話②四〇五一番

店員募集　年齡十七歲より廿五歲位迄內地人に限る保證人を要す履歷書持參午前中面談　富士町二丁目　近江印刷所

給仕募集　年令十八歲位迄の內地人の方希望者は履歷書持參本人來談あれ尙市內に確實なる保證人を要す　面會時間午前十時より午後四時迄　日本橋通二八（新京金融組合二階）　滿洲金融組合聯合會　電（3）六八四五

住宅向貸家　場所　富士町六丁目四番地（東廣場より東約一丁）　間數　六疊、四疊半、二疊　右御用の方は　伊東號支店へ　電話（3）五四一四番

讓飲食店　市內目抜の場所特殊飲食店盛業中なれど歸國に付格安至急讓り度し　姓名在社

貸室　場所　寶山デパート前大經路角興亞ビル內二階、三階　室數　獨身向洋室大小二十四室（備品付）　御希望の方は左記へ御照會下さい　興和ビル內事務所　電②四九〇九

女店員募集　年齡十七歲より廿二、三歲迄　市內に確實なる保證人を要す詳細は面談の上　中央通　ヤマト屋

貸家　四疊半 十三室　六疊 八室　共同炊事場同食堂同便所、浴室及電話附全部一口として貸度し　東二條通三五　松浦組　電③二八〇一

貸家　日本橋詰、新京ビル階上　事務所又住宅向數室　家賃廿七圓、三十五圓、四十圓　新京ビル階上　寶洋行　電3三七三二

貸家　場所　祝町二丁目七番地ノ二　住宅　六疊、四疊半　御希望の方は祝町二丁目五番地　青井表具店　電③三六一六二

貸室　溫水煖房・水便、浴場　其の他設備完備　御希望の方には賄の需に應ず　羽衣町二丁目　羽衣莊　電話3二七八一

滿員御禮　新興浪曲　新生座一黨　總大なる御聲援の下に大入滿員の盛況を呈し厚く御禮申上ます　愈々十四日限り　再び聽けぬ大競演會　今日の日曜は是非公會堂へ　（新京日日新聞の割引券を御利用下さい）　於記念公會堂

## “人情紙風船”
### ……東寶にもまた佳作あり……
東寶 前進座 作品

◇……山中貞雄の東寶入社第一回監督作品として前進座一黨と組んで發表されたものである、三村伸太郎のシナリオは默阿彌の書いたものから取材されたと言はれ、江戸深川の陋巷を背景に、この棟割長屋に住む色んな人達の姿をとり上げ、こゝから疲れた生活者の斷片を描かうとしてゐる、一口に言つて仕舞へばこれ迄の山中貞雄の作品系列を一歩も出てゐるとは思はれないのであるが、名實相伴はない、驚嘆すべき濫造ぶりを見せてゐる東寶作品中にあつては見るに足る佳作である。

◇……主要人物は中村翫右衞門の髮結新三、河原崎長十郎の浪人海野又十郎と、これに市川笑太郎の彌太五郎源七――新三は彌太五郎源七に睨まれ脅され毆られひどい目に逢ひながらも楯つかうとする意地つ張り、余り強くないくせに顏でも利いて、强いもの偉いものには反撥したい不良、よくある庶民の一つの型を代表する男である。又十郎は失業武士、父の友を唯一の頼みに就職の口を探してゐる夫婦暮し、無氣力な、父の友以外に希望のない生活、されば、すげなく斷られては又十郎はともかく、女である妻にしてみれば生きる望みも樂しみも失つて仕舞つたのであらう、醉つて寢た夫と共に死んでいつた、妻の手内職にしてゐた紙風船が風に吹かれて溝に飛んでゐる「なんだ心中か」といつた長屋衆。新三も彌太五郎一味に呼び出されて斬られに行つた。一方では白子屋お駒と番頭忠七が駈け落ちを企てゝゐる。

◇……突つ放して書に無情感を打ち込んだのであらう、これは一應感じさせるものを有つてはゐる、巧緻な行き屆いた演出もとり上げていゝ、又十郎が酒屋で家主の口からすげなく自分の就職斡旋を斷つた武士の惡口を聞いて笑ふ笑ひも悲しい、又十郎の妻の存在も少い言葉、動きの中に大きな意味を有つてゐる、其他傍系に出て來る長屋の人達の動きも巧みに把えられてゐる、雨が降り晴れ、その日々の天氣と長屋の人々の日常との繋りも細やかに重復されてあるが示される、全く完璧な書であるが、然し、それらのものがありながら尚物足りないものを感じさせるのは、この作品が山中貞雄の類型を脫してゐないからである。

◇……總てが山中貞雄流に消化されてあることが却つて惡い結果を生んでゐるとも言へやう、この人はもつと難しいものに突つかゝつてゆくべきだ、この作品に就いて言へば、器用な圖柄に塗込んだこゝにある無情感を土台にして、更らにひし〳〵と迫る底强いものがあつて欲しいと思へることである、欲ばつた言ひ方であるが、人生を描くためにはさうならなければならない、自分好みのものだけを何時までも處理してゐるのは惜しまれることだ。

◇……前進座一黨は愈よ熟練してきた、長十郎、翫右衞門、山岸しづ江から脇役に到る迄非難の點がない、霧立のぼるは宣傳價値を添へるためだけの存在。難解なものではなし前進座、山中の名前も魅力、高級ファンだけでなくとも迎へられるものがあらう。帝都キネマ上映中、寫眞はその一場面 (N生)

### 林長二郎斬らる
### 顏面に大怪我

【京都國通】問題の林長二郎(三〇)は、十二日午後五時五十分頃東寶京都撮影所で撮影を終へての歸途、暴漢のため剃刄樣のもので左頰を耳下から鼻の下にかけて斜めに斬りつけられ、長さ十二センチ深さ一センチ、骨膜に達する重傷を負つたが、三週位でどうにか傷跡も殘らぬ程度に治る見込である、犯人は廿四、五才位の男である

### 米佛代表映畫監督に文献贈呈

外務省文化事業部に對し兩氏宛日本文献の寄贈方を懇請中の處今度同部より國際文化振興會を通じて英佛文の「日本文學史」「源氏物語」「蕉松傑作集」「東洋の理想」等十數部の書籍が兩監督宛發送された兩監督がこれ等文献によつて得た過去の日本に對する認識と自ら來朝に由つて得る現代日本への觀察とにより如何たる國際映畫が製作されるか興味ある問題である

日本最初の國際映畫として世界映畫界にセンセーションを起した日獨協同作品「新しき土」を製作した東和商事の川喜多長政氏はさきに出つて獨伊其他獨乙語系統國に對する映畫による文化宣傳の端緒を築いたので、第二次計畫として米國或は佛國映畫界と提携して英語系統國並びに佛語系統國に日本映畫進出の途を築かんと米のジョナフ・フオン・スタンバーク氏、佛のジュリアン・デュヴィヴィエ氏と種々交渉中であるが、兩監督の日本に對する認識を深める爲

### 「スパイ戰線」
### 朝鮮總督府檢閱料免除さる

東和商事のヒット映畫「スパイ戰線を衝く」は先に內閣情報部及び各團體の推薦を受け帝都封切りに際しては絕大なる興行成績を納めたが朝鮮封切に際し、朝鮮總督府は檢閲制度始まつて以來洋畫として初めての檢閲料免除の恩典を受け剩へ朝鮮總督府中央情報委員會の激賞を受け、同會の推薦狀を授與された、これは同會第一回の推薦映畫である

國都全ダンサー連で結成されてゐる國防婦人會大和分會の活躍はあちらこちらで見受けられるが▼扇房會館班では先頃の太原陷落を祝ひ同夜十一時を期し「君ケ代」を合唱した、この合唱を聽くや並居る客人思はずダンサー連の大和撫子の發露を讃へた▼この

島根澄子さんはサボテン子が踊る度事に歲に似合はず幼な子の樣な可愛らしく恥かし相な態度をするので、こちらにばかりかとよく見て居ると誰にでも同樣らしい、かつては川崎ホールのNO1だけあつてお客に對するサービス態度は滿點だ

帝都キネマ―不良靑年と人情紙風船」は初日や不調の氣配を見せたが二日目は順調な入りを見せた「紙風船」


新興浪曲 新生座一黨
十三日、十四日(二日間) 於記念公會堂
# 讀者半額券
本劵持參者に限り入場料壹圓のところを半額割引(但し大人一人一枚限り)
新京日日新聞社



新興浪曲 新生座一黨
十三日、十四日(二日間) 於記念公會堂
# 讀者半額券
本劵持參者に限り入場料壹圓のところを半額割引(但し大人一人一枚限り)
新京日日新聞社


と「不良靑年」の取組みは番組として均衡のとれないもので客受けも惡くはない▲次週は十八日から問題の「スパイ戰線」と阪次郎の「血路」、スペイものとチャンバラものゝ併立、强力番組である、おだてる譯ではないが洋畫を强氣に掲げ得る度胸があるだけに、こゝのプロは中途半端な東寶系作品をカバーなし得て相變らず强力を誇つてゐる▲先づ第一に歐洲ものを派手に賣ることが必要とされやう

月曜 丙午 佛滅 危 心宿
舊十一月十三日 十月五日

●一白の人 心に期する所ありても實行力に乏しからん 乙と丁と申が吉
●二黑の人 善美なる發達を遂げ偽す所功多く名利擧る 申と庚と壬が吉
●三碧の人 有望なる日なれば熱誠を籠めて萬事に當れ 乙と丙と丁が吉
●四綠の人 名望揚り爵職と信用を増すべし開店普請吉 丙と丁と辛が吉
●五黄の人 午前中の好成績も午後には減退すべし注意 乙と坤と庚が吉
●六白の人 策略に缺陷を生じ蹉跌する事あるべし注意 申と辛と癸が吉
●七赤の人 物事意の如く成らず勇氣を失ひ苦悶を襲ふ日 乙と庚と壬が吉
●八白の人 辛酸を嘗めし效能も現はれげ憂鬱に閉さる 庚と壬と癸が吉
●九紫の人 靜穩なるを第一とし萬事手控へするが安全 巽と辛と壬が吉


映畫は日活
# 限りなき前進
小杉勇 轟夕起子 江川宇禮雄 主演
原作×小津安二郎 脚色×八木保太郎 内田吐夢監督
☆封切前から何故この映畫は問題になつてゐるか?

第一の理由
第一の理由 本邦映畫界の最高スタッフとも云ふべき「人生劇場」「裸の町」の名コンビ、内田吐夢と八木保太郎が一小津安二郎の原作を得て撮影日數半ケ年骨身を惜しまず心血を注いで完成した傑作だから。日本映畫史に藝術的にも娛樂的にも不朽の名を飾る名畫であるから。

第二の理由
第二の理由 「美しき鷹」で名演技を示した轟夕起子が、小杉勇の吐夢監督のもとに、江川宇禮雄の熟練をへて更に新たな演技を見せてゐる。……

第三の理由
第三の理由 左に拔萃した如く映畫批評界の權威者諸氏が筆を揃へて激賞してゐるからである。サンデー毎日(岩崎昶氏評拔萃)「限りなき前進」は、……

キネマ旬報(友田純一郎氏評拔萃)……

封切迫る

同時封切 月形龍之介 主演 血祭三代目
新京キネマ



廣告の御用は電話(3)三三〇〇番へ

すうぐちぐ醬油ヒガシマル
特約店 新京 西村洋行 電(3)五四五八



# 玉突場急讓
吉野町目拔の場所目下盛業中なるも歸國に付格安至急讓りたし御希望の方は御來談を乞ふ
永樂町三丁目十六番地 天昌洋行 電話三―一六一七



# 毛糸 紅屋
祝町二丁目太子堂前 電話(3)二八三〇番



大河内傳次郎主演 血路 「スパイ戰線を衝く」と併映 十八日 帝都キネマ



# 月下の進軍
前線へ!前線へ!無敵皇軍の進撃譜
お待兼ねの力強き進軍の歌いよ〳〵發賣
唄 上原敏 合唱 ポリドール合唱團
佐藤惣之助 詞 阿部武雄 曲

◉大好評時局流行歌
☆戰線の月 東海林太郎
☆支那の兵隊さん 榎本健一
☆黃昏の戰線 東海林太郎
☆南京爆擊隊 東海林太郎
☆男なりやこそ 上原敏
☆軍事郵便 東海林太郎
P―980

ポリドールレコード



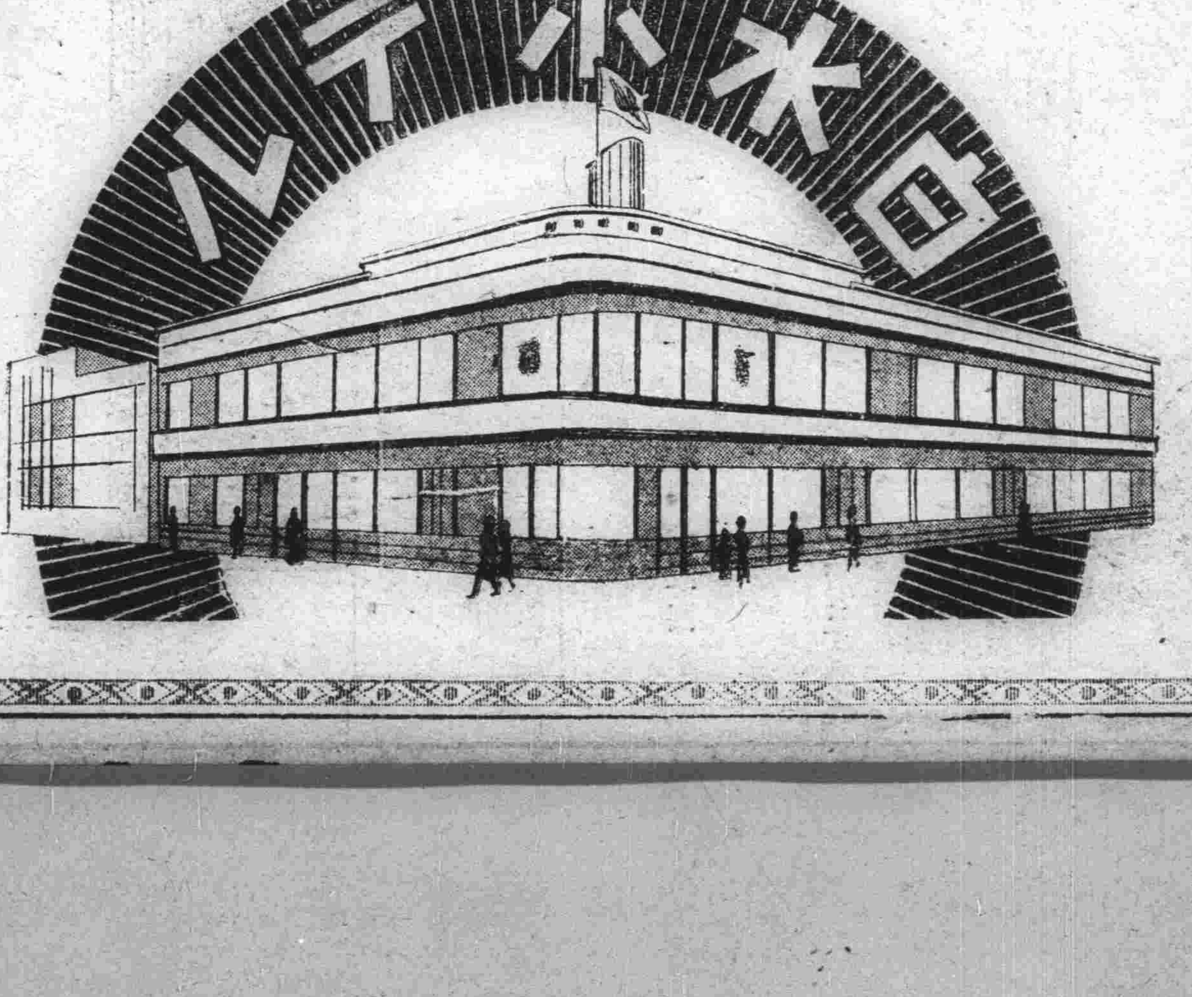
大好評に付き拾五日まで日のべ
# 滿員御禮
放送局發行の優待割引券を御利用下さい (十五日まで通用)
扇芳亭ジャズバンド特別出演 ヴァイオリン…平野國雄 トロンペット…宮下虎夫 ドラム…中野三郎 アルトサックス…渡邊美好 ピアノ…ヘレンアーサー
グランド、アトラクション「ハンガリア・ショウ」
佛パテナタン作品 マルセルシャンタル主演「熱風」
佛フラック作品 シモーヌシモン主演「みどりの園」
豐樂劇場



內閣情報部第一回御推薦映畫
# スパイ戰線を衝く
前線の兵士は銃を執れ! 銃後の國民はスパイ警戒し撲滅せよ
十八日より堂々封切
同時上映 傳次郎の 血路
帝都キネマ

七五三お祝撮影は是非當館へ!(目下二割引奉仕中)
# 佐々木寫眞館
東一條通(カフエー赤玉横) コロネ美粧院前 電③六三八〇







御住居と店舗 十三日堂々開館

## 御家庭の延長
大衆高級下宿
●一日の勞苦を忘れるには先づ靜かな落付きの良い御住居から!御通勤に御買物に便利なそして健康上空氣の良い安住地を御選び下さい
●場所 興安大路康平街角
●設備 御來客用應接間其他完備せる白水ホテルを!
●室 六疊、四疊半、朝夕二食、専屬女中付

貸店舖
間口三間奥行六間造作希望通いたします御希望の向は至急御來談下さい

忠靈塔 ガス會社 康平街 興安大路 白水ホテル

# 白水ホテル
康平街興安大路角 電話②三二九五番

# 青春の宿

須藤鐘一作
柴谷宰二郎畫
（禁上演上映）

（四〇）

不安の人々（二）

けふの——この不安におのゝいてゐる朝でさへも、やはりさうだつた。

ドアをひらくと——彼女の心臓に對して不思議な作用力を持つ視線が、眞正面から迎へた。

『やあ、峰島さんか——けふは兄さんが見えないやうだが——』

『はい……昨夜から歸つて來ないのでございますが……』

『うちへですか』

『はい……』

『をかしいね。どこかへ、泊つたのかな』

『さうかと、わたしども、思つてをりましたのでございますが……泊りさきから、こちらへ來はしないかと思つてをりましたんでございますが……』

『どこか、泊つてゐる先に心あたりでもあるのですか……』

『いゝえ、別に……』

『ひよつとすると、缺勤するとでも、電話をかけて來てゐるかも知れないね——聞いてみよう』

銀藏は受話器をとつて、交換室を呼び出して訊ねてゐたが——讓治から、電話はかゝつてこないといふのだ——念の爲に、人事課に問ひ合せたが、やはり、同じ返事だつた。

『何んともいつて來てゐないといひますが……』

『さうでございますか』

『なにか、心配なことでもあるんですか』

『いゝえ、別に……』

千鶴子は、讓治からいはれてゐる——耀子には、すべてを打ち明けてあるが、そのほかのものには——銀藏にも打ち明けてはゐないのだから、そのつもりでゐなさいと——千鶴子は、銀藏には、打ち明けても——兄の過去や、偏見に對する一家のうらみやを——他言される心配はないと思ふのだが、兄があまり多くの人に、心配をかけたくない氣持であることを思ふと自分の口からいへはせぬと思ふのだつた。また、耀子にきいてみれば、わかるかも知れぬ、と思ふがそのことを銀藏にいふことは、すまぬ樣な氣がする。

千鶴子は——つひに、銀藏から、何もうることも出來ずに——自分の職場に歸らねばならなかつた。

十時頃——千鶴子に電話がかゝつて來た。もしや、兄からではないかと——電話口へ出てみると、それは伜の上を案じた母からのものだつた。

『……こちらへは、まだ、いらつしやらないのよ。うちへも、歸らないの……』

その一日は、千鶴子にとつて、實に、長い——苦しい一日だつた。

と——もう、退社までに、三十分か四十分——といふ時刻に、給仕が來て——

『峰島さん、庶務課長さんがお呼びです——』

課長室のドアをノックし

『おはいり——』

といふ、女の聲に、はつとしてドアをあけると、そこに銀藏とならんで、椅子に掛けてゐたのは、耀子だつた。

『千鶴子さん——兄さんが、昨夜から歸らないのですつて……』

『え、……』

『心配なさることないわ——わたし、ちよつと、心あたりがあるの——』

耀子は、兄にきかれたくなく思つたのか

『千鶴子さん。あなたも一緒にこゝを出ませう——もう歸つてもいゝのでせう』

『はあ……あの、もう、三十分ほど……』

**銀座キネマ** 電3六四六五

十二日より十七日まで 階下四十錢

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 東日・大每ニュース | 12・00 | 2・33 | 5・05 | 7・40 |
| 八幡船隊 | 12・07 | 2・40 | 5・12 | 7・47 |
| 花ひらく閨 | 1・05 | 3・37 | 6・10 | 8・45 10・08 |

十八日より 原駒子主演 女左膳（前後編） 大内弘 毛利峯子 主演 軍國母の手紙

**帝都キネマ** 電2一四〇五

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 朝日事變ニュース | | 12・10 | 3・32 | 6・54 |
| 人情紙風船 | | 12・19 | 3・41 | 7・03 |
| 豫告篇 スパイ戰線を衝く | | 1・51 | 5・13 | 8・35 |
| 不良青年 | | 1・54 | 5・16 | 8・35 |

12日より17日まで 階下十十錢

十八日より 友邦獨逸が贈るスパイ映畫 スパイ戰線を衝く 東寶映畫 大河内傳次郎主演 血路

**長春座** 電3五七七六

階下六十錢

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 獨逸名所ニュース | | 2・30 | 5・12 | 7・49 |
| 事變ニュース | 12・06 | 2・47 | 5・29 | 8・06 |
| 太郎五の髭 | 12・15 | 3・02 | 5・34 | 8・2 |
| 手選形花 | 1・13 | 4・0 | 6・32 | 9・19 10・21 |

久松三津枝 阪東好太郎 主演 からくり女庭訓 佐分利信・川崎弘子 桑野通子 主演 進軍の歌 次週封切

**岸本チエーン映画御案内**

**豐樂劇場**

| | | | |
|---|---|---|---|
| みどりの園 | 11・30 | 2・25 | 6・20 |
| ハンガリアンショウ | | 4・00 | 7・50 |
| 熱風 | 1・00 | 5・00 | 8・50 10・05終 |

十一日より 階下八十錢

**新京キネマ** 14日より17日まで 階下三十錢

| | | | |
|---|---|---|---|
| あゝそれなのに | | 3・07 | 6・57 |
| 朝日事變ニュース | 12・10 | 4・00 | 7・50 |
| 彥山羅修 前篇 | 12・19 | 4・09 | 7・59 |
| 彥山羅修 後編 | 1・44 | 5・32 | 9・22 10・43 |

**朝日座**

12日より3日間 30錢

會大特の婚結と愛戀

| | | | |
|---|---|---|---|
| 戀愛篇 | 12・10 | 3・30 | 7・05 |
| 結婚篇 | 1・05 | 4・55 | 8・18 |
| 門衛左仁霧雲 | 2・29 | 6・00 | 9・30 10・32終 |

**新京キネマ** 十一日より みどりの園 ハンガリアンショウ 熱風 豊劇

琴三味線 其他和洋樂器 吉野屋樂器店 電3三〇六八


## 貸家御案内

本日の空家

◇蓬萊町一・一五・家賃六〇圓二室住宅・家主梅津電（3）二〇三三
◇羽衣町一益濟寮前・家賃一二〇圓三室八坪土間店舗向家主隆泰公司電話（3）二〇三三
◇羽衣町一・八・家賃六五圓二室住宅向・家主同人
◇百〇街五一〇・家賃三八圓三室住宅向・家主中山電話（2）二六五一
◇明倫街明倫ビル・家賃六〇圓三室住宅・家主花井電話（3）五五七三
◇錦町四・二五・家賃一〇〇圓四室住宅向・家主昭和金融會社電話（3）五七七三
◇吉野町三弓岡ビル・家賃二七圓一室アパート・家主弓岡ビル電話（3）二七二五
◇梅ケ枝町三・一四・家賃三二圓一室アパート・家主梅ケ妓アパート電話（3）三二八九
◇昌平胡同一一八・家賃四四圓三室住宅・家主花岡崇智胡同一〇八電話（2）一三二六
◇清明街二〇八・家賃三五圓二室住宅・家主日高電話②四九三五
◇興安通三四・家賃七〇圓四室住宅・家主長谷川工務所曙町三・二〇電話（3）三〇二一

○御問合は直接家主へ願ひます○貸家貸間掲載御希望の方は當所へ御一報下さい

## 電氣御相談

◎民間建築工事の設計監督は無料で致しますから相談所を御利用願ひます
◎御需用家單獨で會社の營業當局に依頼し難いことが御座居ます場合には御需用家の爲に御斡旋致しますから御心安く御相談下さい
◎其他電氣看板サインの考案設計・家庭用電氣器具の使ひ方等に就ての御相談に應じます

電業支店 電業相談所 電話3 六五二一 二二五六

新京區公示第二十三號

一、十一月六日施行新京附屬地汚物拂下入札ハ都合ニ依リ取消シタルニ付之カ實施ハ左記ニ依リ施行ス

昭和十二年十一月九日

南滿洲鐵道株式會社 新京支社地方課長事務取扱 村田稔

記

一、拂下法 競爭入札
一、入札月日 昭和十二年十一月十五日自午後一時至三時
一、開札時間 同 三時
一、開札場所 新京支社經理係

右入札希望者ハ當日保證金參百圓持參ノ上出頭セラレタシ其ノ他入札心得ハ當社衛生係ニ就キ承知セラレタシ


冬洋服類品揃 質流洋服 金城洋行 新京吉野町二丁目十六

新聞の御申込は 電3・二二〇〇

鑛山 新鑛業法に依る手續一般調査各種製圖施業案鑛床說明書其の他書類一切 新京東二條通四一 大谷鑛業製圖社 大谷泰三 電話（3）六五九五番

青田齒科醫院 長春座前弓岡ビル二階 電話㊂五六八二番

呼吸器胃腸病 レントゲン科、小兒科 婦人科、腦神經科 併置 本田病院 （看護婦見習看護婦募集） 病室、本館、別館入院隨意 新京建國路四一〇（白山公園南側） 電話②一五三五番

青柳の鋤すき 新京祝町三丁目

先づ新鮮な果物はコドノに御下命を 新鮮果物 コドノ 祝町二丁目 電③二九七五 新京キネマ前

ふぐ料理 酒の安兵衛 日本橋通り 電話三五六二一

灘酒なお座敷と居心地の好い江戸ッ藝妓の御もてなしどうぞ御贔負に 料亭 鯉川 日本橋通三六（正金銀行横） 電③三八五〇

八丁 料亭

ふぐ料理 鍋物いろく タイヤ街 京花 電③五八〇七

御料理 住吉 三笠町二丁目 電三三四一

十五屋 關東つきぬき 福だんご 美味第一 徳いなり 出前迅速 タイヤ街 電（3）六八三三

パアマネント部新設 料金五圓 御婚禮は是非當院へ 御婚禮用衣裳と精巧なカヅラを取扱揃へて居ます ダイヤ街通り（老松ビル） 老松美粧院 電話③六三四九番

冬の和洋服類は三浦屋へ！ 祝町三ノ三開花前 電話㊂三七七五番

宇治茶 世帶道具の御用なら信用ある當店で 輸入組合加盟店 電々會社特約店 日本橋通り三笠町角 河久商店 電（33）204番

料亭 三樂園 梅ケ枝町 電（三）六三一七〇一・六一四〇三

新マツダランプ 二重螺旋纖條 單螺旋を更に螺旋に捲いたもので之により纖條の熱損失を極度に少くし能率を著しく向上しました 新京日本橋通十八 電氣の店（株）伊關商店

大正九年十二月二十四日　第三種郵便物認可

# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三二〇　營業局專用(3)三二〇五
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

高級清酒　滿洲櫻

# 我有力なる新鋭兵團
# 揚子江白茆口に上陸
## 敵背後を衝き重壓を加ふ

【上海十四日發國通至急報】上海軍十四日正午發表＝わが有力なる兵團は十三日海軍の密接なる協力のもとに遠く敵の背後たる白茆口附近に敵前上陸を決行し偉大なる成功を收め直ちに西南方に進擊を開始し途中敵の抵抗を擊破、支塘鎭を占領、續いて敗退する敵を急追中

【上海十四日發國通至急報】揚子江新鋭上陸部隊は敵前上陸に見事な成功を收めた後逐次戰果を擴張して敵の背後に迫りつゝあり、これがため崑山、太倉線の敵は側背の重壓を蒙ることゝなり非常な動搖に陷つてゐる

## 陸海荒鷲隊、敵陣地を攪亂

【上海十四日發國通】艦隊報道部十四日正午發表＝わが海軍〇〇戰隊は陸軍の大兵團と呼應して十一月十三日朝揚子江上流遠く敵の背後を衝き全力を擧げて陸軍部隊の上陸を掩護所期の目的を達成せり

【上海十四日發國通】上海軍司令部十四日午後三時半發表＝陸軍飛行隊は十三日來その全力をあげて上陸作戰及び地上各方面の進擊作戰に協力、上陸部隊及び進擊各兵團との連絡ならびに指揮、敵狀搜索に任ずると共に嘉定、崑山、太倉、蘇州等の都市、崑山より蘇州に通ずる道路ならびに太倉より常熟に通ずる道路に雪崩を打つて敗走中の敵部隊を爆擊、多大の損害を與へた

## 水路作戰で蘇州へ猛進
## 海軍機密集部隊を反復猛爆

【上海十四日發國通】上海軍司令部十四日午後一時三十五分發表＝さきに青浦を占領北進せる岡本部隊は工兵部隊の協力のもとに舟棧の利用により水路作戰を敢行しクリークを渡河、澱山湖の横斷により十四日早朝早くも平望鎭に達し、蘇州より嘉興に通ずる鐵路を遮斷し、更に蘇州に向ひ猛擊中にして、其先頭部隊は午前十時卅分金家巷に達せり

【上海十四日發國通至急報】艦隊報道部十四日午後二時發表＝（一）海軍航空隊は崑山方面より蘇州方面に潰走する敵密集部隊に對し十三日來月明に乘じて爆擊を反復すると共に蘇州附近の橋梁、鐵道等を爆破してその退路を斷ち一擧潰滅的打擊を與へたり（二）又大部はあげて陸軍敵前上陸部隊および松江方面部隊の西進を掩護、その正面の敵を爆擊中なり

### 上海、松江間の殘敵續々投降

【上海十四日發國通】杭州灣上陸部隊の一部は上海、松江をつなぐ線を黄浦江の灣曲線で形成された三角地帶內の殘敵を掃蕩すべく山田部隊は北橋鎭に進出し他の一部は閔行發上海方面へ向つたが、この三角地帶內に散在する殘敵は退路を斷たれ士氣沮喪し戰意全くなく續々投降しつゝあり其數十二日は一千餘、十三日は三千の多きに達しなほ引續き投降者增加一萬の多數に達せんとする有樣である、これが爲岡田部隊長をこれ等投降者收容の爲松江に急行せしめた

## 崑山附近に敵包圍
## 市街外廓挾んで激戰

【上海十四日發國通】上海軍司令部十四日午後零時十分發表＝南翔攻略後西方および西北方に前進を開始せるわが軍は途中敵の抵抗を擊破しつゝ急追また急追、十三日朝に至り嘉定を攻略し各兵團の第一線劉河鎭、楊家角その西方外岡鎭、瀏寧線上の天福巷附近およびその西方地區に進出して當面の敵を太倉、崑山方面に追擊中の折柄、十三日早朝敵軍の背後たる常熟東北白茆口附近に上陸せる有力なる兵團は、その戰果を逐次南方に擴張し南北相呼應して敵を崑山附近に壓迫し大包圍殲滅戰を完成せんとせり

【上海十四日發國通】上海軍司令部十四日午後一時二十分發表＝昨日滬寧線を遮斷して敗敵を崑山方面に急追中なり

し岡本、長谷川、神田等の各部隊は猪ノ木、藤村、中村の各部隊と協力すでに昨夜崑山南方四粁西陽江を攻略その西側大クリークを渡河し遠明側に進出し崑山に向け猛攻中である

【上海十四日發國通】杭州灣上陸部隊岡本、長谷川、神田各部隊は、十四日早朝から崑山南方死守の堅壘とたのむ崑山南方三キロの陳頭村を占據し、さらに濃霧を衝いて進擊を開始した

【安定十四日發國通】岡本、長谷川、神田諸部隊は十四日朝來全力をあげて崑山攻擊を續行し、つひに正午頃崑山城に肉薄し市街の外廓を挾んで激戰中

### 太倉を拔き 敵を急追

【上海十四日發國通至急報】上海軍司令部十四日午後一時發表＝南翔占領後北進せる和知、安達等の各部隊は十三日朝外岡鎭を陷れ急追又急追、敵を太倉に壓迫、夜に至るも攻擊の手をゆるめず十四日朝五時半遂に太倉を攻略し、潰走する敵を西北方に壓迫中である

【上海十四日發國通】上海軍司令部十四日午後一時十分發表＝羅店鎭地區西方において廣正面に亙る優勢なる敵軍の牽制に任じてゐた田代、清水、添田、倉林、橫尾部隊等の諸隊は、十三日百家宅、新鎭、劉河鎭等を攻略して南方における嘉定城攻略と即應してその背後を脅威し、更に敗敵を急追、同日夕早くも太倉東方約四十キロ陸渡橋を占領し、夜に入るも攻擊を續け十四日朝太倉北方に進出せり

### 衆議院各派有志の 張總理歡迎會

【東京國通】衆議院では十四日正午より東京會館に張滿洲國國務總理の歡迎會を開き、衆議院側より小山、金光正副議長以下島田、安達、安部、杉浦、その他各派より多數出席、上田北滿皇軍慰問團長他慰問團員有志並に外務省側より廣田外相、堀內次官等出席極めて盛大な午餐を共にした後小山議長より歡迎の辭を述べ、張總理の謝辭があり、盛會裡に同二時過ぎ散會した

## 廣平（京漢線）を占領
## 黄河以北の敵を壓迫

【天津十四日發國通】十一日舊城附近、大名附近に據る殘敵を潰滅した京漢線方面のわが〇〇部隊は、十三日さらに廣平を占領し、續いて東北方に敵を追擊、中村、工藤部隊は十三日任縣、南和にある有力な敵部隊を擊滅してこれを占領、河北中間地區における殘敵掃蕩は着々奏效し河北明朗化を一段と促進させてゐる一方山西同蒲線方面では臨汾平地に逃走した山西軍、中央軍が尚介休の隘路を第一線とし靈石、霍縣、臨汾に集結十ケ師の大軍をもつて邀擊せんと構へ京漢線彰德方面の敵は新鄉を中心にして黄河以北地區を守らんとしてゐる、かくて一方京漢、津浦以西の皇軍は逐次蠢動する殘敵淸掃を力行して作戰の妨害を排除し、戰線を強化すると共に敵戰線に制壓を加重してゐるが、黄河以北の敵はなほ五十ケ師に上るといはれ、北支戰局はなほ掉尾の力戰を要求されてゐる

### 夏口鎭占領

【天津十四日發國通】長野部隊は十二日臨淸城を猛攻しつゝその一部は側面を迂回して夏口鎭附近山東軍第八十一師の約一千五百の敵を擊破、敵は死體六百を遺棄して潰走した、敵の遺棄死體中には第八十一師第四百八十六團長趙延璧の死體が發見された

【平原十四日發國通】十二日來臨邑攻擊中の長野部隊の先遣隊は長驅して黄江を去る里臨邑―濟陽間の要地夏口鎭を占領した

【平原十四日發國通】夏口鎭の占領はわが軍の禹城、濟河に對する外線作戰の據地を確保し敵の側面を脅威する基點陣地で、同時に濟陽、晏城方面に向ふ進擊體勢を有利に展開せしめたものである

## 濟南外廓 濟陽城陷落す
## 空軍又背後陣地に痛彈

【天津十四日發國通】大黄河一番乘りの榮冠部隊石田部隊は、既に十三日午後二時濟陽城に肉薄し一齊に總攻擊を開始したが、敵は商河、臨邑の前方陣地徒駭河の線に主力を集中し、後方中樞の防備を手薄にしてゐたので一擧に東北方より迅速に敵戰線を突破して來た石田部隊に不意を衝かれて周章狼狽、自動車增援隊の來援を得て必死の抵抗を試みたが支へきれず潰走した、石田部隊は敗走の敵を急追してその儘午後三時四十分濟陽城を占領した、この戰鬪において敵五百を潰滅、わが方の損害は戰死二名、負傷十名である、皇軍の濟陽進出によつて臨邑、商河、禹城方面黄河以北の敵は前面および側背より包圍されたことゝなり、潰滅の運命にある

旅順要港部十四日午前十時卅分發表＝第〇〇艦隊航空部隊は前日に引續き十三日午前、午後にわたつて黄河流域に大擧進出、北支方面陸軍部隊と共同大爆擊を決行せり、商德、趙官鎭（濟南西南）においてトーチカ陣地を爆破せり、その間濟南及び黄河大鐵橋附近にて敵防禦砲火を浴びながら縱横無盡に連續爆擊を行ひ敵數隻を爆沈、趙官鎭及び曲堤（濟陽北方）において敵密集部隊を全滅せしめ、濟河南方を沈默せしめたり、われに損害なし

## 渡河橋、高唐を占領
## 禹城西方の敵に大打擊

【天津十四日發國通】津浦線方面の戰機急激に躍動すると共に皇軍は一齊に行動を起し陵縣及び禹城前面にあつた赤柴、福榮部隊は禹城を西南に迂回して進擊し十三日は禹城高唐間の渡河橋を占領し兩者の敵連絡路を遮斷し、更に末永部隊は西方に鋒を向けて猛進高唐縣城の敵と大激戰の後同日午後十時遂に之を占領した、高唐は恩縣の南方六里、山東中心防禦陣に於ける敵左翼戰線の據地で東阿に通ずる要衝である、皇軍はその迅速なる行動によつて東部夏口鎭濟陽を占領して黄河に達し敵を左翼に迂回せしめ渡河橋、高唐占領によつて禹城西方の敵に大打擊を與へ、戰線四十里に亙り鎌形の體勢をもつて黄河以北の敵を急速に掃蕩し當面の韓復榘第八十一師、第七十四師、第二十九師の敵は大混亂を呈し西南東方に逃走しつゝあり、皇軍の攻擊體勢は漸次展開されてゐる

### 日本軍入城前の 太原城の悲劇
#### 共產軍毒手に斃れた四百人

【太原十四日發國通】戰火の巷と化した太原城內の治安は我軍の手により逐次恢復に向ひつゝあるが、共產軍のために踏み躪られた太原住民の悲慘な事實がこの程判明した、太原城內住民は去る九月廿日以來共產軍および中央軍のため無茶苦茶に掠奪を受け、食糧の供給も全く杜絕え餓死線上を彷徨してゐたが、折柄潮の如く押し寄せて來る皇軍の進擊を聞き日本軍によつて城內住民の苦境を救つて貰ひたいとの熱望から、城內の有力者四百餘名は密かに日章旗を作成し皇軍歡迎の準備を進めてゐたが、これを探知した支那軍は、その有力者四百餘名を逮捕して即日南大門外において全部銃殺に處した、悲劇の有力者によつて作成された日章旗はその後公安局その他により約一萬本が發見された

### 大名附近の戰鬪に 敵損害致命的

【石家莊十四日發國通】敗戰につぐ敗戰の不名譽をこの一戰に恢復せんと二十九軍が最後の根據地と恃んでゐた大名附近の戰鬪も無敵皇軍のため忽ち打破られてしまつたが、この戰鬪に於てわが軍の敵に與へた損害は左の如く判明した、此處に據つて失地恢復を目指して北上大名を中心に戰鬪を續けた二十九軍及びその他の敗殘兵に全く致命的打擊を蒙つたのである

▲遺棄死體八百▲捕虜五十五▲小銃二百、同彈藥一萬二千、輕機關銃一、迫擊砲六、手榴彈一千五百、迫擊砲彈二百、馬十二

### 伍堂國民使節 リ大使と懇談

【ロンドン十三日發國通】國民使節伍堂前商相はドイツへ向ふ途次十三日午前零時半駐英ドイツ大使館に防共協定の立役者リツベントロツプ大使を訪問、大使は微恙で引籠り中だつたが、これを押して會見一時間餘にわたり日、獨關係、特に三國防共協定の強化に關し大使最近のローマ訪問を中心に懇談を遂げた、伍堂使節は十四日夜ドイツに向ふ豫定である

### イタリー空軍 日本訪問

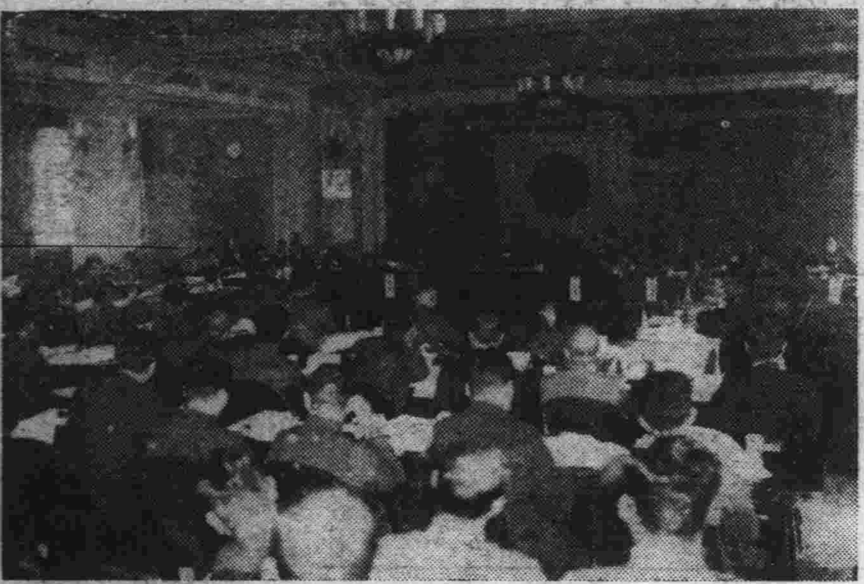
【東京國通】ローマ十三日發東京日日新聞特電によれば、確かなる筋よりの報道としてイタリー空軍は編隊飛行により日本訪問を計畫、目下諸般の準備中である、決行の時期は未だ決定してゐないが、來春あたりとみられてゐる

### 人事往來

▲吉川末治郎氏（東京府會議員）十四日來京ヤマトホテル
▲板橋菊松氏（著述業）同
▲野口初雄氏（銀行員）同國都ホテル
▲白木喬一氏（官吏）同向陽ホテル
▲宇山兵士氏（牡丹江省次長）同
▲延永忠氏（千代田生命）同
▲田中惣一郎氏（材木商）同
▲佐藤信太郎氏（高岡組員）十四日來京帝都ホテル
▲木下秀叙氏（會社員）同

### 偶語

治外法權撤廢並に滿鐵附屬地行政權移讓に關する歷史的條約調印の精神を地方行政機關に徹底せしめるため滿洲國では十四日から二日間國務院で全國省次長會議を開催した▼開會劈頭に於て星野總務長官は訓示して曰く▼日本國は幾多生靈の血で購つた滿洲の權益を日滿一體不可分の本義に基き撤廢、移讓して限りなき厚誼を示されたのである▼滿洲國は日本國の好意に對しては永久に感謝の念を忘るべからざると共に▼官民一致團結更に不退轉の勇氣を新にし各の其の分に從ひ▼奉公の誠を致して新國家建設の大業に從ひ以て日滿融洽、善隣不可分の大義を宇內に宣揚しその期待に對しては充分に酬ゆるところがなくてはならぬ▼法權撤廢、行政權移讓に伴ひ公布された諸法令の實施に當つてはその趣旨の徹底に努むると共に▼地方の民度、實情等に應じ運用宜しきを得るやう特別の工夫考慮を期待して已まず▼人事運用に付ては特に周到なる考慮を拂ひ新舊職員相融和し渾然一體となり大業の完璧を期するやう統禦監督を切望す▼と如何にも長官の言へる如く其成不成はかゝつて地方行政の衝に當るものゝ双肩にありと云ふべし▼しつかり褌を締めてかゝつて貰ひたい



## 省次長會議に於る
## 總務長官訓辭

治外法權撤廢、附屬地行政權移讓の實現を前にし本日茲に省次長會議を開催するに當り些か所懷を述ぶるを得るは本官の光榮とする所なり、本月五日日滿兩國政府の間に滿洲國に於ける治外法權の撤廢及び南滿洲鐵道附屬地行政權の移讓に關する條約の調印を見たるは、寔に我國建國史上不朽の盛事にして慶賀に堪へざる所なり、各位は既に日滿兩國側當局よりの聲明又は談話等により本條約締結の趣旨精神は充分御諒承のことゝ信ずるも、本官は更にこれに處すべき吾人の決意を披瀝し各位の施政運用に資せんと欲するものなり、抑々日本國の滿洲國に於て有する治外法權及び附屬地行政權は幾多生靈の血によりて獲得したる所謂特殊權益にして其の大陸經營の基點なりしは論を俟たず、滿洲國建國の緣由を顧みるも其の因緣必しも淺からず、其の卅年の久しきに亙る拮据經營の成果ありてこそ滿洲國の成立及び成長はよく

### 今日の

如きを致せりといふを得べし、而して滿洲國の成立するや日本國は率先して我國を承認したるのみならず、日滿一德一心の大義を結び官民朝野一致協力して我國の成長を支援し、其の有する人力、物力、資力を與へて惜まざりしは周知の所なり、しかるに今や又この特權を撤廢、移讓して限りなき厚誼を示せり、移讓之は固より日滿一體不可分の本義に基くの措置なりとは雖も我國の健全なる發達を促進せんと庶幾し、進んでこれを行はんとするとゝもに、其の好意に對しては永久に感謝の念を忘るべからざると共に、期待に對しては充分に酬ゆるところなかるべからず、これに酬ゆる所以は他なし、我官民一致團結、更に其の不退轉の勇氣を新たにし各その分に從ひ奉公の誠を致して新國家建設の大業に從ひ、以て日滿融洽、善隣不可分の大業を宇內に宣揚するにありといふべし、各位はよくこの旨意を體し其の施政に當りいやしくも誤りなからんことを切望してやまざる次第なり、治外法權撤廢、附屬地行政權ならびに其の移讓實施に伴ふ善後處置ならびに其の運用に關しては中央に於ても各位に於ても着々準備を整へ居り、各位に於ても其の用意に遺漏なきことゝ信ずるも過渡期に於ては幾多複雜なる事務の簇出を見るべく、その處置については迅速且つ適切を得るやう細心の留意を要すなほ又法權撤廢及び行政權の移讓に伴ひ短時日の間に甚だ數多の重要法令の公布を見、今後なほ制定されんとしつゝあるが、これ等諸法令實施に當つては其の趣旨の徹底に努むるとゝもに地方の民度、實情等に應じ運用宜しきを得るやう特別の工夫考慮を期待してやまず、人事の運用については特に周到なる

### 考慮を

用ひ新舊職員相融和し渾然一體となりてこの大業の完璧を期すよう統禦監督せられんことを切望する次第なり時局愈よ重大を加へ各位の職責甚だ重き折柄、更に今次條約の締結を見、責任益々重きを加へたり、本官は各位の心勞努力に對し深く敬意を表するとゝもに一層の精勵を續けられ、この劃期的大業の完璧を期せられんことを祈念してやまず、一言所懷を述べて訓辭とす【寫眞は全國省次長會議】

## 內務局長官訓辭

去る五日日滿兩國政府間に滿洲國に於ける治外法權の撤廢及び附屬地行政權の移讓に關する條約が調印せられ十二月一日をもつてこれが實施を見ることとなりましたことは洵に御同慶に堪へざるところであります、本日茲に次長各位の御參集を得てこの劃期的大事業に有終の美あらしむべく諸種の準備措置に關する協議會を開催するに當り所懷を述ぶるを得ましたことは私の欣快に存する所であります、今回の治外法權撤廢及び附屬地行政權の移讓は我滿洲國の健全なる發達を促進し、日滿不可分關係を強化する所以なることは言を俟たざる所でありますが

### 本事業

は諸政百般に亙りしかも極めて複雜多岐にして種々の困難を伴ふものなることは言ふまでもないことでありますが、就中各位の擔任せらるゝ地方行政に關しては直接人民の利害休戚に係り、法權撤廢の成果に影響する所大なるを思ひこれが準備措置は愼重且つ周密なるを要するのであります、一般地方行政關係につきましては八千數百の職員を引繼ぎ夫々その處を得せしむるとゝもに、一面文化の高度なる各種施設を接收しその程度を低下せしむることなく百數十萬の在留日本人に對しその發展安住を一層增進確保するの要あるを思ふとき、吾人の責務は愈よ重大なるを痛感するのであります、本件に關する準備その他については各主管部局より夫々指示するところあるべきも、こゝに一二の事項を述べて特に各位の御留意を願ひたいと存ずるのであります、まづ民族協和の問題であります、民族協和は我國建國の基調をなすものでありまして、今回の法權撤廢も亦こゝに有力なる使命を有するのであります、この使命が遺憾なく達成せられると否とは、一に地方行政の運用如何に懸つてをると信ずるのであります、各位はこの治外法權撤廢の大精神を正しく民衆に理解せしむるため凡百の方途を講じ、官民一致、眞に民族協和の實を擧げしむるやう、特に御考慮を煩はしたいと存じます、次は各種地方行政關係法令の普及及徹底とこれが運用の問題であります、法權撤廢に際しましては各種法令の制定公布を見るのでありますが、住民の風俗、民度等の差異あるをもつてこれが普及徹底には相當困難を豫想せらるゝのでありまして

### 住民に

對しその趣旨の徹底を圖るとゝもに、法令の運用につきましても徒らに文字に拘泥し、枝葉末節にとらはれることなく、地方の行政はあくまで民衆のための行政なることを念として地方の民度、實情に應じ運用宜しきを得る格別の考慮工夫を要するのであります、既に條約實施期を目睫に控へ迅速適切なる措置を要するの秋、今一層の御努力によりこの大事業の完璧に遺憾なきを期するやう重ねて御留意を願ひたいのであります、茲に些か蕪辭を述べて訓辭に代へたいと存じます

味のよい　醬油

## 對日宣言案上程
## 伊代表反對意見（九國會議）

【ブラッセル十三日發國通】九國條約會議は十三日午前十一時非公開で開會、まづスパーク議長より日本政府の回答文を披露した

【ブラッセル十三日發國通】九國條約會議は十三日午後四時非公開で續開、英、米、佛三ケ國代表の起草にかゝる日本に對する宣言案を上程審議を開始した、劈頭イタリー代表は

充分內容を檢討した後でなければ贊否は決定しかねる、しかし余の意見をもつてすれば、イタリー政府は宣言案の一部若は全部を受諾し得ないと思ふ

と述べて

もう一度日本の眞意を聽かうではないか

と提議したが、英、米の反對議論沸騰し、審議に入らんとしたがイタリー、スエーデン代表は本國政府へ請訓する要ありと主張したゝめ十五日午後四時會議を再開することゝし午後七時四十五分散會した

カフクチ　繪ト
新京ギンザ　乾額縁店　電③二二九〇番

# 上海に明朗かへり 邦人小學校開かる
## 砲擊受けた校舍に童心健か

【上海十三日發國通】上海も日一日と明朗化してゆき在留邦人達は子供達が待ちこがれてゐた小學校も十一日の萬國平和記念日を期して再び開校した、八月十三日以來實に三ケ月にわたり盲滅法な支那機の空爆をあび數十發の砲擊をうけた跡が校庭に校舍にまざ／＼と殘つて可愛いゝ小學生の心をいたく刺戟してゐる、在留邦人の兒童達を收容する日本人小學校は北部、中部、東部、西部の四校あつたが、事變勃發當時東部、西部兩校の全員九百名が兩親等に護られて內地に引揚げ、北部、中部兩校の全員二千三百名中結局今日まで殘つてゐたのは僅かに男女小學生合せて五十人ばかりであつた、この五十人の一年生から高等科までを三組に分けて一、二年の十八人を中部小學校長石井則元先生が擔當、三、四年の十八人を西部小學校長鷲田與次郎先生五、六年および高等科の十五人を北部小學校長石井紀先生が夫々受持ち毎日午前九時から三時間キチンと時間割りを作つて授業を行つてゐる、生徒は五十人、先生は三人、廣い校舍には海軍の兵隊さん達がいたいけな兒童達を護つてゐる、校庭に遊んでゐた男の子に聞くと

初めのうちは隨分恐はかつたよ、だがすぐ馴れちやつた、それに子供達の兵隊さんが澤山來るし、勇ましい日本の飛行機がこの上を飛んでくれるからもう何ともないよ

といふ、十三日土曜日の朝である、授業のベルが鳴つた、教室をのぞくと三、四年組は鷲田先生を取り圍み四年生は國語讀本卷八「燕」を讀みだした

三年生は算術の時間だ、懸命な教授振りには全く感激させられた、先生は語る

私達も責任上なるべく早く開校して子供達の教育を遲らせぬ樣に努めて來ました九月二十日頃學校が開かぬならせめて教材でも與へて毎日家庭で勉強して貰はふと考へてそれから中部の三十人北部の二十二人の小學生に一週間分づつ課題を謄寫刷りにして毎日曜毎に父兄等に取りに來て貰ひました、其頃は何しろ敵の砲擊の盛んな時でしたし教材を印刷する私達はともかくとして、これを學校迄取りに來られた父兄達の苦勞も並大抵ではありませんでした無敵皇軍のお蔭で戰線が遠方になり上海も明朗化しつつありますので去る十一日の萬國平和記念日に三ケ月振りで開校しました、子供達も非常に懷しがり事變もすつかり忘れてしまひ元氣で毎日熱心に授業を受けてくれます

## 上海港は 漸次明朗恢復

【上海十三日發國通】戰端開始以來外國航路船の上海寄港は全く杜絕し、日本郵船の上海丸、長崎丸の兩通絡船が定期就航してゐるのみであつたが皇軍の上海包圍完成によつて黃浦江岸ならびに上海市中が安全になつたので十二日三ケ月振りに外國航路の第一船としてフランス、エム汽船のプレシデント・ヅーメルグ號が神戶より入港郵船棧橋に隣接せる上海虹口碼頭に繫留したが、これを皮切りに外國航路は漸次復舊するものとみられてゐる、なほ目下上海と支那沿岸等をつなぐ航路はイギリス船による左の四線があるのみである

一、上海—通州—鎭江
二、上海—靑島
三、上海—香港—廣州
四、上海—芝罘—膠州

## 趙中橋肉薄

【上海十三日發國通】松江西方より靑浦西方に猛進した新銳上陸部隊岡本、長谷川、竹下の各部隊は南北靑浦を攻略十二日午後早くも蘇州河南岸趙中橋の線に肉薄した、わが軍の猛擊により敗殘の敵十數萬は今や全く袋の鼠となつた

## 崑山市街火焰に包まる

【上海十三日發國通】太倉、崑山の敵後方部隊は十三日正午頃よりヂャンク及び陸路傳ひに續々蘇州に向け退却を開始したが、崑山市の一部に火災起り火焰に包まれてゐる

## 太原攻略戰に 如實に示さる皇軍の威力

【石家莊十四日發國通】太原攻略戰においてわが軍の支那軍に與へた損害および鹵獲兵器の總數は左の如く判明した、これによつて見ても太原に向つたわが軍の攻擊と追擊が如何に猛烈を極め敵の受けた打擊が致命的であつたかゞ窺はれるであらう

敵の遺棄死體　五千
鹵獲兵器　野砲及び山砲七十八門、重機、迫擊砲四百挺、防毒面二千
押收物品　米二萬袋、高粱及び粟各四千俵、メリケン粉一萬斤、煙草二百五十、その他無數

# 六百五十萬に及ぶ ソ聯强制勞働者
## 苛酷な條件に死亡率激增す

十三日哈爾濱某所に達した情報によれば、現在ソ聯內に於て强制勞働に從事せしめられてゐるものは男女合計六百五十萬に達し、彼等の大部分は農民の政治犯人または刑事犯人、勞働者の勞働規律違反者ならびに少數民族の民族主義代表者にして、何れもゲペウの摘發に遭つたものである、强制勞働の種別は鐵道の建設運河の開鑿、人口稀薄地の開拓等で、東部シベリヤ州のみでも鐵道建設に從事してゐるものは卅萬の多きに達してをり、苛酷なる勞働と乞食以下の生活條件は彼等の死亡率を極度に激增せしめてゐる、また反對派分子の彈壓はますます强化され、今日まで捕縛されたソ聯人民委員は九名、ロシア共和國人民委員十三名で各共和國人民委員會議長等八名は射殺され或は自殺を遂げてゐる、最近十ケ月間に處刑されたものは地方共和國黨中央委員會書記長七名、州黨委員會第一書記五十七名、州執行委員會議長四千名の多數に上つてゐる

## 解任、行方不明等 肅正工作續く

【モスクワ十三日發國通】ソヴエットの肅正工作は何時果つべしとも知れないが十二日エー・ピー・モスクワ支局入電によれば、白ロシヤ共和國中央執行委員會次長代理イワンユラフロフ氏は現職を解任されニキホル・ナタレビチ氏が後任に任命された、また婦人指導者としてコロンタイ女史と並稱された中央勞農監察委員兼交通人民委員次長ロザリア・ゼムリアチカ女史も最近行方不明であるが一說によれば逮捕されたと言はれる

## 日本の公正を 若杉總領事闡明

【ボストン十三日發國通】ニューヨーク駐在帝國總領事若杉要氏は去る十一日夜ラヂオ放送を行つて支那側逆宣傳の正體を暴露したが、十三日さらにボストンの外交政策協會主催の午餐會において次の如く述べた

支那側は蘆溝橋事件及び大山大尉事件が如何にも日本の挑戰によるが如き逆宣傳を行つたが後日それは虛構であることが判明した、現在日本國內には何萬といふ支那人が平和な生活を樂しんでゐるがこれこそ日本人が決して無辜の支那人を憎むものではないことを示す好例ではないか、日本の唯一つの目的は反日思想を絕滅しもつて東亞永遠の平和と發展を圖らんとするにある

## 小串鑛山災禍に 御救恤金

【東京國通】畏き邊りでは十一日群馬縣小串鑛山に於る山崩れのため被害少からざる趣聞召され罹災者の上を思召されて痛く御軫念遊ばされてゐたが、被害狀況等御聽取遊ばされた天皇、皇后兩陛下には罹災者御救恤の畏き思召により十三日金一封下賜の御沙汰あり、松平宮相は直ちに群馬縣知事を經て傳達した

# 避難民に埋まる 南市の難民區

【上海十三日發國通】上海城內完全占據の十二日夜は蕭々たる秋雨に暮れたが、明くれば雲間洩れる薄陽が再び平和に返つた城內に射す、この日早朝記者は上海國際救濟會委員長敎父ジャキー師を方濱路の本部に訪ひ城內難民區の案內を乞ふた

難民區は方濱路以北城內約三分の一の地域に設けられた中國赤十字國際委員會の提唱に基き戰禍を及ぼさゞるを約し同地區はわが憲兵部隊が一度占據したが手を引いて委員會の特設警察隊百三十名の治安維持に委してゐるところ、平常でも住民廿萬に上る上海全市中最も人口稠密なところであるが、更に十萬の避難民が入込んだゝめ家といふ家、軒といふ軒は戰禍を避ける難民に埋められ、道路といふ道路は殆んど身動きもならない程の混雜である、敎父ジャキー師の案內で難民に取圍まれながら城內の名所湖心亭に入れば支那軍が逃亡に先だち構築した强固な土嚢陣地は風雨を凌ぐ難民の安息所となつて居り街辻のパンの配給をわれ先にと爭ふ叫びもこの世の地獄を覺えさせたが、五日間何一つ食べないと想はれる少女の聲も哀れである

これを保護救濟せんとの努力も並大抵ではないことを思はせる、日本人新聞記者が始めての來訪に嬉しげに視線は一齊に向けられるが、難民區に至るや約束の如くピタリと攻擊をやめたわが軍の人道的な態度に感謝するものゝ如く本部に歸るや敎父ジャキー師は盃を擧げて記者等に對し日本軍の成功を祝した

威風堂々皇軍太原に入城

# 杭州灣から上海へ 連絡路突破行
## —血腥き戰線三十餘里—

【上海十三日發國通】杭州灣上陸の歷史的壯擧に從軍するため去る七日〇〇艦〇〇で上海を出發した記者は、九日早朝わが快速追擊部隊の後を追ふて杭州灣の一鮮村李家を出發金山、松江を經て强行を續け十三日午後三時中山路から上海に歸りつき、杭州灣—上海の最初の陸路連絡を完成することが出來た

杭州灣海岸の金山衞城から金山に至る道は雨上りの惡コンディションに加へて縱橫に走るクリークに遮られた不徑で馬すら通はぬ交通不便さだ敵前上陸の柳川部隊のなめた艱難が思ひやられた、だがわが勇士はこれをものともせずひた押しに進擊したのだ、上海戰線では田も、畑もすべては兵火の前に打捨てられてあるに比べて、この前面ではわが部隊の疾風の如く過ぎ去つたあとには農民が默々として秋の取入れに忙しい

戶每々々に急造の日章旗が靡いて、娘や子供が珍らしさうにわれ等の皇軍を見送つてゐる、金山に近づくに從つて事象は一變する、縣城のある金山は未だ餘燼が燻ぶつてゐた辻々にある抗日ポスターがわれ等の目を射る、濁水をたたへた黃浦江を支那船頭が操りながら下る、途中二艘の支那汽船が繫留され、墻頭には高く日章旗が靡つてゐた、松江驛は十日午後二時松江が占據されてから一、二時間の後に入る事が出來た、長城戰の勇士〇〇部隊の秋田、山澤兩部隊によつて攻略されたのだ、街路の幅の狹いこの街は爆擊に壞れ敗殘兵狩のため燒かれてゐる、だがそれよりも敗殘支那兵が掠奪した跡が慘として彼等の暴狀を物語つてゐる全市はこの支那軍の掠奪をうけ廢墟と化し野良犬だけがわれに向つて吠へてるばかりで翌十一日、上海派遣軍と連絡の重任を帶びて上海に向ふ山澤部隊と共に松江をたつて上海縣、北橋鎭に出發した、途中敗殘兵を掃蕩しつゝ急進の山澤部隊は早くも同日午後三時北橋鎭を占據した、翌十二日午前三時四十分兵力五千の大部隊が十分の一に足らぬ寡兵の山澤部隊に對して夜襲して來たが決戰五時間つひに敵を擊退した、記者は常に山澤部隊長の傍に立つて眼前の激戰を見物することが出來たが、戰終つてはじめて松江に通ずる道路上を見渡した時道路上は敵の死體と兵器で土が見えぬ程だ、凄絕といふか壯絕と言はうか、血腥い道路上に立つた記者はこの光景を形容する言葉を知らなかつた、敵の遺棄死體二千、迫擊砲二門、チエッコ機關銃四十、小銃三千餘、彈藥無數の戰利品を得た、しかもわが損害は伍長赤木知素、同山本源治、同山田岩次郎、上等兵松田民櫂、同松井正人、同森田正夫、一等兵宇多角二、同宮面忠の八名が戰死、岡谷新作大尉が右足に貫通銃創を負つた外八名の負傷者を出したのみ、實に上海戰線稀に見る戰捷を收めたものであつた

十三日は午前六時半由良部隊が北橋鎭を出發、上海に向ひ途中殘敵を驅逐して進み、午前十時遂に上海より同地保守のため南下中の〇〇工兵部隊と滬杭甬鐵道附近において出會、こゝに去る五日杭州灣上陸以來九日目に陸軍の固き握手が行はれ、上海は遂に完全にわが手に握られた

記者は續いて中山路を進み發火燃燒中の南市を右手に眺めつゝ午後三時無事廿餘里の戰線を全く徒步で突破し、杭州灣から上海へのコースを完成した

# 奉天省內警務機關 新機構決定す

治廢ならびに附屬地行政權移讓に伴ひ關東局ならびに領事館より日系千五百三十八名、滿系五百二十四名の警察官を引繼ぐこととなつた奉天省內警務機關の機構および定員に就ては省治廢準備委員會案を基礎に中央において銳意研究中であつたがいよ／＼最後的決定を見るに至つた

すなはち奉天省代行警務機關たる警察廳は警務、警保、特務、司法、衞生、保安の六ケ制を取りその管下に奉天、撫順、鞍山、營口、遼陽、四平街、鐵嶺の七警察署を新設することに決定した

なほ警務機關の擴充、整備とゝもに從來の警察官階級中巡官を廢止し、新たに警尉、警補の二階級を新設し新階級を警正、警佐、警尉、警補、警長、警士の六等級と改正される

## 扶輪小學校 當分總局が經營

鐵道總局が滿人從業員子弟の敎育を目的として經營してゐる扶輪小學校は旣に全滿十四校に及んでゐるが、治外法權撤廢後に於て右小學校の經營を如何にするかの問題については、目下總局において關係方面と種々折衝中で結局治廢後と雖も當分の間總局の手によつて經營を續行し、將來適當の機會においてこれを滿洲國側に引渡す方針に決定した模樣である

なほ右學校に滿洲國敎育令を適用するか否かの問題については未だ決定してゐない

## "勝利を祈る" 芬蘭のワ少將 來朝して語る

【橫濱國通】北歐の親日國フインランド共和國から陸軍退役少將の肩書を持つクルトマルチ・ワセニウス將軍が同國有力新聞ウーシー・ソウミ、アームレチ、カーパレチ三紙の支那戰地への特派員として上海、北支兩戰線へ乘込み千軍萬馬の經驗にもの云はせた得意な通信を送るべく十二日午前六時橫濱入港の郵船平安丸で來朝した、少將は歐洲大戰にはドイツ軍に參加して赫々たる武勳を樹て鐵十字章を授けられ、一九二〇年から五年間同國參謀總長の重職にあつたものである、ワ少將は語る

フインランドは御承知の通り先年ロシアを敵として戰つてをり今度の支那事變にはわが國は日本の勝利を祈つてゐるもので、この際日本軍に從軍して戰爭記事を送りたいと思つて來ました日獨伊防共協定の成立したことは世界平和のため非常に喜ばしいことで、將來は他の列國もこれに參加するやうになるでせう

# 滿洲國提供蒙古資料 丁抹で大好評
## 國立博物館、謝狀を寄す

十三日午前デンマーク國立博物館土俗學部主任のトーマストムセン氏からはる／＼海を越えて左の感謝の手紙が外交部に到達した、手紙の內容は

本館職員ヘンニング・ハスランド・クリステンセン君が貴國を旅行中は色々御厄介になつたことを聞き及んでをります、貴國の御骨折りによつてクリステンセン君の仕事が一段と促進されたばかりでなく、加ふるに輝かしい成果をも獲得することが出來ました、クリステンセン君はなか／＼得難い貴重な蒐集物を齎してゐます、これ等の秀拔な資料を持ち得たわが國立博物館土俗學部に代つて私から厚く御禮を申上げます

といふものだが、同博物館が今春同國皇帝御即位第廿五周年記念大博覽會をコペンハーゲン市に開催するに先立ち昨年九月クリステンセン氏を滿洲に派遣して興安省方面の蒙古人風俗に關する各種資料を蒐集させた際外交部では土地不案內な同氏に對して種々便宜を圖り多數の資料を提供してその使節を全うさせクリステンセン氏も外交部の好意に非常に感激しながら歸國の途についた、コペンハーゲン市の記念博覽會では蒙古部室に陳展された外交部提供の資料が世界蒙古學者の間に非常な好評を博し面目を施した博物館の土俗學部主任のトムセン氏が、文化的使命の遂行に協力して呉れた外交部にその喜びを分ちたいと前記の感謝文を寄せて來たものである

# 全滿地方委員會 近く愈よ解散へ
## 廿六日奉天で最終聯合會開く

滿鐵附屬地行政の發達に幾多の功績を有する全滿地方委員會は來るべき附屬地行政權移讓と同時に解散されることとなつたので十三日午前十一時より奉天地方事務所に全滿地方委員常任委員會を開催協議の結果去る二十六日午後三時より萩町記念會館に最終聯合會を開き物故地方委員の慰靈祭、事務經過報告、滿鐵に對する謝恩決議文審議、小野全滿地方委員會議長の解散の挨拶あつて二十餘年の歷史を有する全滿地方委員會の解散式を行ふこととなつた、尙滿鐵に對する謝恩決議文は議長以下各代表が赴連松岡滿鐵總裁に手交の筈である


大連競馬　雨天順延

國防獻金　臨時競馬大會
一八日　木
一九日　金
二〇日　土
二一日　日
二二日　月
二三日　祭
賞品附入場券　金一圓　一日二回抽籤

社團法人　大連競馬俱樂部　電話③三八六四番


## 瓜生大將逝去に 米海軍長官弔電

【ワシントン十二日發國通】米國海軍長官スワンソン氏は海軍大將瓜生外吉男逝去の報に接し、十二日米內海相宛米國における瓜生大將の舊友一同は大將の逝去を悼み、日本海軍および瓜生家遺族に對し深甚なる弔意を表する旨の弔電を發した

## 長距離試作機 發動機不調で 一應着陸

【木更津十三日發國通】快翔を續けた長距離試作機は第四周目を終つた頃から幾分發動機に調子の惡い所があるので愼重を期するため午後三時四十分木更津飛行場に一應着陸した、機體再點檢の上再擧を圖ることゝなつた

## 小串災害に 國民使節一行 見舞金を寄託

【東京國通】目下來朝中の滿洲國國民使節穴澤喜壯次氏以下七名は十三日午後三時內務省を訪問し小串鑛山の災害につき深甚なる同情の意を表し見舞金として金一封を寄託して辭去した、內務省ではこの好意に感激して早速罹災者に急送する手續をとることゝなつた

## 昨年中の 日本の國際收支

【東京國通】大藏省發表＝昭和十一年中に於る本邦貿易外收支は經常的收支受取超過二億三千二百餘萬圓、臨時的收支支拂超過二億六千九百餘萬圓差引支拂超過三千六百餘萬圓であつて、之を昭和十年中貿易外收支、經常的收支受取超過一億七千八百餘萬圓、臨時的收支支拂超過三億七千百餘萬圓、差引支拂超過一億九千三百餘萬圓に對比すれば、經常的收支においては受取超過額五千四百餘萬圓を增加し、臨時的收支においては支拂超過額一億二百餘萬圓を減少し通計して支拂超過額の減少一億五千六百餘萬圓に達し著しい改善を示してゐる、殊に經常的收支に於て收入は八億八千八百餘萬圓で、前年に比し六千七百餘萬圓を增加し、支拂は六億五千五百餘萬圓と前年に比し一千二百餘萬圓の增加で收支共にその量を增加しながら收支尻において著しく受取超過を增加したことは極めて喜ぶべき現象である

## 十月中日本の 對滿支貿易

【東京國通】大藏省發表＝十月中對滿洲國、關東州、中華民國および香港貿易槪況左の如し（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 輸出 | 六八、一八六 |
| 輸入 | 二二、五八六 |
| 合計 | 九〇、七七二 |
| 出超 | 四五、六〇〇 |

前年同期に比し輸出は四分八厘を增加せるも輸入はかへつて二割九分八厘を減少した、而して一月以降の輸出超過額は三億一千五百一萬九千圓となり、前年同期に比し五千三百卅萬七千圓を增加した

## 谷正之氏を 北支へ派遣

【東京國通】外務省ではさきに伊藤述史氏を上海に特派して上海での側面外交交涉の任に當らしめたが、今般北支の新事態に對處するためオーストリヤ公使谷正之氏に歸朝命令を發し、同公使の歸朝をまつて北支方面の同樣任務に當らしめることになつた、なほ在天津總領事堀內干城、駐支大使館一等書記官森島守人の兩氏も現地狀勢報告のため近日中に歸京する筈である

## 吉川末次郎氏 視察に來京

新興滿洲國の產業視察を兼ね東京商品の滿洲進出狀況調査のため來滿の東京市會議員吉川末次郎氏は哈爾濱の視察を了へて十四日午前七時廿分着列車で着京ヤマトホテルに投宿したが、同氏は二、三日滯京の上滿洲國產業部始め關係各機關を訪問する豫定である

## 訪日記者團離京

【東京國通】滿洲國記者訪日視察團一行は九日入京以來五日間各方面を訪問視察十四日午前八時離京熱海に赴いたが一行は離京に際し左の如き聲明を發表した

わが滿洲國記者訪日視察團一行は今回在京五日間に亘り各方面から熱烈なる歡迎を蒙りなほ且つその間貴國首相、陸相、外相初め海軍省普及部、內閣情報部その他關係機關より親しく御指導を蒙りたることは洵に感謝に堪へざる所なり、今やわが一行の退京日程は十三日をもつて漸く完了し今朝午前八時十分東京を出發し各地を視察する豫定なり、茲に離京に際し聲明を發表するとゝもに深甚なる謝意を表明する次第なり


# 御挨拶

拜啓　時下愈々御淸適之段大慶至極に奉存候

陳者從來特に御高配相賜候合資會社淸水組は御蔭を以て逐日業務隆盛に赴き候段有難御禮申上候　就而は今般業務の刷新擴大を計る爲去る八月二十四日臨時株主總會に於て合資會社淸水組合併の件を決議し合併存續會社たる株式會社淸水組は合資會社淸水組の業務其他權利義務一切を繼承致候と共に新たに資本金壹千貳百萬圓內七百廿五萬圓拂込と相成り十一月十一日より新會社に於て營業繼續致事と相成候へば御了承の上從來通り引續き御指導御高庇に預り度伏而御願申上候

先は不取敢御挨拶旁々御願迄如斯御座候　拜具

昭和十二年十一月十一日

東京市京橋區寶町二丁目一番地
株式會社　淸水組
取締役社長　淸水釘吉

滿洲支店　大連市眞弓町五番地　支店長　渡邊俊藏
新京營業所　新京特別市八島通り一二三番地ノ一　支店次長　黑岩正夫
奉天出張所　奉天市信濃町二一番地　支店次長　乙武信孝
哈爾濱出張所　哈爾濱電車街二八番地ノ一三
牡丹江出張所　牡丹江長安街一八八番地
鞍山出張所　鞍山南三條町三ノ四
營口出張所　營口南青堆子
天津出張所　天津佛租界九號路
北京出張所　北京王府井大街三號

# 治廢實施日を期し
# 全國民祝賀大會
## 特別市、協和會が主体となり
## けふ具体案打合せ會

十一月五日を以て治廢並に滿鐵附屬地行政權移讓の調印式は滯りなく終了愈よ後半月の後十二月一日を期して實施されることとなつたが、日滿友交史上一大エポックを劃するこの日を迎へるに當り全滿各地一齊に民衆祝賀會を催すこととなつてゐるが新京特別市公署、協和會首都本部では何か目新らしい印象的な行事を催し、全國都市民を擧げての大々的祝賀大會を擧行すべく十五日午後協和會首都本部に於て協和會、市公署、滿鐵、その他の關係者が集り種々打合せをなすこととなつた

### 登鯉亭の娘さん　皇軍献金

十四日午前八時頃十四、五歳の一少女が富士町派出所を訪れ『ビール瓶の口栓や空瓶を屑屋に賣つて得た僅かな金でございますが北支の兵隊さんに上げて下さい』と一錢銅貨で三圓六十錢獻納、名も告げず去立つたが、係員は名も告げずに去る奥床しい少女の心根に感激し住所調査の結果右は三笠町三丁目五番地飲食店登鯉亭こと楠田信氏三女きよ子さん（一五）と判明、同派出所は直ちに献金手續きをとつた

### 傷病兵凱旋

新京陸軍病院で療養してゐた白衣の勇士二十名は十四日午後四時四十分哈爾濱より乘車の十七名と共に新京驛發途中公主嶺よりの二十七名、奉天よりの四十名を加へて一路南下内地原隊へと歸還した

### 團體對抗卓球戰　廿一日擧行

新京卓球協會は協和會首都本部後援の下に來る廿一日午前九時大經路小學校講堂において第一回協和會分會ならびに各團體對抗卓球大會を開催することゝなつた、因みに右參加希望團體は十八日までに參加料金一圓を添へ電々本社文書課土村勝喜氏宛申込まれたいと

### 滿洲赤十字社機構　近く立案

民生部内普濟會は治廢實施後日本赤十字社滿洲支部と合併すべく日滿兩當局者に大綱方針の一致をみてゐることは既報の通りであるが、新設される滿洲赤十字社の機構については目下同普濟會内に於て立案中である、資本金は一千萬圓程度の老大なるものとなる模樣で近日中に成案をみるものとみられてゐる

## 日滿支を繋ぐ　電送寫眞計畫
### 電々、近く具體的準備に着手

滿洲國における電氣通信事業は着々整備擴充され一大飛躍をなしたが、電々會社では更に明年度新規事業として新京—奉天間無裝荷ケーブル工事に着手する外、滿洲國と北支を連絡する奉天—天津間および新京、奉天、大連三大都市を結ぶ電送寫眞開始を計畫、具體的準備に着手し、奉天中央電信局石谷技術課長は目下大連に赴きこれが具體的計畫を進めてゐる、なほ右各地間電送寫眞は何れも有線によるもので、使用する機械は丹羽博士のN・E式で天津—奉天間は過般試驗の結果成績極めて良好なることは立證された工事は明春解氷と同時に着工の豫定で、これが完成の曉は奉天—新京間無裝荷ケーブルの進行と同時に開始さるべき東京—新京間電送寫眞と相俟つて日滿支を繋ぐ一大電送網は完成され、三國文化の向上に、經濟提携の上に寄與する所大なりとして多大の期待をかけられてゐる

### 松岡總裁動靜

奉天に一泊した松岡滿鐵總裁は十四日あじあで大連より歸奉の大村總局長以下各局長と會見、種々當面の諸問題につき協議を遂げるところあつた尙同總裁は十四日午後十一時四十分發列車で大連へ向つた

# 今度はネオン街でも
# 國婦分會を結成
## 在京女給軍を一丸、近く發會式

支那事變勃發以來新京カフエー組合に於ては全會一致以て第一線銃後國民の赤誠を披瀝皇軍の武運長久祈願祭に或は國防獻金に矜々目覺しい活動を續けて來たが同組合役員間に於てはかねて五百餘名を擁する女給軍に對し非常時局銃後の婦人として一層自覺せしめんとして過般來種々協議を進めつゝあつたが、十四日役員會開催の結果これ等女給軍を打つて一丸となり國防婦人會分會を設立することに議決を見、近く國防婦人會新京支部に正式加入方折衝することになつた、曩に在京ダンサーによつて大和分會を組織され又また女給軍の結束によつてこの設立を見ることは時局柄眞に意義あるものとして同分會今後の活躍は頗る期待を以て迎へられてゐる、尙ほ分會名については目下考慮中でこれが決定と共に發會式を擧行する筈である

### 大學教授聯盟　板橋氏來京

對支經濟調査のため全國大學教授聯盟より特派された板橋菊松氏は十四日來京ヤマトホテルに入つたが左の如く語つた

今回の仕事は二種あるので滿洲の方は私の所屬してゐる三井、三菱、安田、住友、滿鐵、東拓、日産等財界一流のメンバーで構成してゐる證券制度調査會が母體となつて、事變直前組織した綜合時局研究所代表として滿洲國國債、滿鐵社債の根本となるべき滿洲國產業經濟の發展を調査するのである、從來長く滿鐵社債に關係してゐたから相當詳細に調べる積りで明十五日關東軍と打合せて旅程其の他を決めることにしてゐる、それが濟んでから北支及び上海へ行くが之は全國大學教授聯盟が時局下の事業として今後對支政治外交、經濟、文化三委員會を結成した、その經濟委員として事變對策としての產業經濟工作を調査する爲に赴くので約一ヶ月の豫定、來月中旬歸京して聯盟に報告しその結果に依つて聯盟の意見を政府に申告するのである私個人の意見としては元來專門が憲法學であつて國體明徵問題にも關係してゐた爲もあるが斷乎として宣戰の大詔を發布して全世界に聲明すべきだと思ふ、現在事變といふ名の下にあるので種々無理な點が有るのでは無いかと思つてゐるのでそんな點も充分調査してくる、途中京城で南總督、小磯軍司令官にも會つたが、皆同一意見であつた

## 日滿軍警慰問袋募集
# 愈よけふ締切
### 豫定數五萬を遙かに突破す

特別市公署、協和會首都本部國防婦人會、國防婦女會各支部共同主催の日滿軍警慰問袋募集は愈よ十五日をもつて締切られることゝなつたが、締切日接近と共に慰問袋殺到し主催者側を喜ばせてゐるが豫定數五萬は完全に突破してゐる模樣である、これ等の眞心こもつた慰問袋は締切と同時に一ヶ所に集められ夫々現地へ向け發送されることとなつてゐる

### トラック顚覆　運轉手慘死

十四日午前十時頃領警署に吉林街道郭家店に於て自動車顚覆慘死體あると通行人より通報あり同署司法次席高柳警部補は直ちに現場に驅けつけ檢證したが、結果被害者は本籍廣島縣世良郡大河田村、東三馬路福東公司雇運轉手吉田勝美（二二）で事件は十二日午後八時頃前記街道を新京に向け疾走中操縱を誤つてトラック諸共顚覆車體の下敷となり慘死したものと判明した

## 關東軍の勅語捧讀式
### きのふ司令部前廣場で擧行

今回畏き邊りより賜りたる關東軍に對する勅語の捧讀式は十四日午前十時より關東軍司令部前廣場で擧行、植田軍司令官、東條參謀長ほか各幕僚その他軍司令部職員一同、在京各部隊參集、有難き聖旨を拜受し奉り午前十一時嚴肅なる式を了へた

# 近頃火災頻々
## 十一月に入つてから既に十件
## 〝火の用心〟忘れるな

十一月に入つてさすが火災シーズンと思はせる程頻々として曩の鐵道北小松製材の大火を始め小火十件と言ふ火災が日夜連續されて損害額に既に十一月のみで二十萬圓餘の巨額を示すに至つたがこれが原因を調査して見ると煙突の破損及び不完全によるもの二件、溫突の不完全二件、漏電一件、乾燥室の過熱一件、其の他四件とあり、その原因の多くはすべて各人の不注意によつて起されるもので未然に防止出來るもののみであるが、かゝる狀況に鑑み當局は一層〝火の用心〟に對し市民の戒心を要望してゐる

## けふから赤十字デー
### 午前十時、支部記念式典擧行

全國赤十字デーは既報の如く十五日より三日間に亘つて實施されるが、日本赤十字本社ではこれに先立つて十三日午後六時廿分よりの子供の時間の放送により兒童に少年赤十字團の意義を說明し、十四日は午前中に「支那事變と日本赤十字」と題して社長德川家達公が、「陸軍と赤十字」と題して陸軍省醫務局長小泉親彦軍醫中將がそれ〴〵放送、支那事變に際して出征兵と共に赤十字看護婦の幾多の應召美談が全國各地に見られ、しかもこれら特別派遣隊が上海に、北支に勇躍出征救護事業に盡して前線皇軍將士の感激の的となつてゐる有樣を述べ事變下の赤十字事業の意義深きことを全國民に呼掛けた、同社新京委員支部では十五日午前十時より同支部において大赤十字旗掲揚式をあげて後記念式典に支部長柴崎總領事代理の訓話を行ひ此の外特に外部的運動は行はないが目のあたり見る此の前線赤十字班の活動の事實に感謝して平時訓練を忽せにしない樣に全市民と共に步調を合せて赤十字の意義を强調することとしてゐる

### 夫婦不和を悲觀　人妻自殺

十五日午後六半頃劇藥クレゾールを多量に嚥下した瀕死の若き人妻が興安通興安病院にかつぎ込まれ吉田院長の應急手當を受けたが既に手遲れ泣き叫ぶ二人の愛兒に見守られつゝ八時十分頃遂に絕命したこの人妻は白山住宅百三十號中央特許會益尾直夫氏夫人ちよ子さん（三十）長崎縣長崎市岡町生れで同日午後四時頃主人の留守中二人の愛兒を興安通石橋ビルに別居してゐる母親のもとにあづけ病院に見舞に行くからといつてそのまゝ白山住宅の自宅に歸り四疊半の間で用意のクレゾールを嚥下覺悟の自殺を遂げたものらしく、二人の子供をあづかつた母親があまりにもちよさんの歸りが遲いので不審がつて白山住宅に出かけて行つて始めて發見したものである、遺書等もない模樣で自殺の原因は判然としないが日頃夫婦仲の惡かつたのに悲觀したのではないかとみられてゐる、九時過ぎ急報に接した領警署では早速現場にかけつけ檢證した

### 岸畜產局長　十七日發赴任

滿洲國林野局長から農林省畜產局長へ轉出の岸良一氏は十七日はとで、また產業部工政科長から商工省燃料局油政課長に轉出の津田廣氏並に同鑛務科長から特許局事務官へ轉出の松岡猛雄氏は十五日はとで各々新京を出發し十八日大連發日滿連絡船で赴任の豫定である

市公署の關屋副市長、洋の東西に通じた頗る該博なる知識をもつて議論風發その止まるを知らぬ有樣▼ソヴエツトロシヤは革命以來あまりにも鮮明にして明確、論理的な（といふことは應用のきかぬ）スローガンを樹てた爲に今引込みがつかなくなつて部下を殺したり、反對者を監獄にぶち込んだりせねばならぬのだ▼それに較ぶれば日本や滿洲國のスローガンは抽象的で良いね、英國もその點なか〳〵こすい樣だ▼飛躍する國都の副市長として我輩の方針はこれにまねた譯ではないが無方針の方針で行くつもりだ、これが最良の方法だよ▼どうです、から大見榮を切つたところ我等の副市長仲々の大物ですな、所謂關屋イズムなんてこんなところからいはれたんでせう▼折角の意氣込みだ無方針の無方針で終らぬ樣切に希望する、關屋さんの爲にも三十萬市民の爲にも

けふの天氣　北西の風晴
日の出　午前七時三二分
日の入　午後五時一四分
月の出　午前三時四〇分
月の入　午後三時二八分
きのふの氣溫　最高〇度七　最低零下八度一

# 滿鐵附屬地卅年史（九）
## 水源を附屬地外へ
## 完全給水に到達
### 第五水源地竣工まで擴張十回

### 第六、七、八次擴張

更に第六、第七次として第一水源地に大正十三年二眼（第五號第六號井）及び十五年に一眼（第七號井）第八次として昭和五年に第二水源地附近梅ケ枝町附近に一眼を增設し總計十三ヶ所の水源井により消費量に追はれつゝ漸く給水しつゝありたるも最早附屬地内にての擴張餘地なく將來の發展に對しては此外に求めざるべからざる危險狀態に立至つた、上述の如く大正二年水道施設以來市街の發展に追はれつゝ擴張を重ぬること八次につき附屬地内に於て辛うじて彌縫的に擴張し來つたものであるが限られたる地域内にて是が效果的施設は容易なることに非ず機會ある每に是を附屬地外に求むべく附屬地を中心として四〇粁四方を限なく調査せるものゝうち主なるもの二、三を擧ぐれば大正十年下台子附近に於て結氷中と雖も湧水ありて附近に水田開墾の跡ありしもの及び水泉の地名より推察して果して大泉水ありしもの越えて十三年大屯驛西方六粁附近新開河流域の濕地一圓の調査等にして何れも個人經營の工場設置に名を藉りての秘密調査にして所有手段工作を盡せるも舊軍閥の專橫に阻まれ長年月に至る交涉も空しく附屬地外には一步だに進出すること能はず切齒扼腕好適地を傍觀し實に水源三千尺も唯たらず誠に歷代事務所長以下當局者は絕えず水のために焦躁苦慮せるものであつた

### 第九次擴張

昭和六年一月に至り長期に至る折衝を經て第三水源地隣接地（現在工業用水源地）買收の交涉が纏まつた、本計畫は水量三〇〇〇噸と豫想し工事費三五〇、〇〇〇圓、三ヶ年繼續工事として七年度より着工すべく六年用地買收を終へ豫算六〇、〇〇〇圓を計上し直ちに試掘調査並に水質試驗を施行した其結果鐵、アンモニアを顯出したるを以つて實施を躊躇し居たる矢先昭和六年九月滿洲事變突發し新たに滿洲國建設に次で國都と決定するに及び市街の膨脹急激なる人口の增加は必然給水の大增加となりて水源地の擴張整備は寸刻を爭ふ焦眉の急務と轉換するに至つた、舊軍閥の一掃に水源を求むるには選擇の自由を得れるやうになつたので勇躍本調査に着手の各候補地の比較調査の結果應急に處するには工程及豫算上より下台子附近の最も有利なるを認め將來の取水量を三、〇〇〇噸に豫定し附屬地内既設水源地湧水量三〇〇〇噸と合せて總量六、〇〇〇噸を飲用水に充當し尙發電所用水は逐年激增し數年後には二、五〇〇噸に達すべく總て附屬地水道より給水を仰ぎ度旨滿電より依頼せられたるのみならず從來五〇〇噸程度の鐵道給水量も漸增の機運にありたるを以つて之を一、〇〇〇噸に豫想し雜用水五〇〇噸を加へ將來工業用水所要量四〇〇〇噸は前記飲用水源より切離し別途に工業用水源新設の計畫を樹てた

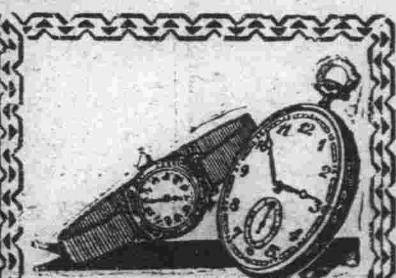
これ第四水源地にして第一段として七年八月下台子に井戶一ヶ所及ポンプ所一ヶ所を急設し實質的工事となし、同年十二月には既に約一、二〇〇噸の送水を開始したるを始め順次着工し其數實に十三眼にして下台子五號井を最終とし八年十月竣工之等各井よりの送水には下台子及第三水源地に各一池宛調節池を併設し圓滑なる統制を期したり、之第九次擴張にして水源井增設と別途記述の工業用水源地の實現に伴ひ在來給水塔を工業用水專用とし工費一〇〇、〇〇〇圓を以つて八年六月着工容量一、〇〇〇噸の給水塔を在來給水塔の南方一〇〇米に新設し市街給水專用に充て給水の圓滑を期した

### 第十次擴張

斯如き應急施設をなせるも未だ不足勝なりしを以つて國都建設局及び市公署より五〇〇噸の補給を受け更に九年二月末には工業用水の切替へにより鐵道給水七〇〇噸を飲用水に充當飲用水總給量は七、二〇〇噸に達したれど今尙ほ不充分の狀態である、たま〳〵當時國都建設局に於て恒久的大規模の水道計畫立案中なりしを以つて附屬地將來の水量不足は先方より補給を受くることに豫定したものなるが七年度以來の人口及給水量の實狀よりすれば十年には飲用水のみにて一〇〇〇〇噸を要すべく國都建設局より三、〇〇〇噸の補給を仰ぐ外附屬地水源にて一、二〇〇噸程度の餘裕を持つ必要を認め九年二月第四水源地北方趙家窩棚及水泉の試掘調査を終へ解氷を待ちて四月に趙家窩棚に一眼、水泉に三眼の水源井築造の工事に着手し八月假給水實施の運びに至り四〇〇〇噸内外の水源を得た、これ第五水源地にして第十次擴張である

第五水源地の竣功に依り給水難は緩和せられ市街給水の制限を解き漸く完全給水の域に到達し水も漏らさぬ消水陣を敷くに至つた、之に併せて第三水源地給水塔間に專用送水管内徑三五〇粍三、八〇〇米を敷設すると共に從來配水管に直送してゐた第一第三各水源地の直送式をも改め專用送水となし圓滑なる給水の統御を期したるものにして九年四月着工同年七月竣功せり而して國都建設局に於ては旣に淨月潭大貯水池を始め淨水場給水塔等一切の諸設備完成されたので今後附屬地としても給水難に遭遇することは萬にないであらう


性病科　婦人科　產科
沖津醫院
院長　醫博　沖津互
日吉町二丁目　電(3)5689


年に一度は時計に油
御愛用の時計には年に一、二度必らず油を與へ、いつも正しくお使ひ下さい、故障お手入れの際は何卒技術店として最も信用ある當天龍堂に御指定願ひます時計はいつも正確に其の生命は完全に保護されます
天龍堂
大和通四二（滿鐵病院西橫）
電話③二〇三九番

榮冠アルバム
名地特約店へ
名種コーナー
大阪河東アルバム製造所

女店員募集
年齡十七歳より廿二、三歳迄
市内に確實なる保證人を要す詳細は面談の上
中央通　ヤマト屋

貸室
溫水煖房・水便・浴場
其の他設備完備
御希望の方には貼の需に應ず
羽衣町二丁目
羽衣莊
電話3二七八一

貸家
場所　祝町二丁目七番地ノ二
住宅　六疊、四疊半
御希望の方は祝町二丁目五番地
青井表具店　電③六一六二　三四六四

住宅向貸家
場所　富士町六丁目四番地（東廣場より東約一丁）
間數　六疊・四疊半、二疊
右御用の方は
伊東號支店へ
電話（3）五四一四番

讓飲食店
市内目拔の場所特殊飲食店盛業中なれど歸國に付格安至急讓り度し
姓名在社

味力拔群
三ッ矢ソース
效果一等

工施計設築建木土
坂本工務所
工學士　坂本登
新京曙町四丁目一番地坂脇ビル
電話3—5633番
電3・三三〇〇

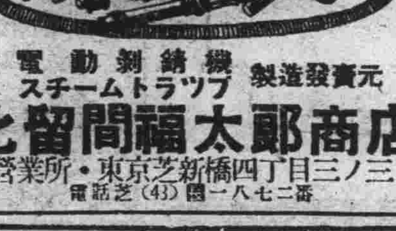
懷しい故鄕へ!!
おいしい林檎を送りませう
檢查濟品
國光一等品
三貫入四圓卅錢
四貫入五圓
◎鮮滿第一黃州林檎保證責任持
一、鮮滿統制値段にて最優良品一品
一、朝鮮道廳嚴撰檢査
一、連絡便利に付十五日以内に完全到着
一、内地送り特別大箱に付破損其他の損害更に無し

絕對安心して頂けます
新京祝町新京キネマ前
コドノ果物店
電話(3)二九七五

玉突場急讓
吉野町目拔の場所目下盛業中なるも歸國に付格安至急讓りたし御希望の方は御來談を乞ふ
永樂町三丁目十六番地
天昌洋行
電話三一六一七七

高級下宿
短期宿泊懇切待遇
新京八島小學校前
八島館
電話③五二六四番

貸家
四疊半　六疊　十三室　八室
共同炊事場同食堂同便所、浴室及電話附全部一口として貸度し
東二條通三五
松浦組
電③二八〇一

特許ボイラーチューブクリーナー

三拍子揃ツタ電動剝銹機
强力　堅牢　廉價
部分品豐富　各種工具類　バブコック用　タクマ式用　多管式ボイラ
元賣發造製
特許　電動剝銹機　スチームトラップ
比留間福太郞商店
營業所・東京芝新橋四丁目三ノ三
電話芝(43)一八一七二番

不用家具　道具　什器
高價に買入ます
電話次第御伺致します
新古家具商
太隆號
大經路一〇七番
電話②三四七九番

## けふの番組

十五日（月曜日）

※朝※
六、五五 ニュース（東京）
七、〇〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、二〇 初等滿洲語講座（大連）
七、四五 朝の音樂（大連）
八、二〇 氣象通報
八、四五 建國體操
九、〇五 經濟市況（東京）
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座（奉天）
一〇、二五 料理獻立 近藤喜助 七五三の話（哈爾濱）
一〇、三五 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連）
一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京 新京）

※晝※
〇、〇一 晝の演藝（哈爾濱） ロシヤ民謡集 バラライカ合奏 バラライカ四重奏團 指揮 アバナセ・ダイッチ 一、叱からないで頂戴 二、ロシヤ民謡接續曲 三、谷間にて 四、楽しはお金をかくしてゐる 五、楽しと蚊 六、ウクライナの歌 七、街に沿うて
〇、三〇 ニュース（東京 新京）
一、〇〇 經濟市況（大連 新京）
三、〇〇 經濟市況（大連 新京）
三、四〇 經濟市況（東京）
四、〇〇 ニュース（東京） ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇 經濟市況（大連・新京）

※夜※
五、二〇 ニュース・演藝（鮮語）
六、〇〇 子供の時間（大連） ラヂオプレー 銀鐘く 大連童謡みどり會々員 原作、指揮 鹿島鳴秋 效果 樋口 管樂 樋口理 ピアノ伴奏 樋口みちゑ
六、二〇 コドモの新聞（東京） 村岡花子
六、二五 治外法權撤廢講座（三） 警察行政 治安部警務司長 澁谷三郎
七、〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 講演（東京） 支那事變の國債の郵便局賣出しに就いて 大藏次官 石渡莊太郎
七、五〇 レコード
八、〇〇 挨拶（大連） 大連第二放送開始記念の夕 滿洲電信電話株式會社 副總裁 三多
八、一五 祝辭（大連）（日譯付） 關東遞信局長 伊藤敏行（滿譯付）
八、三〇 新歌曲（奉天） 白聲管絃社 唄 李香蘭 一、小桃紅 二、湖中的鵝 三、憶兒時 四、首振人形舞 五、燕双飛
八、五〇 長唄（東京） 多摩川 唄 杵屋勘次外 三味線 杵屋正次外 囃子 連中
九、一〇 講演（東京） 有田八郎
九、二九 時報・ニュース ニュース解説（東京） ニュース・氣象通報、告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇 ニュース再放送

平嶺科醫院 新京中央通（新京神社前） 電3―三三四二

# 義人長七郎（百三）

（禁上演映畫化） 中川雨之助 竹枝一郎畫

## 壁どなり（四）

「時に、おかみさんが見えんやうだが、何處かへお出かけかな」

と市松が、火鉢の向うへ來るのを待ちかねて、五郎衛門が訪ねます。

「オイ〳〵先生、白ばくれなはんな。昨夜の喧嘩が、隣りに居て分らねえ筈はねえだらう」

「はゝゝゝ、さう見現はされちや是非がない。おまいさんの鼻の脇の、その青く蚯蚓腫になつて居るのは、儂は、昨夜の夫婦喧嘩の亡魂だのう」

「こんな所へ、茶碗をぶつけやがつて。勝氣な女にかゝつちや、手の付けやうがねえ」

と云ひながら、市松は猶さらにソツと蚯蚓腫を押へるのでした。

「しかし、昨夜の喧嘩は、おまいさんの方が理が悪い。おかみさんの怒るのも無理はないよ」

と、言ひながら五郎衛門、煙管を咥へながら、横目でヂロ〳〵市松の顔色を窺つてゐます。

「オイ先生。おめえは、いやにおれの罰を持つぢやねえか。どうしておいらの方が、理が悪いんだえ」

と、市松は不平顔です。

五郎衛門、煙管をポンと投げ出すと、ニヤリ笑つて、顎鬚を扱いたものです。

「市さんや、白ばくれちやいけない。わたしの前では、そんな大きな顔は出來ないはずぢや。昨日、わしの店先で、旅の若者の懐中物を掏つたらう。いつもながら、緊敏こい腕前、感心の至り。と云たら、其方の都合は好からうが、此方の都合が甚だ悪い」

図星を指されて、市松も、さすがに面目はありません。

「さう言はれると、まことに體裁が悪い。止さう〳〵と思つても、持つたが病で、盛り場の人混みの中へ行くと、自然に病氣が出て、ついネ……」

と、顔をかいて困ります。

「悪い病氣ぢや。一日も早く癒した方が宜からう……ところで、物の序に訊くが、昨夜の喧嘩の時にお墨付か、どうとか、かうとか言つて居たやうだが、あれは一體、なんのことかね」

「えッ。お墨付……あれか。はゝゝゝありや、何んでも無えんだよ」

と、市松はマゴついてしまひました。

「隠されるほど聞きたいのが人情だ。そんなことを言はないで、どういふお墨付のことか、それを聞かせておくれ」

「知らねえ。まつたく知らねえんだ……昨夜、そんなことを言つたかね、はあてね……？」

「ぢやあ、どうしても、言つて呉れないんだね」

「だつて、知らねえことだあ、知らねえと、云ふより外かに、仕様がねえぢやねえか。先生は、何んだつて又た、そんなに熱心なんだい」

「なあに、別に熱心といふわけでは無いが、ちよつと心懸りになることがあつてなあ……」

「いや、讃ふ〳〵、まるで見當違ひだ。お墨付はお墨付でも、失禮ながら、周栗長屋の易者先生なんかとは、グツと身分の違ふ、さる偉いお方に、無くてはならねえ大切な品物で、その偉い方が、一生懸命に捜してゐらつしやる物なんだ」

それを聞くと、五郎衛門、思はず胸がドキつきました。「偉いお方の捜してゐるお墨付」とは、いよ〳〵以て、聞き捨てにはなりません。

「ウン、それだ。わしの言ふのも、さる偉い方の、お尋ねになつて居るお墨付なのだ……いつたい、そのお墨付は、誰が持つて居る……」

御殿に在る……」

## 商業登記

●日本海上保險株式會社變更（支店）一、昭和十二年九月六日左ノ地ニ支店ヲ設立ス京城府黄金町二丁目七番地一、取締役八十島五郎右衛門、同八木千之助、監査役早瀬完二ハ昭和十二年八月三十一日辭任ス一、昭和十二年九月三日滿洲國新京東五條通十三番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス滿洲國新京日本橋通三十番地

●株式會社進和商會變更（支店）一取締役小田村信次ハ昭和十二年八月二十五日其住所ヲ左ノ所ニ移轉ス奉天葵町三十番地

●株式會社設立一、商號北滿鑛油株式會社一、本店新京室町四丁目四番地一、目的一石油製品主トシテ揮發油、燈油、重油等ノ専賣品ヲ除ク一切ノ石油製品ノ請賣一、前號ニ附帶スル一切ノ事業一、設立年月日昭和十二年七月三日一、資本總額國幣五萬圓一、一株金額國幣五十圓一、各株拂込額國幣二十五圓一、公告方法本店所在地ヲ管轄スル登記所ノ公示スル新聞紙ニ掲載ス一取締役ノ氏名住所宮崎吉利大連市千草町百十番地フイ、ムハノワ哈爾濱石頭道街百三十九號野原眞一郎哈爾濱八區順昌街四號會社ヲ代表スヘキ取締役宮崎吉利一、監査役ノ氏名住所室田孫治郎大連市平和台二十番地右昭和十二年九月十三日登記

●合資會社設立一、商號合資會社博工舍一、本店新京永樂町一丁目九番地一、目的一電氣機械販賣及電氣諸工事請負設計監督一、建築及衛生暖房工事請負設計並ニ監督、以上各項ニ附帶スル業務一切一、設立年月日昭和十二年九月一日一、代表社員山口參之允一、社員ノ氏名住所出資種類價格及責任國幣二萬圓無限山口參之允新京入船町三丁目一番地國幣一萬圓有限中村新京永樂町一丁目九番地國幣一萬圓有限平松章好新京特別市清和胡同七一三號國幣一萬圓有限山本晋新京永樂町三丁目十二番地一、存立時期設立ノ日ヨリ滿二十個年

●合資會社柳田商店解散一昭和十二年九月十日總社員ノ同意ニ因リ解散右昭和十二年九月十四日登記

●日本火災保險株式會社變更（支店）一、昭和拾貳年九月四日京都市中京區三條通堺町西入樽屋町六拾參番地ノ支店ヲ左ノ地ニ移轉ス京都市中京區三條通堀川東入橋東詰町貳番地右昭和拾貳年九月拾七日登記

●朝鮮火災海上保險株式會社變更（支店）一、昭和十二年八月貳拾八日左者監査役ニ重任ス森菊五郎群山府竹田町壹百參拾參番地金漢奎京城府水下町拾貳番地清水佐太郎慶尙南道晋州郡晋州邑大正町貳拾五番地一、同日左者取締役ニ就任ス富永文一京城府松峴町四拾九番地ノ壹吉村偉秀京城府竹添町參丁目參番地

●東洋拓殖株式會社變更（支店）一、左記社債總額ノ内一部償還ニ因リ昭和拾貳年九月壹日其社債總額ヲ左ノ如ク變更ス第八十二回社債總額金一萬三千二百圓第百七回同金五萬八千八百圓第百九回同金十萬四千八百圓第百十回同金五萬八千五百圓第百十三回同金二十六萬四千七百圓第百十五回同金三百七十一萬八千圓第百十六回同金六十二萬八千圓第百十七回同金八千三百圓第百十八回社債總額金百七十一萬四千圓第百十九回同金二百九十萬六千圓

●合名會社長谷川工務所變更一、昭和十二年九月十五日社員長谷川貞三、同稻木耕多ハ其出資額ヲ左ノ通變更金十萬圓及信用長谷川貞三金十萬圓及信用稻木耕多右昭和十二年九月二十一日登記

●横濱正金銀行變更（支店）一、昭和十二年九月十日附大藏大臣ノ辭令ヲ以テ左ノ日本銀行理事山内靜吾ハ横濱正金銀行副頭取兼任ヲ命セラレ同日就任ス副頭取ノ住所及氏名山内靜吾東京市牛込區揚方町七番地

●合資會社設立一商號合資會社新隆商會一、本店新京笠町四丁目五番地一、目的一、鑛油類ノ販賣ニ前項ニ附帶スル一切ノ業務一、設立年月日昭和十二年九月三十一日、一、代表社員藤村敬治一、社員ノ氏名住所出資種類價格及責任金二萬圓無限藤村敬治大連市桃源台二八三番地金二萬五千圓無限廣瀬宗壽新京朝日通三十五番地金二萬五千圓無限大谷龜之助奉天千代田通三五番地金一萬圓有限大谷繁義錦縣戸町一丁目二一番地金七千圓有限神立柳一奉天浪町一二番地金六千圓有限神立時三郎奉天高千穂通八番地金五千圓有限齊藤四郎奉天八幡町三番地金二千圓有限阿部多三郎新京朝日通二五番地一、存立時期設立ノ日ヨリ滿十個年右昭和十二年九月二十二日登記

在新京日本帝國總領事館

入會隨意 慶應看護婦會 派遣婦會 新京梅ケ枝町三ノ十 電話3五六六九番

タイピスト 生徒募集 日本タイプ 綜合教授 入學隨時 新京新發路（新京キネマ前） 實習所 タイプライター滿洲 直營所 日滿タイピスト學院 電（2）四四五二・四四五三番

日日案内 廣告 ◇三行 一回 金六十錢 ◇五行 一回 金四十錢 十行 一回 金八十錢 ... 被履度

代書 民刑訴訟會社設立 手續タイプ印書は 日本橋前日滿堂で 電③二四五四

代書 とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前 滿洲堂で 電③五一三六

女給 募集 住込得る人 祝町三丁目興銀横 カフエー コトブキ

簡易 宿泊所 新京東四馬路二八 公設質舖裏 電②一七五〇

貸アパート 日本橋 アパート御問合せは川上藥局 電③二四〇二

貸電 話いたします（2管内に限） 乙御中込― 電3、六四四〇

乳もみ 專門 溝田 電3六七二七番

失業路頭に迷ふ者共に本會へ 人を傭ひたき者 新京東三馬路 自彊會 電2一〇八五

古物 ナンデモ高く買ます 祝町二丁目十八 稻荷神社東一丁 丸八商店 電③六〇四一

古着 多服オーバー 男女衣類大安賣 ダイヤ街老松町五 備前屋 電話③六八九六番

サック 風化し易く品多し御相は専門の當店に限る 富士川二ノ一五

新京名物 性の百貨店 永樂町八島小學校前横入

永樂派遣婦會 電話③六四〇二 會員大募集

謠曲 寶生流謠曲 幸清流小鼓 教授 寶生流幸清流 毎土曜日午後六時より 甲込所 敷町太千堂 祝町二 大一カバン店 電話（3）五〇九六

大募集 各一般女中及 臨時女中、看護婦、女給仕、女店員、女事務員、タイピスト其他雇主及求職者は至急申込まれたし 女は（女子專門）の 新都職業紹介所へ ダイヤ街梅ケ枝町一ノ一四 板戸ビル 電③六七〇九

營業 三省堂製本所 帳簿專門 電（3）三三三四番 三笠町三ノ九

ロシヤ菓子 中央通二十一 小包發送 勉强引受 二泰公司 電（3）二七四七

內地みやげ電話即時配達 トラックに依る運搬 日之出町九ノ二 大和運輸公司 電3六九〇八番 引越及貸切小口荷物一般 農産物麻袋の準備有

お茶と お茶道具は 新京吉野町一丁目 みどり茶園 電③四七七〇

質 屋 三九 二四 二五 電 七番 入船町

羽年眼科 祝町二丁目 電三四二五五

接骨專門 中學校御指定 商業學校 小原整骨院 錦町三丁目 電④二六八四

あんま 東一條通五六 九州堂療院 電③六五〇九

ほねつぎ 中央通り 警察本署前 末松接骨院 電3二二〇三番

かんばん 玉江 電③二八二八 新京キネマ前

肺 肋膜、腹膜、胃病、胃潰瘍 其他家傳良藥あり 三笠町一丁目二四 奉仕堂藥房 電③六一三六番

鍼 あんま 灸 中央部 九番地 電（3）五八六七 五八六五 髙橋治療所

家傳 お灸 ◇神經痛 ◇婦人病 ◇胃腸病 ◇淋病 ◇中風 ◇肋膜炎 ◇カリエス ◇ロイマチス ◇寢小便 ◇脚氣 中央通（大阪商船横） 清水堂鍼灸院 電話3六七二七番

新京唯一の 壽司の立喰 氣分の新八 新八の 關東煮 新京銀座裏通り

ぜひ御試食を乞ふ 新八

東京式 久米 小料理とスキヤキ 召上りませ 朝夕・涼氣の折 ゼヒ御立寄下さい お家族連れに 御會合に 二十人迄小集會も御安直に出來ます 東一條ダイヤ街入口 電③三九三一番

滋養強壯エキス 國光 本品特長美味にて小兒に適應し下痢胃腸病を豫防す 家庭衛生保健品なり 吉光堂療院 浪速町二丁目十八番地

鍼灸 浪速町二丁目十八番地 東二條交番前 吉光堂療院 電③三七三六

新京犬猫病院 新京の家畜病院 東三條通四 滿鐵病院東側 電③五三二一番

ほねつぎ 今辨慶整骨院 電話③五三六一番

タイプ印書 飜譯・立案 謄寫・代書 敷町二ノ一四 新滿社 電話③二三八七

料亭 水月 三笠町三丁目

明るい理髮 軒ワツミ 東二條通 五〇（大和新館向側）

新古衣裳 質 切見大質店 物多マストロ 益豊 三笠町三丁目一五 電3二七七七番

第一線の 質屋のご利用は是非 八島博多屋へ 祝町三丁目七（錦座前通） 電③三六四

新京 電3・三三〇〇 御申込は

質 質流れ品大安賣 貸出勉強 極く簡單 愛知屋 東二條通五二 電③五五九五番

第七博多屋 三笠町三丁目七 電③五二三三

三色羊羹 新京名產 和洋菓子 峯長春堂 市場內支店 電話三―二一九一番 電話三―五四四七番 電話三―二八四二番

割烹 溫泉料理 溫泉閣 新京ダイヤ街 宴會 三百

皆様の 金融は 肥後屋を 歡迎 電③五三九四番

金融

公認 電話 即時金融 取扱一切迅速 電話貸借便利扱 帖名其他多額貸借賣買は老舗なる當社へ!! 東一條通り四六 新京土地建物會社 電話用達部 電③四八二八

營業科目 賣買 金融 月賦 賃貸 ▲金融暑時長期秘密 ▲僅なアタマ金でお買入れができます 入船町一ノ六 電③二六九七 荻本電話店

北日本汽船出帆 新潟直航 ●嘉義丸（月三回） 毎、九ノ日出帆 雄基發前九時 清津發後五時 ●圖們南滿鐵主要驛並ニJ・T・Bニテ內地各指定所

日本海汽船出帆 敦賀直航 ●さいべりや丸（月三回） ●滿洲丸（月三回） 毎、一ノ日出帆 毎、六ノ日出帆 雄基發前九時 清津發後五時

●專屬荷扱所 國際運輸會社各地支店 大阪商船株式會社 大連支店 電②一一五一 奉天事務所 電3四〇八九 哈爾濱事務所 電③二二六

●切符發賣所 滿鐵及國鐵主要各驛並各地ジャパンツーリストビューロー案內所 船車連絡往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月 大連より乘船往復切符は復路運賃二割引、通用期間三ケ月

大阪商船出帆 門司、神戸（大阪行）（△印は廣島寄港） 青島丸 十一月十六日 鴨緑丸 十一月十八日 扶桑丸 十一月二十日 うすりい丸 十一月廿二日 熱河丸 十一月廿三日 大連丸 十一月廿四日 黒龍丸 十一月廿五日 吉林丸 十一月廿六日 天津丸 十一月廿七日 うらる丸 十一月 三角・鹿兒島・沖繩行 貴州丸 毎月三日、十八日（午前十一時大連出帆）

滿鐵主要驛及びビューローにて九州各驛行船車連絡切符を發賣致します

近海郵船 一等 二八圓 三二圓 三等 一四圓 一七圓 特三 一二圓 一五圓 長崎 鹿兒島 淡路丸 五日、十五日、廿五日 午後四時發

大連より九州行近道 千歳丸 十日、廿日、卅日 午前十一時發

料亭 蓼之家

ハルピン水道街 榮屋ホテル 電話 四九八六 六二四八

日滿特許商標取扱 有川特許法律事務所 弁理士 法學士 桑野四郎 特許辨理士 有川藤吉 辨理士 エンジニア 髙梨福雄 新京日本總領事館前 電話③五〇四八番 （出願案內贈呈）

新古 和服 洋服 柳屋衣服店 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守 柳屋質店 吉野町二丁目裏小路東二條通り入 電（3）三一五二番

特に急ぎご用は洋服の「午前十時迄の分は午後配達」小修理は……サービス ドライクリーニング 篠崎商會 朝日通り深町病院前 電②二四六〇

ふぐちりを始めました ふぐちり 寄せちり 鯛ちり 寄せ鍋 食道樂 みよし 入船町四丁目一九 電話③四八八番

眼疾トラホーム專門藥 ラフタール 一號、二號、三號 各號で揃居ます 東亞號藥房 電（3）六五二二 三三六四 六六〇七 二五二六番 郵便にても配達は迅速に致します

取扱品目 各國羅紗洋服附屬品一式 東亞ペイント諸建築材料 撫順石炭指定販賣店 加藤洋行 新京支店 新京日本橋通二五 電話 石炭部3二〇三二・五三八八 羅紗建築材料部3三七三一

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 十一月十五日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

床板材 樺甲板 ベニヤ板
吉川商會
電二九一三番

# 南京へひた押し

## 首都防衞の第一線 崑山難なく占領
### 決河の如き我が部隊の强襲に 一たまりもなく潰走

〔上海十五日發國通至急報〕わが軍は十五日午前六時崑山を占領した

【上海十五日發國通】上海戰線に敵の首都南京防衞の第一線としての崑山は京滬鐵道の要點であり極めて地の利に惠まれたところで小高い山を中心に西背に東湖、中湖、西湖、南側に澄湖、澱山湖、九里湖等を結ぶ湖を有し背後に大海の如き太湖を控へてあたかも西北南の三方水によつて遮斷された形で攻撃軍にとつては東面して戰へば足りる要地であつたが、この崑山を攻へるには文字通りの背水の陣を布き全滅の覺悟を必要とし、わが揚子江新上陸の部隊の側背脅威と決河の勢を以て東より迫るわが新舊部隊の重壓によつてつひに支那軍は潰走したものである

## 滬寧沿線を潰走の敵を猛爆撃

【上海十五日發國通】海軍航空隊は無敵陸軍の追擊戰に協力十四日夜崑山より蘇州を經て滬寧鐵路地帶に潰走の敵および崑山より常熟に至る道路上を算を亂して敗退する敵に折柄の月明を利用し或は照明彈を投下して猛烈な爆撃を敢行した

## 蘇州城大動搖

【上海十四日發國通】杭州灣上陸部隊岡本部隊は困難なる渡航作戰を敢行十四日早朝突如として蘇州南方の平望鎭に姿を現はし蘇州方面に進擊中にして、午前十時三十分頃には早くも金家巷に達し敗走の敵に猛擊を加へつゝあり、上海戰の最重要據點と恃む蘇州城內外は非常な動搖を來してゐる、因みに平望鎭は太湖の東端にあり、滬寧、滬杭甬兩鐵道を繫ぐ蘇嘉鐵道の一驛で、わが軍による同地の占據は江南戰線における敵の第二據點たる蘇州、嘉興間の軍事連絡を完全に遮斷するものである

## 敵陣動搖の空氣濃厚

【上海十五日發國通】十三日未明決行された白茆口敵前上陸は杭州灣上陸にも比すべき奇襲作戰によつて敵の虛を衝き陸、海軍一體となつて一擧江南の敵陣を突破したゝめ敵は戰ふ暇もなく潰走、こゝに敵前上陸の大成功を收め第一線の高橋、佐藤兩部隊は逃げる敵を追つて一部隊は梅李鎭を奪取、他の一部隊は十四日早朝支塘鎭を占據、さらに午後二時には早くも常熟の東方約十キロに迫つた、常熟の敵は第四十、第七十六の兩師を主力としてその他の部隊を加へ相當頑固なる既設陣地に據つて防禦姿勢をとつてゐるがわが軍の不意打と崑山、蘇州方面の動搖のため不安の空氣濃厚なるものがある、なほ上陸以來の戰鬪において敵の遺棄せる死體は約四百、捕虜は將校以下二百五十に上り、わが方の損害は栗本少佐以下戰死傷僅かに卅內外であつた

## 各地戰況（十五日朝まで）

▲津浦線方面 濟南城攻略のわが軍は空陸呼應して猛擊を開始し、十四日完全に河畔の要衝濟陽を占領、濟南の側背に直接重壓を加へてゐる、またわが空軍は十四日濟南の咽喉濼口鎭に猛爆を加へ、黃河々上の軍用船百隻を爆沈した

▲京漢線方面 京漢沿線の匪化敗殘軍は宋哲元の第廿九軍を主力とするものであつたが、滹河東北方の大濕地帶において潰滅され彰德以北の肅淸全く成り、全軍はひしひしと黃河の線に進出中である

▲上海方面 支那軍が堅陣を誇る常熟、蘇州、吳江、嘉興の戰線もわが杭州灣上陸新銳部隊のため十四日遂に平望鎭に於て突破され、崑山陣地もまた十五日朝わが軍の占領するところとなり、蜿蜒數十里にわたる敵陣は寸斷された、かくて白茆口上陸部隊

火の海と化した浦東と南京方面

## 南和城占領

【石家莊十四日發國通】任縣の占領に引續き南和の殘敵を攻擊中のわが〇〇部隊は十三日午後四時半南和城を完全に占領した

## 張國務總理離京 メッセージを發表

【東京國通】治外法權撤廢の答禮使節として九日來朝した滿洲國國務總理大臣張景惠氏一行は連日わが朝野擧げての歡迎に感謝しつゝ十五日午前九時東京驛發〝つばめ〟にて離京した、驛頭には杉山陸相、米內海相、廣田外相、阮滿洲國大使を始め知名の士數百名が一行を見送つた、張總理は離京に際しつぎの如きメッセージを發表した

余の滯京期間は極めて短いものであつたが、その間恰も家庭に於て父母兄弟と談笑するが如き思の內に使命をはたし得たことは最も欣快とするところである、特に畏き邊りにおかせられては深くわが滿洲國の上に大御心を垂れさせ給ふことを親しく拜し寧り洵に恐懼感激の極みである、懷しき東京を去るに臨み日本帝國の武運のいよ／＼長久ならんこと國運のます／＼發展せられんことを祈り併せてわが滿洲國に對する變らざる御援助をお願ひ申します

## 迂回作戰に出で臨邑背後地占領
### 濟南の陷落愈よ迫る

〔平原十五日發國通〕長野部隊の主力は目下臨邑を攻擊中であるが、その先遣部隊の一部は敵の退路を遮斷すべく長驅迂回作戰に出で黃河を距る六里の臨邑、濟南間の要地〇〇の敵を擊破してこれを占領した

### 虹橋飛行場の鹵獲武器 恰も世界武器陳列會

【上海十五日發國通】脇坂部隊が虹橋飛行場を占據して敵の遺棄した兵器ならびに武器彈藥庫を調べたところ何と次のやうに世界各國製の武器、彈藥が發見され、恰も世界武器陳列會の如き奇觀を呈し支那が抗日のため如何に焦つて各國から武器を買つてゐたかゞ判りわが軍をして啞然たらしめた

▲飛行場內 ドイツ製飛行機ユンケル、アメリカ製飛行機カーチスホーク、ドイツ製オートバイ、ドイツ製鐵甲、チエッコ製機關銃、イタリー製發動機油

▲火藥庫內 スウェーデン製山砲彈、ドイツ製機關銃彈、英國製小銃彈、アメリカ製ダムダム彈、ベルギー製小銃不思議なことにはロシア製のものは一つもなかつた

## 濼口鎭を空爆
### 黃河以北確保の日近し

【〇〇十四日發國通】山東の要衝濟南攻略體形は逐次活況を呈し、地上部隊は敵を追擊しつゝ猛前進を續けてゐるがわが空軍は連日地上部隊に協力山東平野を飛翔、敵陣爆擊に物凄い威力を發揮してゐるが、すなはち十四日午前中平部隊の〇〇機は臨邑、禹城方面より續々退却しつゝある敵敗殘兵を潰滅し、ついで禹城、晏城間において敗殘兵滿載列車二個列車に對し果敢なる降下爆擊を敢行し、これを完全に粉碎した、同日午後には大擧濟南の咽喉を扼する黃河南岸濼口鎭（濟南北方二キロ）を急襲し、折柄黃河を軍用船百隻餘りをもつて渡河退却中の敵大部隊に猛擊を加へ軍用船を完全に顚覆せしめ多大の損害を與へた、濼口鎭はこの時ならぬ奇襲爆擊に大混亂を呈してゐる、この空陸相呼應する猛擊に敵は黃河沿岸へとなだれをうつて敗走しつゝあり、わが軍の黃河以北確保もいまや時間の問題となつた

## 威縣集結の敗殘兵を猛空爆

【天津〇〇にて十五日發國通】十四日午後わが島谷部隊の〇〇機は津浦、京漢兩線の中間の要衝威縣（順德東方）を襲ひ同地に集結してゐた宋哲元麾下の敗殘部隊に對し猛擊を敢行しこれに多大の損害を與へた

## 治廢後の祝祭日
### 舊正、關岳祭を縮少又は撤廢 日本の四大節は全休

治廢實施に伴ひ日本側の四大節及びその他の祝祭日を滿洲國側では如何に取扱ふかゞ在滿日本人間に問題視されてゐるが、民生部社會科の意向を打診してみると、大體從來通り四大節は全休その他の祝祭日は半休自由參拜となる模樣で、滿洲國側の舊正月一週間の休日を四日に縮少、春秋二回の關岳祭は休日とせず、日滿側の祝祭日重複の弊を改めることゝなつてゐる

## 名殘の地方委員會

滿鐵附屬地行政の諮問機關として廿年の輝かしき歷史をもつ地方委員會は愈よ十二月一日解散することになつたので滿鐵新京區地方委員會では十五日午後二時から滿鐵新京支社會議室に於て最後の地方委員會議を開いた、滿鐵側からは山口支社長、村田地方課長、宇野地方係長外全係長、小石澤公費主任其他關係者、地方委員會大原議長得丸副議長以下各委員出席、關屋副市長、興沼財務處長ら陪席會議は村田地方課長事務取扱の開會の辭に始まり大原議長過般奉天で開かれた常任委員會の結果を報告宇野地方係長より本會議を以つて委員會を終る旨を說明各委員より質疑ありて會議を閉ぢ引續き懇談に入り新制度を中心に地方委員との間に新市制に關し懇談を遂げ午後四時過ぎ散會した

### 求めよ一枚 銃後の國債 あすから郵便局で賣出し

支那事變の三分半利國債は愈よ明十六日より賣出を開始されるが、新京中央郵便局では既に相當豫約申込もあり賣捌數には限りがあつて追加されない模樣であるから買受希望者は賣切れない中に早く申込まれたいと、因に國債額面は二十五圓券、五十圓券、百圓券、五百圓券の四種で、賣價は百圓に付九十八圓の割合となつてゐる

小兒科專門
太田醫院
新京神社南隣
電③3839

### 人事往來

**着京**

▲太田利三郎氏（滿洲ロール）十四日來京ヤマトホテル
▲鈴木昇氏（會社員）同
▲筒井行夫氏（同）同
▲小林善八氏（日本高周波重工業）同國都ホテル
▲野村啓一氏（會社員）同
▲川島定兵衞氏（特產商）同
▲紀藤義也氏（日華銀行專務）同
▲藤田重惠氏（日滿パルプ）同
▲三島三五士氏（會社員）同
▲砂野良夫氏（淸水組）同向陽ホテル
▲山本守氏（官吏）同中央ホテル
▲武居鄕一氏（滿鐵社員）同滿蒙ホテル
▲築館德彌氏（官吏）同
▲安館菊三氏（牡丹江林務署）同
▲藤井忠一氏（會社員）同
▲橫關豐一氏（穆稜林務署）同
▲保呂草理兵衞氏（官吏）同國際ホテル
▲三木松之助氏（會社員）同
▲川畑精一氏（滿洲航空）同新京ホテル
▲美濃勝司氏（同）同
▲坂本治一郎氏（銃砲商）同蓬萊ホテル
▲古澤敏太郎氏（滿鐵社員）同
▲山崎維城氏（同）同
▲高橋克衞氏（同）同
▲町田公平氏（電機商）同
▲西尾保雄氏（官吏）同富士屋旅館
▲小平義輝氏（電々會社）同

**出發**

▲杉山俊郎氏 十四日奉天へ
▲笹本芳雄氏 同
▲田中惠氏 同
▲新館計親氏 同
▲服部兵次郎氏 同
▲利行睦生氏 同
▲西野實一氏 大連へ
▲乘杉研壽氏 同
▲有近彌榮氏 四平街へ
▲田中莊二氏 哈市へ
▲志村悅郎氏 大連へ
▲石川文夫氏 奉天へ
▲大杉京太郎氏 吉林へ
▲及川三男氏 承德へ
▲高橋富十郎氏 奉天へ
▲今元盛市氏 同
▲中島二郎氏 天津へ
▲篠原三男氏 橫濱へ
▲香川守行氏 奉天へ
▲鈴木康三氏 同
▲田村重訓氏 同
▲伊藤熊次郎氏 撫順へ

### その日く

□ 戰局は愈よ進展する、履霜やがて堅氷至る日も近いことであらう

□ 菇蘇城外寒山寺、鐘の音はいま支那の民衆目覺めよとひゞく

□ ブリュッセルでは一つの宣言にさへよく達せず、會議は踊れるのみ

□ 最後の地方委員會開く、不死鳥の意氣で新しい體制に再生せよ

□ 慰問袋に盛るべきは銃後の熱誠、それが加はる寒氣への防寒とならう

昭和十二年十一月十二日 新京日日新聞

廿九軍のスパイが奉天に潛入暗躍
巧みに屑商人となつて諜報
一味卅餘名一網打盡（記事解禁）

所もあらうに二十九軍のスパイが滿洲國の侵入し巧みに屑商にカモフラージュして日滿兩國の軍事、經濟、交通狀況の諜報を二十九軍本部に送つてゐるといふ情報が奉天警察當局に入つた、奉天署ならびに領警署高等係では時を移さず記事一切の掲載を禁止すると同時に全員を總動員して一味の捜査に懸命の努力を拂ひ遂に本月一日袁平以下三十四名を一網打盡に逮捕取調のところ漸く取調が完了したので十一日午後三時記事解禁となつた

□

事件發覺の端緒はかねて二十九軍スパイの侵入を探知した奉天署高等係では一味の行動を探索するうち去る八月中旬頃來奉した一スパイが南三經路紙屑商張緒鎭の名義をもつて當時北京駐在の王二十九軍參謀長宛の報告書が名宛人不在のため送り返され、差出人該當者なきため檢閱の結果一味の恐るべき報告書であることが判明した、同報告書の內容は指令秘密の電報二通を入手す、われ等はまた地圖を入手す、國內列車各線等の發着時間の變更、列車の顚覆については目下名案なし、全密偵は忠實に職務を遂行運動資金不足のため至急五千元送附願ひたし 王參謀長 殿

右報告書を入手するや奉天署高等係では早瀨主任指揮の下に十一月一日拂曉四時を期し奉天の一味アヂトを襲ひ首魁山東省平度縣生れ第廿九軍便衣隊袁平（二三）南三經路秀生洋行經理張緒鎭（三二）同店員宇學考（二四）姜玉義（三一）外三十餘名を逮捕取調の結果罪狀明白となつたので首魁袁ならびに前記張、宇、姜の四名を懲治犯徒法違反として瀋陽警察署に送附他は全部微罪釋放された

十八日より堂々封切

內閣情報部第一回御推薦映畫
獨逸陸海空軍省特別出演

國民必見の超大作
スパイ戰線を衝く

友邦獨逸は陸海軍總動員でこの傑作を作つたあらゆる映畫より生々しい準戰時の超スペクタクル！

前線の兵士は銃をとり！銃後の吾等は頭腦によつてスパイと戰へそして撲滅せよ！

國家非常の秋だ

帝都キネマ

# 稀代の板の間稼ぎ 惡運盡き捕はる

## 市内の各湯屋悉く荒さる 新京署成松、谷本刑事の殊勳

去る十月廿五日入船町昭和湯浴場脫衣場に於て折柄入浴客の室町二丁目三、阿部初吉及東二條通藤井喜十兩氏の現金百二圓他衣類數點計百四十圓が

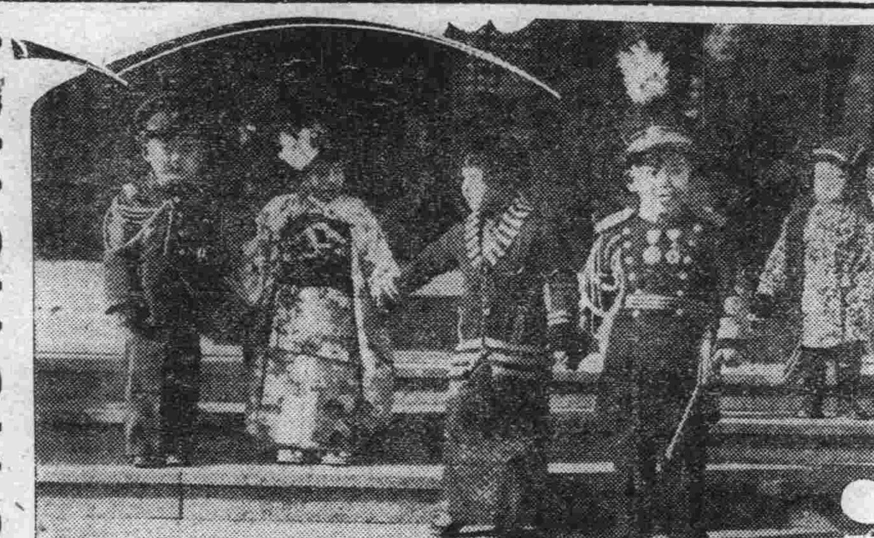
**何者**かに竊取された盜難事件があつた、屆出により新京署成松、谷本兩刑事主査となり川崎、太田兩刑事應援のもとに犯人の搜査を開始したが、その後犯人は當局の搜査網を尻目に神出鬼沒大膽にも本月九日まで約一ヶ月半の間市内風呂屋を一軒も餘すところなく荒し廻り被害屆出件數二十數件、總額約千圓に及びこの稀代の板間稼ぎ出現に當局は治安を目睫に控く躍氣となつて逮捕に苦心中偶々去る九日富士町美久仁湯に於て盜難のクローム時計(時價百二十圓)入質から足がつき略犯人の人相を知りその出現を待構へてゐた折柄十四日午後七時卅分梅ヶ枝町四丁目十八番地路上にたて犯人に酷似せる擧動不審の男を成松、谷本兩刑事が發見有無を言はさず逮捕嚴重取調べの結果眞犯人なること罪狀と共に逐一自白したが右は本籍鹿兒島縣姶良郡蒲生町上久德村、住所不定村上誠也(三〇)で竊盜詐欺前科二犯、去月十三日に間島總領事館刑務所を出所來京の上風呂屋を荒し廻つては贓品を

**入質** 五馬路料理店丸吉樓、吾妻樓で遊興費消、その間は苦力小屋に轉々として所在を晦してゐたものであつた

# 嚴寒を衝いて 七五三詣で

## 軍國調も濃く相次いで

十五日は國民精神作興週間第六日神社參拜日の爲此の日め新京神社社頭は早朝寒冷の空氣の中を多數の參詣人で絕え間なく賑はつてゐた、特に此の日は七五三の祝とて美しく着飾つた坊ちやん孃ちやんが多數お手々つないで參道の風景を華やかにしてゐた、孃ちやん達はリボンで髮を結び古式の服裝に出つてゐるが坊ちやん達は陸軍大將から水兵服さては金ピカの大禮服迄見せて時代の波濃く軍國調を呈してゐた「僕は大きくなつたら陸軍大將になるんだよ」と坊ちやんが言へば「私は國防婦人會に入るのよ」と負けずに孃ちやんが答へるなど此の可愛い風景に參詣者達を思はず微笑ませる、皆元氣に御供物の土產を手に歸途について行く、正午に近く天候も暖かくなつて次から次へと此の日を待つてゐた此の可愛い天使達の參詣は益々多くなつて來た



# 國民精神作興週間 あす最終日

## 廣瀨電々總裁講演

滿鐵新京支社、新京敎化聯盟共同主催の國民精神作興週間は十日大詔渙發記念式典をトツプに早起勵行、時間嚴守、禁酒、禁煙勵行、勤儉節約勵行等プログラムに從つて每日實行して來たが週間最後の十六日には午後七時から西廣場滿鐵俱樂部で講演並に時局映畫會を催すことになつた、當日は午後七時開會電々會社總裁廣瀨中將約一時間に亘つて時局講演をなしつづいて映畫海の生命線全八卷、久遠の光全三卷其他を上映して閉會の豫定であるが時局柄多數市民の參加を希望されてゐる

# 消える新京領警兩署今昔物語(三)

## 赤心報國の警察精神 滴たる血の犧牲

### 大正五年までの主なる事件

◇人口の稠密するところ事件發生犯罪生れ出ることまた必然つれては同警務署の活躍範圍も擴大されると共に淚多き犧牲の血もしたゝるものがあつた、管下を中心として惹起した主なる事件を列記一瞥する時、我が警察官の崇高なるこれたゞ赤心の活躍の狀髣髴として感激の情おし迫り感謝に自ら頭の下るを覺ゆるものである

**一、支那兵暴行事件** 明治四十四年五月三日淸國第三鎭師休兵二十二名は長春驛頭に於て驛員、警察官守備兵に對し暴行を加へその結果我が守備兵に負傷者を出したが、現場に於て直ちに兇行者四名を逮捕し領事館より支那官憲に嚴重交涉、暴行者の處罰、將來の保證、負傷者に對する賠償並に第三鎭統制の謝罪を條件として解決した

**一、守備兵の淸國人射殺事件** 明治四十四年六月廿一日范家屯守備隊家屯分遣隊金野上等兵外二名の兵士と共に列車投石犯人搜査のため陶家屯に至つた時多數の支那人に包圍され暴行を受けるに至り遂に暴行者の一人杜金祥を射殺した、本件に關し支那側より交涉があつたが我が方は正當防衛としてこれを拒絕した

**一、支那巡警不法事件** 大正三年九月十三日大屯附近に於て賭博開帳中の支那人を發見した支那官憲は巡警四十五名を以て逮捕せんとしたが、犯人は四散して內二、三名は附屬地に遁入した、これを追跡した六名の巡警附屬地內に入り數發の發砲をなした上犯人を逮捕引致せんとしたので當署員十二名、守備兵六十餘名は追跡し不法巡警十二名を發見引致し支那官憲に交涉の結果、關係者の免職、責任官廳上司の謝罪をなさしめ解決した

三代署長 田中宇市郎氏

**一、齋藤庄治巡査殉職** 同巡査は大正三年九月二十日午後十一時過ぎ市內東斜街支那劇場附近巡廻中二名の怪しき支那人を認め誰何したところ逃走したので追跡中賊のために射擊せられ胸部腹部及左腕に重傷を受け滿鐵醫院に收容手當を施したるも翌二十一日午後八時四十分遂に絕命殉職した

**一、日支交涉事件** 大正四年三月、日支交涉の決裂、日支開戰の浮說傳はるや萬一の場合を懸念し、日支人間の取引關係斷絕し人心の動搖はその極に達した、本署は守備隊、憲兵隊等と協力し居住民の保護取締りに任じたが形勢益々惡化の兆があつたので在鄕軍人を以て義勇軍を組織するなど非常準備をなしたが同年五月上旬交涉解決の報を得て漸次平穩に歸した

**一、宗社黨事件** 大正五年三月宗社黨を標榜せる日支人各地に萠芽し相互に連絡を保持してその勢ひ侮るべからざるに至つた當管內にては同年六月末より七月にかけて邦人黨員四名支那人黨員三名が氣脈を通じて邦人約百名支那人約四百名を當地に入り込ませ愈よ戰鬪準備を整へ將に擧旗決行の機運が熟した、これがため至るところ無賴の徒の橫行を見るに至り、殺氣愈々滿ちて人心著しく動搖せんとする傾向があつたので極力彼等の行動に注意し警戒を嚴にして在留民の保護治安の維持に努力したが、遂に同年七月卅一日守備隊及憲兵隊と協力してその武器を押收し一方黨員の解散を命じた、然るに彼等は當時郭家店まで突出した蒙古軍に投入參加すべく當地を出發し八月上旬より九月に亘り支那軍警と交戰したが結果戰ひ利あらず蒙古軍の退却するに當つて或はこれに附隨し或は解散して全くその跡を絕つに至つた

**一、支那官憲との交涉事件** 大正五年八月十七日支那巡警約三十名は大屯附屬地內に於て馬賊を逮捕せんとして發砲し居住民于得水を射殺した不法行爲に對して、領事より支那官憲に嚴重交涉の結果、關係者の處罰公文書を以てする陳謝を條件に解決した


# 創業三十周年 米と酒の 西村洋行

## 十六日より五日間謝恩奉仕デー

新京ダイヤ街の西村洋行は創業明治四十年、遠く長春時代の草分けとして當地唯一の灘酒專門店として去る昭和九年

**國都**の中心ダイヤ街に店舖を新築して進出已に四年「米と酒」のマークと共に益々隆盛に赴き名實共に業界の權威として其眞價を高めてゐる、滿鮮に於て稀に見る高級酒專門の同店は灘の銘酒、菊正宗、白鹿、松竹梅、進軍、黑松白鹿の各釀造元と特約し北滿一手發賣元たり、就中菊正宗及白鹿の二大銘酒は全國酒造高に於て品質賣行共釀造界の第一位及第二位を獨占し共に酒界の白眉として賣行の激增に伴ひ發賣元たる同店の雄飛は刮目に値する、殊に同店創業三十周年記念釀造の淸酒五色關は再三本紙には報道された如くおらが銘酒として、全滿各地から內地まで總動員して命名され芳醇なる香味と最上の品質と共に記念發賣に依る同店の奉仕値段の提供と共に今秋發賣早々全滿左黨の大好評を博し註文輻輳し連日出荷に追はれる盛況を見せて居る、尙、有名商品たる寶味淋、ヒガシマル淡口醬油、尾張白醬油を特約し共に北滿一手發賣元として躍進を續けて居る 店主西村淸兵衞氏は佐賀縣出身本年四十四歲の働き盛り大正二年渡滿して二十五年の長春人、去る大正七年先代の事業を相續し又、同店を支配する令弟健二君は早大出身の青年實業家にして此の兄弟名コンビ指揮の下に十數名の店員達總動員で顧客サービスに忙殺されてゐる

本紙掲載の廣告の如く明十六日から廿日まで五日間同店創業三十周年記念として謝恩奉仕デーを開催し買上品に對し

**粗品**を進呈することになつてゐるが終始三十年一貫せる品質第一を信條とする同店謝恩特賣の催しは其の盛況を已に期待され頗る好評を以つて迎へられてゐる


# 首都警察・領警管下の 不良運轉手狩り

## 違反者實に四十二名

最近不良運轉手巷に橫行し交通事故續出、市民を脅かしてゐるので首都警察廳保安科交通股では十三日午後零時より約一時間に亘り領警署と協力管下大經路署、長通路署、四道街署を動員して一齊にスピード取締りを行つたが十五日各警察署よりの報告に依れば大經路署日本人十八名、滿洲國人四名、長通路署日本人三名、滿洲國人二名、四道街署日本人六名、滿洲國人九名で總計四十二名の多數に上り內日本人二十七名滿洲國人十五名の割となつて居り、日本人側に不良運轉手の多いことが明確に數字に現れてゐる、違反者は日滿兩警察當局に於て夫々處罰されることとなつた

# 赤十字デー 第一日

## 事變派遣隊の活躍を偲ぶ

赤十字デー第一日十五日明治十九年日本赤十字社が萬國赤十字同盟に加入する爲赤十字條約加盟の勅令が公布された意義有る此の日を記念すべく日本赤十字新京委員支部では午前十時支部長柴崎總領事代理を始めとして關係者參列大赤十字旗掲揚式をあげた東方遙拜の後柴崎支部長は赤十字デー制定以來本年は五ケ年であるが時恰も支那事變下で我が赤十字特別派遣隊が北支に上海に活躍する狀態を眺める時これぞ平素の訓練の現はれで甚だ欣快に堪へない、本年は此の事實を認識して特に外部的運動を行はないが例年よりもずつと意義ある赤十字デーである、と訓話して正午閉式した、尙明十六日午後一時より北安路同社滿洲委員本部構內において一般婦人のため催淚瓦斯に依る防毒マスク使用の實習を行ふことになつてゐるが、一般家庭婦人の多數の來會を希望してゐる

# 第四十四回彩票 頭彩七、七二二號

第四十四回福民獎券當籤番號左の如し

△頭彩 七、七二二
甲 新京 泰正號
乙 齊々哈爾 洪昌盛
丙 安東 高野洋行
丁 新京 松尾商店
戊 奉天 森洋行
已 錦縣 大信利

△貳彩 五、五三三
甲 撫順 石原洋行
乙 哈爾濱 官吏消費組合
丙 新京 金泰洋行
丁 新京 松尾商店
戊 奉天 森洋行
已 新京 泰正號

△參彩 一六、四二七
甲 奉天 森洋行
乙 哈爾濱 山口商店
丙 吉林 單殿臣
丁 新京 泰正號
戊 齊々哈爾 洪昌盛
已 哈爾濱 官吏消費組合

△四彩 (廿三本)
二七、七一六 三六、四八七 三二、五〇一 四〇、九二六 四〇、五二二 三三、〇八四 四〇、八四五 二八、三〇三 四、九〇一 三五、五一一 八、二七二 三三、四四一 四二、八四二 三六、〇一四 一六、九一一 四九、〇〇一 二四、六八一 二〇、八七四 一八、一一七 二六、六八三 一〇、八九二 五、〇一五

△五彩 (四十八本)
四〇、一六〇 二、九三三 五、八八三 三七、五〇二 四一、七〇八 七、二一四 一八、一〇六 一六、〇五二 九、五〇二 四四、五二一 四八、三五一 三九、七〇〇 三六、三三三 三一、九六四 一二、〇九二 六、九三五 二七、五七三 六、六四〇 一一、〇一六 一八、六一八 三六、七三三 一九、九五七 三二、五二二 一八、四〇〇 八、二七一 二八、九二〇 二六、八八四 三三、九二八 二四、五六一 二二、七二四 一七、五九六 四二、六二八 一九、四二五 四七、五二七 一九、一八三 一六、四五四 三二、六五三 四七、二七九 四七、九五〇 一九、〇五七 三八、四〇七 四、四二七 二五、四〇三 二九、五二三 二八、二一一 一、六七一 四三、三九六 一七、三六三 四七、六八一

# 今年は暖い

## 氣壓の配置は未だ冬になつてゐない

十四日朝は前日あたりまでの暖かさに比べてガクンと氣溫が低下、外を歩くとヂーンと耳たぶが痛くなるほどの寒さだ、中央觀象臺の觀測科に問合せると十四日午前六時が零下八度一分で十三日朝に比べて三度程度降下してゐるといふ、しかし昨年の今日此頃の氣溫を見ると

十一月十二日 零下七度三分
同 十三日 同 七度三分
同 十四日 同一二度七分
同 十五日 同一四度六分

で去年から考へるとずつと暖い、新京に初雪の降つた日を照し合せると偶然にも昨年も今年も十月十六日であるが去年はその日の雪が來たまゝずつと根雪になつたに比べて今月はすぐ消えてしまつたのだから何と言つても今年は例年になく暖い譯である 氣壓の配置が未だ冬になつてをらず、上海方面から高氣壓が南風に乘つて滿洲に來てゐるからこんなに暖いので、今日氣溫が急に降つたのは北に向つてゐる高氣壓が途中で斷ち切れてその中間に低氣壓が一寸橫になつたゝめだ、冬になりきるまでには少し間があらうと觀象臺の豫報科で言つてゐる

# 陸上競技場 公認規定審議

大滿洲帝國體育聯盟ではかねてより滿洲各地の競技場の質的向上のため滿洲國陸上競技場公認規定の設置につき立案中であつたが愈よ成り十五日午後五時より中銀クラブに於て陸上競技協會の理事會を開き審議することになつた、本協議會の決定案を更に體育聯盟常務理事會にかけ公布する豫定である

# 日滿實業協會 評議員會

日滿實業協會新京支部評議員會は十五日午前十時から滿鐵新京支社會議室で開催された

# 中村巡査舍弟

かねて滿鐵醫院に入院加療中であつた領警署保安係中村巡査の舍弟新京商業學校三年生中村年則氏は十五日午前七時三十分死亡した、享年十六、追て葬儀は十六日午後一時西本願寺に於て執行せらる

# あす(十六日)

▲國民精神作興週間第七日、講演並映畫會、午後七時、西廣場滿鐵俱樂部
▲赤十字デー第二日
▲結核豫防週間第二日
▲西廣場校音樂會、正午、西廣場滿鐵俱樂部
▲青年學校講演映畫會、午後七時、商業學校

◇今晚の主なる演藝放送◇
▲八・三〇新歌曲(奉天)李香園▲八・五〇長唄「多摩川」(東京)杵屋勘次

# 傷病兵あす來京

白衣の勇士二十八名は奉天より十六日午前八時新京驛着直ちに新京陸軍病院に入るが市民多數の出迎へを希望されてゐる


來ル二十日ヨリ
躍進蒙古紹介展
東亞の和平を理想として獨立せる躍進蒙古の現勢…御期待の程を!!
來ル十八日ハ定休日
會場五階 宝山
主催 蒙古會館
後援 興安局 關東軍新聞班 協和會首都本部 滿洲事情案內所 滿洲國通信社 滿洲日日新聞社

無駄紙廢止獻金運動標語發表
運動開始以來皆樣の絕大なる御援助を蒙りました標語は應募句數三千餘句嚴選の結果左記の通り入選決定致しました之を機會に尙一層の御協力を御願ひ致します
壹等 廢せよ無駄紙備へよ非常時 新京同光胡同中銀舍宅 松井和子樣
貳等 無駄紙して國防獻金 新京特別市長春大街二四 藤井雪子樣
貳等 無駄紙廢して國防獻金 新京曙町一丁目二番地 篠原滋樣
參等 無駄紙廢して輝く獻金 撫順東七條小學校 中川望樣
參等 廢めよ無駄紙捧げよ獻金 新京興安大路二二一石霞莊內 大野富江樣
佳作
此の紙一枚戰線強化 新京 上倉テル樣
紙は獻金風呂敷で買物 新京 竹內掬子樣
無駄紙廢して尊い獻金 劉房子 青木俊惠樣
節紙の一枚護國の一彈 大連 村田喜代子樣
此の紙一枚國家の資源 新京 今西喜一樣
非常時だ無駄紙廢止だ獻金だ 大連 田村元雄樣
無駄紙省いて先づ獻金 新京 堀川泰藏樣
無駄紙省いて獻金しませう 同 杉浦紀伊子樣
手近な節約無駄紙一枚 同 山本紀美子樣
無駄紙はぶいて獻金しませう 同 濱付千鶴子樣
無駄紙はぶいて先づ獻金 同 兵頭昇樣
◎參等一句は入選句無し
一、滿文は選者の都合で近日發表します
二、賞金は近日お手元御送附致します
康德四年十一月十五日
ニツケギヤラリー 寶山百貨店
金泰洋行 輪入百貨店
新京百貨店 三中井百貨店
滿鐵社員消費組合新京支部 滿洲國官吏消費組合

女子事務員募集
一、資格 高等女學校卒業程度の日本內地人
一、年齡 二十才前後
希望者は自筆履歷書携帶來る十一月十七日午前十時迄に當支店庶務係迄御出頭願度し
新京富士町二丁目二十七番地
國際運輸株式會社 新京支店

貸室
溫水煖房、水便、浴場
其の他設備完備
御希望の方には賄の需に應ず
羽衣町二丁目 電話3二七八一
羽衣莊

貸家
場所 祝町二丁目七番地ノ二
住宅 六疊、四疊半
御希望の方は祝町二丁目五番地
青井表具店 電③六一六二 三四六四

貸家
事務所向住宅約五十五坪
場所中央通卅五元新京自動車株式會社跡
御希望の方は至急御來談を乞ふ
中央通卅五國都ホテル
電③四四一五

店員募集
年齡十七歲より廿五歲位迄內地人に限る保證人を要す
履歷書持參午前中面談
富士町二丁目
近江印刷所

十六日より十九日まで四日間 於五階ギヤラリー
非常時局の備へ(一戶に一刀欠くべからず)
日本刀 手入れ道具 及び附屬品 各種即賣會
護國護身の寶刀
古代美術品 げてもの即賣會
某家秘藏骨董書畫一般げてもの數百點即賣致します
三中井

# 〝花形選手〟（松竹大船作品）
## ……優れた實寫的感興……

◇…淸水宏が「風の中の子供」と二本立で着手し僅かな期間で出來上つた作品であると言はれる、街道を行く大學生の兵隊さんの行軍に、街道に拾ふ幾つかの挿話を絡ませて一篇の明朗な書が出來上つてゐる「有難うさん」にも見せた街道の移行がこゝにも見られる、旅を、風景を愛するこの人の感興が、そのまゝ實寫的なものゝ良さに展げられてゐる、宛ら輕い筆で描かれた紀行文の如き感興である。

◇…企畫としては矢張り時局ものゝ一列に加へられてゐるものであらう、大學生の演習に非常時風景としての意味を持たせたものであらう、行軍と共に「敵は幾萬ありとても」や「天に代りて不義を討つ」などの軍歌も高らかに唄はれる、大山健二の隊長がどら聲を張り上げて音頭をとると一隊の學生連がこれに和して歩調を進める、低調な煽情に陷り勝ちな軍歌もこゝでは極めて自然的な効果を有つ、學生軍の中には花形運動選手佐野周二や笠智衆、のんき者の近衛敏明、日守新一などがゐて、これらが行軍の挿話にギャグを添へるのである。

◇…非常時風景をとり扱つた映畫は數多いのだが恐らくこの映畫のやうに明朗な樂しいものを持つたものは始めてであらう、暗いものは微塵も見當らない、健康な青春が明るい自然の中で謳歌されてゐる、「非常時映畫」といふ企畫の下からも、作家的な個性の如何によつてこんな作品の生れることも注意しなければならない。

◇…開卷は運動場のレースのシーン、こゝで前記五人の學生が紹介され次いで行軍に移る、子供の一隊が出て來て一行の後についてゆくハイキングをやつてゐる娘子軍が登場して學生連を騷がす、突撃に移り日守、近衛の二人が落伍するが、之を迎へに行つた佐野が門付けの女を知る、村に分宿の夜子供の病氣から門付の女と佐野との間に淡い交渉があるが、夜が明けると一行は又新しい行軍を續ける學生と喧嘩をした街道の商人共が學生の一行を仕返しに來たのと感違ひして逃げてゆく、再び運動場に移つて卷を終るのであるが、強いて劇的なものをあげれば佐野と門付の女の交渉位のもの、劇的構成はこれ以外殆んどないと言つて差支へなからう、これは短期日の製作だつたからでもあらうが然し淸水作品には劇的なものより、かうした即興的なものにいゝところが多いのは既に周知の事實であらう。明朗な學生もの、誰れが見ても面白い、撮影は猪飼助太郎、長春座上映中、寫眞はその一場面（N生）

## 歐洲監督スター・メトロが大量引拔き

歐洲各地を旅行中であつたメトロ社の副社長ルイズ・ビー・メーヤー氏は最近ハリウッドへ歸着と共に佛映畫界の巨匠ジュリアン・デュヴィヴィエの他次の如く歐洲監督スタアの大量引拔きに成功した旨發表したのでセンセーションを起してゐる

監督では「巨人ゴーレム」「我等の仲間」「白き處女地」「商船テナシチー」等のジュリアン・デュヴィヴィエと組めば「風雲の歐羅巴」「君と踊れば」等のヴィクター・サヴィル「紅天夢」「黃金狂亂」「空襲と毒瓦斯」「永遠の緣」等のラインボルト・シュンツェル、歐洲最高のシナリオ・ライターで「未完成交響樂」「たそがれの維納」を書き「女ひとり」を監督したウォルター・ライシ、スタアでは「春の調べ」のヘディ・ラマール・愛蘭土の知名スタアであるグリーン・アガーソン、佛の名女優ミライル・バレン、佛の名優ジャックリン・ローラン、名性格俳優ライオネル・ロイス、維納の名優アーサー・ライッヒ、ブダペストの名優イストヴァン・ベカシイ、英國俳優カール・エスモンド、英ラヂオ界の寵兒ヴァル・ローシング

## 東寶東京製作部 陣容强化

東寶東京撮影所は今度企畫、文藝、演出、製作の各課を緊密に統一して製作陣の强化を圖るべく人事異動を行つた、その結果企畫課長瀧村和男氏が渾大坊製作部長補佐兼務となつた外、東寶劇團のプロデューサー筈柳信雄氏も入社して製作部長補佐に就任、文藝課は課長佐々木能理男氏が森製作本部長付に轉じ、後任課長は設けぬ方針となつた、又日活多摩川脚本部の山崎謙太、小國英雄も文藝課へ入つた、文藝課、製作部長補佐のメンバー左の通り

（文藝課）小林勝、永見隆二、田中千禾夫、伊馬鵜平、三好十郎、古賀文二、木村千依男、谷口千吉、山崎謙太、小國英雄（製作部長補佐）瀧村和男（兼任）武山政信、田村道美、萩原耐、矢倉茂雄、氷室徹平、野坂實、筈柳信雄

## 「風の中の子供」檢閱料免除

松竹大船作品淸水宏監督「風の中の子供」は十一日封切されたが、內務省檢閱當局では藝術的にも娛樂的にも邦畫界稀にみるものとして、同映畫の檢閱手數料を免除「優秀國産映畫」たる折紙をつけた

## さぼてん

堅い話ではあるがカフエー松竹では女給に對して貯蓄心の養成と萬一の準備にと言ふので本年六月から毎日一圓（自由に）の貯金を實行してゐる▼聞くところによると滿洲の女給諸君の多くが稼いだ金を身につける者少ないと言ふ話だが、こゝの連中以來非常の好成績で通帳にふえて行く金額は何よりの樂しみだつて嬉々たるもの、參考のために▼竹の家の愛京、この妓年も若いに左黨にかけては豪の者、客席にあつても必ずコップでたてつゞけの鮮かさだが▼その上に酒が廻つたと來ると必ず尻（まことに變な言葉を使ふが）をまくつて外に飛び出し五馬路を二巡せんと氣がすまぬと言ふ、そのけつたいな姿を見たいと言ふ人はうんと腰を落つけて飲ませることだ

## 雜音

長春座日曜日の入りは晝間から好調、二本ともに喜ばれてゐるやうだ▼「髭の五郎太」は新妻四郎と玉城健吉の主演もの、小林正らしいギャグを持つた脚本、近藤勝彥の監督は特に優れたものを見せてはゐないが、一通り小品らしい纏りを見せてゐる、新妻四郎はこの人に當て嵌めて書かれた脚本らしいのであるが主役としての演技といふ程のものは見出せない、生の儘で出てゐて、それで甚だ臭い▼次週は十七日から時局もの「進軍の歌」と好太郎の「からくり女庭訓」の二本だ


大河內傳次郎主演 血路 ハイスの戰線を衝く！ 八十日 併映 南部キネマ


十一月十六日 火曜 舊十月十四日 丁未 大安 成 尾宿

●一白の人 次第に精力弱り進まんとするも意に叶はず 乙と巳と壬が吉
●二黑の人 運氣緩慢にて活動宜しきを得ざれば過あり 甲と巳と亥が吉
●三碧の人 目先きの利き過ぎて才智倒れとなる事あり 庚と辛と壬が吉
●四綠の人 雲行怪しく變化多端なるの日我慾に耽るな 乙と庚と壬が吉
●五黃の人 見掛倒しの運勢にて安心に過ぐれば害有り 丙と丁と辛が吉
●六白の人 幸福も加はり活氣も出づべく精勵するが吉 甲と庚と辛が吉
●七赤の人 案ずるより生むが易く事々率先して勵べし 甲と巳と庚が吉
●八白の人 眼前の利慾に迷ひ困惑する事多し自重せよ 甲と巳と亥が吉
●九紫の人 丹精甲斐の現はれて實りの豊かなるが如し 丙と未と子が吉


創業三十周年

創業 明治四十年

御挨拶

毎々格別の御引立を蒙り有難く厚く御禮申上げます
皆様の店西村洋行が長春に生れて玆に三十年大方皆様の篤き御愛顧により逐年發展の一途を辿り昨冬十二月より清酒釀造に着手中の處愈今回待望の銘酒五色蘭發賣の運びとなりましたこれ偏に皆様の永年御高庇の賜と厚く御禮申上げます
此の新らしき酒五色蘭の發賣を劃期とし皆様の西村として飽く迄も御期待に添ひ御滿足を賜りますやう一意專心より良き奉仕に精進させて戴く覺悟でございます躍進國都新京に唯一の酒專門店として層一層御引立下さいますやうお願ひ申上げます

記念謝恩奉仕デー
十六日より二十日まで 五日間
期間中お買上の方に洩れなく粗品進呈致します

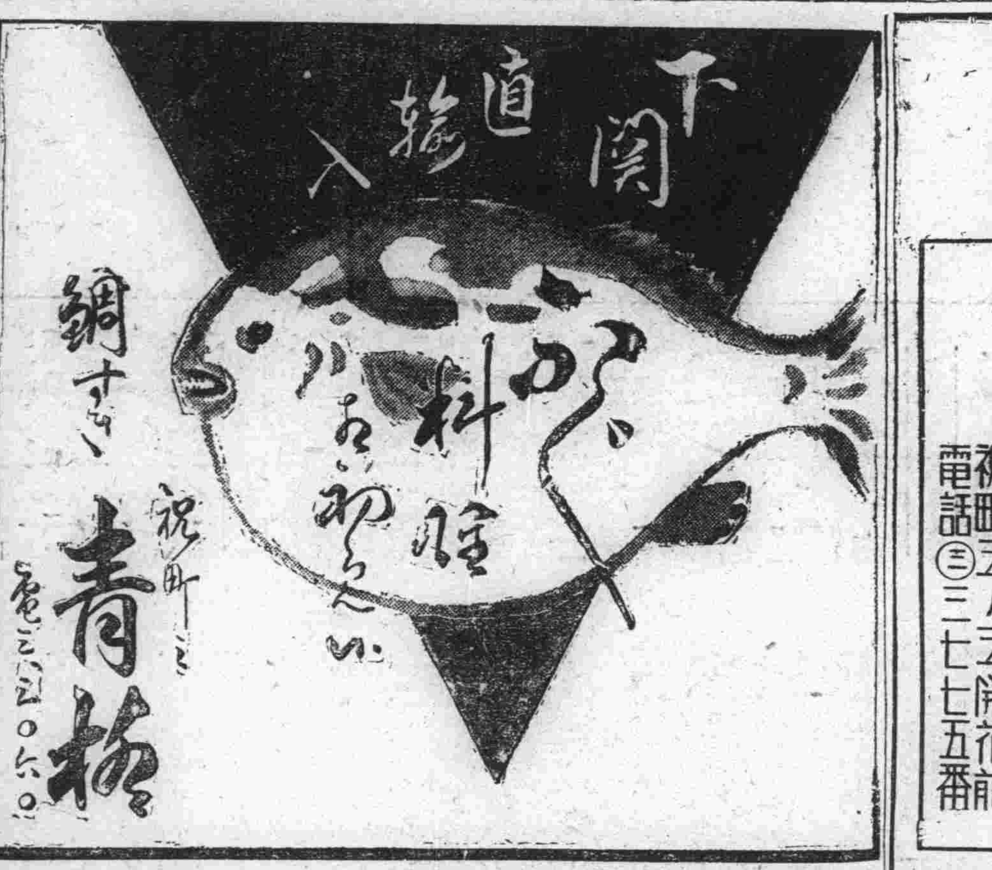
松竹梅 アカシヤ正宗
黑松白鹿 撫順壽司米
菊正宗 安東特撰米
白鹿 サツポロビール
進軍 リボンシトロン
五色蘭 三ツ矢サイダー
滿洲菊正宗 ヒガシマル醬油
寶味淋 尾張白醬油

新京ダイヤ街
西村洋行
電話長③二一〇一番 ③五四五八番
品質本位 米と酒 ゴシキラン

平嶺齒科醫院 新京中央通（新京神社前）電3-三三四二

裏合組消官102同胡安興京新
岩田歯科医院
電25130 岩田美子

映畫は日活
限りなき前進
小杉勇 轟夕起子 江川宇禮雄 主演
原作×小津安二郎 脚色×八木保太郎 內田吐夢監督
★封切前から何故この映畫は問題になつてゐるか？
第一の理由
第二の理由
第三の理由
同時封切 月形龍之介主演 血祭 三代目
新京キネマ




冬の和洋服類は三浦屋へ！
祝町三ノ三 開花前 電話③三二七七五番

日滿民刑事訴訟顧問及鑑定貸家貸地管理
諸書類作成日滿鮮通譯 滿洲國商標登錄
辯護士黑田實法律事務所
新京朝日通三十三番地（日本橋通より東約入一丁）
電話（3）五四四九番

新荷着案內
冬物
新柄物いろく參りました
吉野町二丁目 村岡吳服店
電話二一二四番

滿洲興業銀行
本店 新京大同大街
市內支店 大同大街出張所 康德會館內
南廣場支店
日本橋通支店 日本橋通
祝
支店出張所所在地
大連、沙河口、安東、旅順、營口、遼陽、奉天、錦州、赤峰、承德、鐵嶺、開原、四平街、西安、哈爾濱、綏化、齊々哈爾、海拉爾、龍井、圖們、牡丹江、金州、貔子窩、普蘭店、海城、鞍山、山城鎭、朝陽鎭

お子様方の洋服がいろく揃つてあります
洋服附屬品
新京銀座 廣春洋行 電話③三〇五二番

七十錢30
16日ヨリ
市川右太衛門主演 衣笠貞之助作品
（特別出演）尾上榮五郎
毆られた河內山
川崎弘子・高杉早苗・小林十九二・大山健二主演
入婿合戰
軟調桃色カラー橫溢!! 笑徵しき大船明朗華麗篇
豐樂劇場

印入タオル 其他染物一般 入營旗
調製 ハタゾメ染工場
新京大和通六四（稻荷神社西側）
電話③二四六七番

# 重工業會社への移譲方針決定す
## ―松岡、星野兩氏會談の結果―

去る十三日入京した松岡滿鐵總裁は同日午前中關東軍當局ならびに星野總務長官と會見し、滿洲重工業會社設立に伴ふ滿鐵の關係事項につき折衝の結果

一、滿鐵の昭和製鋼所持株（全額所有）はその約半數を滿洲國政府に移譲し、滿洲國政府はこれを滿洲重工業會社に出資す

一、移譲株の評價は公正なる方法をもつてする

一、昭和製鋼所重役ならびに社員は全部重工業會社において引繼ぐ

一、滿鐵產業部員のうち重工業關係者は重工業會社へ轉出することゝし、適材主義に則り重要なる地位に置く

ことに交渉がまとまつた

## 混保大豆上場で濱江を出庫驛に

哈爾濱交易所の混保上場に伴ひ豫て鐵道總局に對し申請中の哈爾濱出庫驛指定に關しては、その成行きを注視されてゐたが、十三日鐵道總局より左の如く指定があつた

一、濱江驛を出庫驛に指定する

二、現行受寄驛は差當り現行通り

三、出庫驛變更は現行受寄驛において申込をなし得ることゝする

四、出庫驛および變更出庫驛における荷繰料の計算は受寄驛において當該貨物の荷繰開始前なるか、又は受寄驛に原庫品を有し、これを變更出庫驛に對し荷繰すべき在庫驛に荷繰し得る場合に限り受寄驛、變更出庫驛間通算の荷繰料、その他の場合においては受寄驛、原出庫驛間および原出庫驛、變更出庫驛各別に計算したる荷繰料の合算額とする

大で、哈爾濱交易所は一段の重要性を加へ今後の活躍は渐待されてゐる

# 昨年度の國際收支改善の跡著し
## 支拂超過額は一億七千萬圓

【東京國通】昭和十一年の貿易外收支狀態は既報の如く著しく改善されたが、貿易外收支のほかに貿易を加へた昨年におけるわが國際收支を見るに、貿易入超一億三千八百十萬九千圓の支拂超過に終つた、貿易外收支の好調は海運、保險等の經常收入增加にもよるが、改善の主因は對外投資の減少によるものであつて、昭和十年の二億五千萬圓に對し十一年は一億七千萬圓と八千萬圓を著減するとゝもに、昭和十年における滿鐵英貨債六千萬圓の償還の如き臨時的支拂が全くなかつたゝめである、主要なる項目について見るに海運收入三千百萬圓、保險收入八百萬圓の對前年激增を始め外國人の本邦内商品も來朝外國人の激增により一億七百萬圓と一億圓を突破したことは注目されてゐる

# 十一月上旬哈爾濱特產市況

十一月上旬哈爾濱特產市況左の如し

△普通大豆　前旬末天候不安解消し弱保合商狀を呈せる市況は一日一月限四圓四十四錢と寄付き全滿引續き好晴ながら出廻なほ不活潑船先手當と期近焦れによる大連高を入れて十一月限手仕舞急ぎに氣配硬化し、一月限四圓五十五錢と昂騰せるもその後連日にわたり天氣好適を示し、水豆懸念も全く杞憂に終れる模樣乃至は當限玉整理進捗に期近低落を來し、外商の沿線買と油坊手當に下支へられ一月限は五十錢摑みの小巾往來を維持したり、しかるに八日に至り海外市場一齊鈍狀の折柄出廻增加に嫌氣投物續出、江物緊きもありてヂリ安を辿り九日一月限は安値四圓廿七錢を示現し跡利喰と押目買に反撥、十日四圓卅七錢を以て小康裡に越旬せり

△小麥　本品は前旬末幾多の惡材料に圍繞され軟調を辿れる後を承けて一日一月限八圓廿五錢と下放れて寄付きたるが、押目買人氣に反撥卅錢臺に戻し、麥粉市況は依然不勢ながら國內需給關係より先高氣構濃厚賣物薄に氣配堅調、五日海外安

△豆粕　旬初市況は出廻薄による原料高に上放れ現物一圓五十九錢五、一月限一圓五十八錢に甫まり日本高値を入れて二日現物一圓六十二錢、一月限一圓六十錢と昂騰、その後も日本市場買氣旺盛に輸出筋引續き買進みこの邊を保合ひたるが旬末に至り日本大連兩市低落乃至大豆安に現物一圓五十六錢一月限一圓五十五錢五と下押しこれを越旬せり

| 限月 | | 出來高 |
|---|---|---|
| 大豆 | 十一月限 | 六七五 |
| | 十二月限 | 九一五 |
| | 一月限 | 八二五 |
| | 合計 | 三、四一五 |
| 小麥 | 十一月限 | 二六九 |
| | 十二月限 | 二三三 |
| | 一月限 | 七三六 |
| | 合計 | 一、二三八 |
| 豆粕 | 十二月限 | 二二八 |
| | 一月限 | 九二 |
| | 二月限 | 一三一 |
| | 合計 | 一三一 |
| | 現物 | 一三一 |

## 哈市交易所混保大豆上場

哈爾濱交易所多年の懸案であつた混保大豆上場は出庫驛指定問題の解決により準備全く整つたので愈よ十三日後場より發會の二月十五日限より實施した、かくて二月もの以後は普通大豆は取扱はぬことになつたが混保上場により滿洲特產界に寄與するところは甚

△旬中出來高

大豆　十一月限　一、七八〇車

# 伐木六十五萬石明年、龍井へ
## 目下第二次伐採に從事

滿洲最大の林場と稱せらるゝ安圖縣五道揚岔一圓、古洞河流域における本年度第二次官行斫伐は、昨年の第一次請負業たる石光洋行、親和木材、間島林業、丸山洋行、岩村組純豊興の外に新たに詳泰公司が加り、目下千五百餘の鮮滿樵夫が入山、盛んに伐木に從事してをり、さらに降雪を待つて運搬用の牛車と車が多數入込むことゝなつてゐる、なほ本年度の斫伐量は卅五萬石であつてこれに第一次伐採の分四十萬六千石の中未搬出約三十萬石と合し約六十五萬石の伐木が龍安森林鐵道の運材能力の高度化によつて明年中に龍井に向けて搬出されるので、愈よ木材都市龍井の出現も近きにありと期待されてゐる

# 本月上旬に於ける新京商況概要
## ―新京商工會議所調査―

新京商工會議所調査による本月上旬の新京市況概要は次の通りであつた

▲大豆　一日當限五圓六十二錢と六錢安に寄付いたが、滿商大手筋の買氣擡頭に强化、二日當限五圓七十四錢五厘と昂騰、十二月限五圓七十錢と寄付保合、跡出來不申、日曜明け四日仕手薄に伸び惱み當限五圓七十錢と大引、五日環境依然不冴に嫌氣投物も現れて當限五圓六十錢五厘と崩落六日見調、八日環境依然好轉せず加ふるに奧地天候恢復、出廻り增加に人氣益々軟化、九日遂に五圓三十五錢と慘落安値には買氣を誘ひ輸出筋の買入報に反撥して十日當限五圓四十六錢五厘と大引越旬した

△旬中出來値

| | | （高値） | （安値） |
|---|---|---|---|
| 十一月限 | | 五圓七四五 | 五圓三五〇 |
| 十二月限 | | 五圓七〇〇 | 五圓四〇 |

| | 出來高 |
|---|---|
| 十二月限 | 二車 |
| 一月限 | ― |
| 二月限 | ― |
| 合計 | 一、七八二車 |

△旬中大連出來高

| | |
|---|---|
| 現物 | 一、六五〇 |
| 十一月限 | 二、九六〇 |
| 十二月限 | 四、六一〇〇 |
| 計 | |

△旬中哈爾濱出來高

| | |
|---|---|
| 現物 | 二六車 |
| 先物 | 四五〇車 |
| 計 | 四七六車 |

△高粱　先物　出來不申

△旬中大連出來高　三、四三五

▲麥粉　旬初外麥安、濠洲粉大連入荷の報を入れて南滿方面は高値警戒の買控へとなり一般實需筋も依然たる高値維持に代用品への乘換旺盛となりて實行不振、各工場は原料關係から安値には賣應ぜられず大勢軟調裡に越旬した

△旬末相場左の如し

| 新京粉 | | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|---|
| 北滿 | 綠龍 | | |
| | 藍龍 | | |
| | 紅龍 | | |
| | 綠三星 | | |
| | 紅三星 | | |

▲白米　籾の出廻りは引續き良好ながら貨車繰の關係で沿線各地相場は一齊に强氣配を示し、當地も之を映じて保合のまゝ活況裡に越旬した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|
| 特等白米 | 八・〇〇 | 八・〇〇 |
| 一等白米 | 八・〇〇 | 八・〇〇 |

## 間島の大豆共販

間島省内に於ける農事合作社の大豆共同販賣は當初種々の障害があつたが此の程漸く軌

## 新京取引所前週取引週報

混保大豆　先物　環境不透明に氣迷濃厚、强弱共に去就決せず凡調裡に越週した市況は、週初八日十一月限五圓五十八錢と立會つてより、天候順調に依る出廻增と海外市況の不勢に遂に手持筋の投げ物を誘ひ、九日五圓三十五錢と奔落を演ずるに至つた、週央は投げ一巡と共に値頃買物出で、五圓五十錢と小戻したが輸出全く影を潜め强材料皆無の際とて伸び惱み、跡五圓四十錢摑みに低迷を續け、週末十三日五圓四十三錢五厘と越週した

| | 高値 | 安値 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| | 圓 | 圓 | 車 |
| 十一月限 | 五・六一〇 | 五・三五〇 | 一、四四五車 |
| 十二月限 | ― | ― | ― |
| 本週總出來高 | | | 一、四四五車 |
| 一日平均 | | | 二四一車 |

高粱　先物　出來不申

道に乘り價格も去る十一日銅佛寺における四車入札の落札單價は一石につき十二圓一錢で個人商人の買上高より一圓三十錢も高い有樣で農民の利益は大なるものがある、各地別買上け狀況次の通り

| | |
|---|---|
| 頭道溝 | 三車 |
| 葦子溝 | 三車 |
| 銅佛寺 | 四車 |
| 茶條溝 | 二車 |
| 延吉 | 一車 |
| 朝陽川 | 二車 |
| 老頭溝 | 三車 |
| 明月溝 | 一車 |
| 東盛湧 | 一車 |
| 龍井 | 一車 |
| 合計 | 二十一車 |

▲麻袋　旬初三十車の大量入荷を見たゝめ相場はヂリ安歩調を辿り八日青五六錢、綠五一錢と前旬末に比し各一錢、三錢五厘方低落したが旬末に至り實需筋の買進みと輸入筋の爲替高懸念の仕入見送りに鐵再び二錢五厘方昂騰、青は一錢方低落したが需要多く商内活況裡に越旬した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|
| 青 | | |
| 綠 | | |

▲木材　四日夜製材二工場の火災で製材品十數車の損害があつたが季節恰かも需要末期の事とて直に相場に影響を及ぼすに至らず依然釘付狀態に推移した、旬末新京在荷は原木、製材品を併せて約三百五十車と見られ此の數量は大體來年度に持越さるゝものと見られる

△旬末相場左の如し

| 品名 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|
| 紅松（二間）〃柏角 | | |
| 同（四間）〃 | | |
| 同　挽材 | | |
| 同　四分板 | | |
| 同　六分板 | | |
| 白松（二間）〃柏角 | | |
| 同（四間）〃 | | |
| 白松　挽材 | | |
| 同　四分板 | | |
| 同　六分板 | | |
| 胡桃　柏角 | | |
| 鹽地　柏角 | | |

▲建築材料　本旬に入り需要頓に減退したため鐵材類は浪板の薄物を除く外いづれも低落を示し他品は保合のまゝ散裡に推移した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 單位 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|---|
| 丸鐵五分 | 100斤 | | |
| 亞鉛引鐵板 三〇番 | 一枚 | | |
| 同　二八番 | 〃 | | |
| 同　二六番 | 〃 | | |
| 亞鉛引浪鐵板 三〇番 | | | |
| 同　二八番 | | | |
| 同　二六番 | | | |
| 鐵板一分厚 | 100斤 | | |
| 釘二吋一樽 | | | |
| 針金八番線 | | | |
| 洋灰小野田 | | | |
| 同　大同 | | | |
| 板硝子二尺三尺十七枚入 | | | |
| ペイントA印 | | | |

▲綿糸布　內地は輸出品に對する割戻金未發表のため相場は見送難で當地市況は實需未だ捗々しからず金融逼迫に商內不振裡に越旬した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|
| 粗布遼寧 | | |
| 綿糸廿番 | | |
| 平糸萬年 | | |
| 粗布大鑛 | | |
| 細布遼寧 | | |
| 細布南京 | | |
| 大尺布 | | |

▲紙類　一時沸底を來した古新聞紙も入荷漸增して相場は前旬末に比し七〇錢方低落、實紙も亦前旬に引續き三〇錢方漸落他品は保合のまゝ商內閑散裡に越旬した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 單位 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|---|
| 模造紙 | 一磅 | | |
| 印刷紙 | 〃 | | |
| 更紙 | 連 | | |
| 有光紙 | 〃 | | |
| 仙鶴連忠一俵品切 | | | |
| 古新聞紙 | 〃 | | |

▲砂糖　日本市場は外糖安ながら糖聯の需給調節氣構へに旬央より强調に轉じたるが、大連市場は北支への賣急ぎと奧地の買一巡に軟調を呈し、當地も之を映じて旬初來保合に推移、商內は年內の大口需要一巡し僅かに特產出廻による小口商內に終始し軟調裡に越旬した

△旬末相場左の如し（會社名商標單位前月末上旬末）

| 品名 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|
| 日糖 J 一俵（三〇斤） | | |
| 〃 N 〃 | | |
| 〃 SHS 〃 | | |
| 滿糖 瑞牌 〃 | | |
| 〃 財牌 〃 | | |
| 北滿 阿什河角糖 一箱（三〇包） | | |
| 旭 氷糖 一箱（五〇斤） | | |

鮮果　バナナ、葡萄、洋梨を除く他品は賣行良好、相場は蜜柑、柿が入荷增の爲、一圓五十錢方低落、バナナ、六十錢方夫々低落、バナナ、葡萄は入荷激減の爲め一圓一圓五十錢方各々昂騰した、尚林檎類は引續き保合ひ、梨は二十世紀及び鳥取物の外に新潟物の入荷が弗々あつたが依然品不足で相場は强保合に推移した

△旬末相場左の如し

| 品名 | 容量 | 品種 | 前月末 | 上旬末 |
|---|---|---|---|---|
| 林檎 | 四貫入 | 國光 | | |
| 同 | 同 | 紅玉 | | |
| 同 | 同 | 倭錦 | | |
| 蜜柑 | 三貫入 | 五伊豫 | | |
| 同 | 四貫入 | 紀州 | | |
| 柑 | 百入 | 物 | | |
| 梨 | 三貫五 | 鳥取二十世紀 | | |
| 梨 | 百入 | | | |
| バナナ | 一〇片 | 物上 | | |
| 葡萄 | 一貫入 | メーク | | |
| 葡萄 | 一貫入 | シャン | | |
| 柿 | 四貫入 | 富有 | | |
| 洋梨 | 一〇斤 | 三十里物 | | |

# 長崎縣、市對滿支貿易の振興に注力

【長崎國通】長崎縣及び市では今回の支那事變を契機として積極的に對支對滿貿易振興のため縣及び市の有力貿易業者十數名をもつて滿洲、北支經濟視察團を組織しその先發として國分滿蒙輸出協會理事が去る十一日午後二時郵船長崎丸で大連に向け出發したが一行は十三日午後二時四十五分發大連に向つた、一行は同橫山長崎市勸業課長その他の地で先發の國分等と落合ひ約半月にわたり北支、天津、北京その他滿洲各地の經濟狀態を詳さに視察し將來の飛躍に資する筈である

# 十月中に於る國際經濟日誌

△一日　上海市募債委員會市民の家賃を取上げ救國公債交附△上海稅關轉口稅率修正實施

△二日　ブラジル下院戒嚴令布告案可決

△三日　ペルー政府日本の綿布輸入割當一割增加△上海市商會對日經濟絕交宣言

△四日　米國勞働總同盟會長日本品ボイコットを提唱

△六日　米國國務省日支問題に關し聲明

△七日　日本農林省夏秋蠶收繭高を前年實收に比し一〇％三減少と發表

△八日　滿洲國爲替管理法の改正强化令公布

△十日　國民政府非常時期田紙稅暫定辦法實施

△十一日　上海海員抗敵會日貨の荷役停止を通電△日本商工省輸出入臨時措置法に基く許可規則施行

△十二日　米國大統領十一月十五日から臨時議會開會を發表

△十五日　滿洲國棉花統制法實施

△十六日　帝國政府日印及日緬通商條約公布

△十九日　日本政府十二年度實行豫算節約斷行

△廿一日　英國議會開會△パナマ政府日支船舶のパナマ國籍移轉禁止聲明

△廿三日　日本商工省綿糸、棉花の最高價格發表

△廿五日　白國ヴァン・ゼーランド內閣辭職△トルコ內閣總辭職

△廿六日　日本軍中支大場鎭及び廟行鎭を占領

△廿七日　米國聯邦準備制度理事會株式證據金引下げを發表△上海戰線の皇軍閘北地區占領

△廿八日　蒙古自治政府樹立

△廿九日　日滿合辦の滿洲重工業經營會社設立發表さる

△三十日　ペルー內閣總辭職即日新內閣成立

祝町三丁目ノ三八ム
羽年眼科
電三、四二五五

# 商況欄　十五日前場

## 海外經濟電報

| | |
|---|---|
| 倫敦金塊 | 七磅〇志四片〇〇 |
| 紐育金塊 | 休 |
| 倫敦銀塊 | 一九片一六分三 |
| 同先限 | 一九片四分三 |
| 紐育銀塊 | 休 |
| 孟買銀塊 | 五〇留比八分三 |
| スチール株 | 六〇弗二分一 |
| アナゴンダ株 | 三一弗八分五 |

## ▲市俄古小麥

| | |
|---|---|
| 十二月限 | 九一仙四分三 |
| 五月限 | 九二仙〇〇 |
| 七月限 | 八六仙二分一 |

## ▲紐育棉花

| | |
|---|---|
| 現物 | 八仙〇〇 |
| 十二月限 | 七仙八五 |
| 一月限 | 七仙八九 |
| 三月限 | 七仙九五 |
| 五月限 | 八仙〇〇 |
| 七月限 | 八仙〇五 |
| 十月限 | 八仙一五 |

## ▲印棉

| | |
|---|---|
| ブローチ | 一六一留比二分一 |
| オームラ | 一四四留比四分三 |
| ベンゴール | 一三八留比四分三 |

## ▲カルカツタ麻袋

| | |
|---|---|
| 青 | 二四留比八分三 |
| 鐵筋 | 二一留比一六分三 |

## ▲外國爲替

| | |
|---|---|
| 英米爲替 | 四弗九五仙四七 |
| 米日爲替 | 二九弗〇八仙 |
| 英日爲替 | 一志二片〇〇 |
| 英支爲替 | 一志二片三二分 |
| 印日爲替 | 七七留比二分一 |

## ▲滿洲中銀爲替

| | |
|---|---|
| 上海向 | 九六弗五〇仙 |
| 天津向 | 九六弗五〇仙 |
| 紐育向 | 二九弗〇〇 |
| 倫敦向 | 一志二片〇〇 |

## 金銀市況

| | |
|---|---|
| ●上海標金 | ― |
| 本寄 | ― |
| 歩 | ― |

## ▲阪神爲替

| | | |
|---|---|---|
| 對米 | 賣 | 二八弗 |
| | 買 | 二九弗 |
| 對英 | 賣 | 一志二片八ミナ |
| | 買 | 一志二片〇〇 |

## 爲替相場

## ▲上海爲替

## 各地株式市況

| | | |
|---|---|---|
| ▲日本向 | 賣 | 一〇二、二五 |
| | 買 | 一〇二、二五 |
| ▲倫敦向 | 第一回 | 一志二片四分三 |
| ▲紐育向 | 第二回 | 二九弗三分一 |

## ▲東京株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 東新 | | |
| 鐘紡 | | |
| 日產 | | |
| 新鐵 | | |
| 大滿 | | |

## ▲大阪株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 大新 | | |
| 東新 | | |
| 日產 | | |
| 鐘紡 | | |
| 日會 | | |

## ▲大連株式（短期）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 五品 | | |
| 豆新 | | |
| 東新 | | |
| 日產 | | |
| 滿鐵 | | |
| 同新 | | |
| 鐘新 | | |
| 日木 | | |
| 土新 | | |

## 各地商品市況

## ▲大阪綿糸

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 十一月限 | | |
| 十二月限 | | |
| 一月限 | | |
| 二月限 | | |
| 三月限 | | |
| 四月限 | | |
| 五月限 | | |

## ▲大阪棉花

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限 | | |
| 先限 | | |

## ▲大阪人絹

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限 | | |
| 先限 | | |

## ▲大阪期米

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限 | | |
| 中限 | | |
| 先限 | | |

## ▲橫濱生糸

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 現物 | | |
| 當限 | | |
| 先限 | | |

## 各地特產市況

## ▲新京

| | 寄引 | 出來高 |
|---|---|---|
| 大豆 | | 一車 |
| 現物 | | |
| 高粱 | ― | ― |
| 小豆 | ― | ― |
| 玉蜀黍 | ― | ― |
| 先物 | ― | ― |

## ●大豆

| | | 出來高 |
|---|---|---|
| 十一月限 | | 七車 |
| 十二月限 | | |

## ●高粱

| | | |
|---|---|---|
| 十一月限 | ― | ― |
| 十二月限 | ― | 一車 |

## ▲大連

## ●大豆

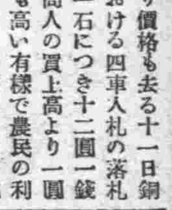
| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 袋入 | | |
| 十一月限 | | |
| 十二月限 | | |
| 一月限 | | |
| 二月限 | | |
| 三月限 | | |

## ●豆粕

| | | |
|---|---|---|
| 現物 | | |
| 十一月限 | | |
| 十二月限 | | |
| 一月限 | | |
| 二月限 | | |
| 三月限 | | |

御待合　公會堂東裏
五十鈴
電三三七一〇

# 青春の宿（四一）
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫　（上映上演禁ず）



不安の人々（三）

『いゝわ。三十分位――ねえ兄さん』

『いゝよ』

と、銀藏が苦笑しつゝいつた。

『では――出ませう』

千鶴子は、一度、會計課に歸つて、仕事のあと片づけをして――耀子と共に、會社を出た。

と、耀子は、すぐ、そこの角の電話室にはいつていつた

『あなたもおはいりなさいな……』

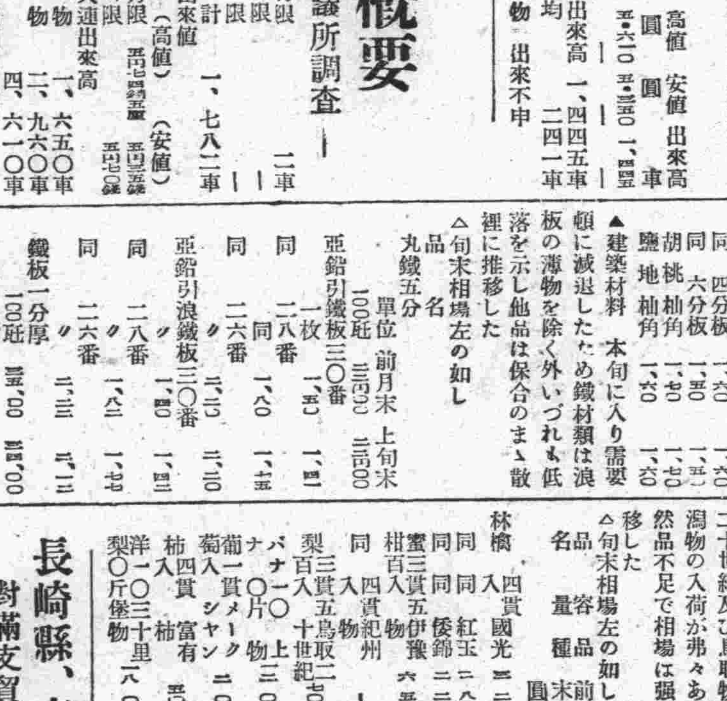
狹いボックスに、二人がはいると――耀子が受話機をとつて、呼びだした相手の姓をきくと、千鶴子は、思はず、はつとした。

『もしもし、岡見さんのお宅でございますか……わたし、耀子と申すものですが、幸子さんは、おゐでてございませうか』

岡見――

それは、一家の仇敵の姓ではないか。いや、いま、耀子が電話をかけてゐる岡見こそその當の仇敵なのではないか

しかも、その電話は千鶴子にさつて、いつさう意外だつた。



『あ――あなた、幸子さん。わたし、耀子よ。先夜は、失禮……ほゝゝ、ゆふべも、もう一足ちがひふさころで、ゆきちがひになつたのね。殘念だつたわ……そこでつて、屁ケ崎でよ……えゝ、さう……金之助さんに、おあひして、あなたが、一足違ひで出ていつたつてきいたのよ……ほゝゝ峰田さんさいつしよだつたんですつてね……ゆふべは、どこへ御發展だつたの？……あら、かくしちやだめよ……ほんとうなの？……わたし、今夜、ちよつとおかりしたいと思つてゐるんですけど……峰田さんをよ……まあ……ほんとうなの……いゝえ、別に、……』

讓治さんから、お父さんのおなくなりになつたさきの事情をきいて、ほんとに驚きましたわ。岡見づていふひとほんたうに、わるい人なんですつてね』

と、そこにたつて――尚も會話を發展させようとしてゐるところへ、すぐ近くの會社の入口から聲をかけたのは、銀藏だつた。

『耀子――そんなところで何をしてゐるんだね』

『もう、用事すんだのよ』

と、耀子はこたへて、千鶴子に

『千鶴子さん――兄に、食事をおごらせませうよ』

『でも、わたしは……』

『だめよ、遠慮しちや――』

そこへ近づいてきた銀藏が

『讓治君のゐところは、わかつたのかね』

『うゝん。わからないわ……でも、心配はないさ思ふ。わたしあの人の力を信じてゐるわ――ね、千鶴子さん』

『えゝ……』

大事件つてわけぢやないわ。みなけりやそれでいゝのよ……失禮しました……御免下さい……』

電話をきると

『困つたわ』

と、耀子が、小聲でつぶやいた。

『岡見さんのさこにゐるかさ思つたのに……ゐないんですわ』

『……あの、岡見さんさいふのは兄のねらつてゐる岡見さんのことですか』

『さうよ――千鶴子さんはしらなかつたの……讓治さんが岡見の娘さんと息子さんに接近してゐるこさを……』

『しりませんわ……兄は、こんどのことについては、あまり、わたしたちにも、話をいたしませんのですわ』

『さう……岡見の御兄妹にはまだ深い事情をしらないさきに、わたしが讓治さんにご紹介したのですけれど……あとで、

長春座　電3五七六六
階下六十錢

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 獨逸名所ニュース | | 2・30 | 5・12 | 7・49 |
| 事變ニュース | 12・00 | 2・47 | 5・29 | 8・06 |
| 太郎の五郎 | 12・15 | 3・02 | 5・34 | 8・21 |
| 手選形花 | 1・13 | 4・00 | 6・32 | 9・19 10・21 |

阪東好太郎主演　久松三津枝
からくり女庭　佐分利信　川崎弘子　桑野通子主演
進軍の歌　次週封切

帝都キネマ　電2一四〇五
東寶映畫　大河內傳次郎主演　血路
友邦獨逸が贈るスパイ映畫　スパイ戰線を衝く　十八日より

| | | | |
|---|---|---|---|
| 朝日事變ニュース | 12・10 | 3・3 | 6・54 |
| 人情紙風船 | 12・19 | 3・41 | 7・03 |
| 豫告篇 スパイ戰線を衝く | 1・51 | 5・13 | 8・3 |
| 不良青年 | 1・5 | 5・16 | 8・3 |

12日より17日まで　階下七十錢

銀座キネマ　電3六四六五
十八日より　原駒子主演　女左膳（前後編）　大內弘　毛利峯子主演　車母の手紙

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 東日・大毎ニュース | 12・00 | 2・33 | 5・05 | 7・40 |
| 八幡船隊 | 12・07 | 2・40 | 5・12 | 7・47 |
| 花ひらく闘 | 1・05 | 3・37 | 6・10 | 8・45 10・08 |

階下四十錢　十二日より十七日まで

琴三味線　並和洋諸樂器　吉野屋樂器店　祝町3　電新三〇六八

新京キネマ
近日公開　小杉勇　轟夕起子主演　限り無き前進　新京キネマ

朝日座

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1日より7日まで | | | 錢 |
| 俠艶錄 | 12・10 | 2・44 | 5・14 |
| 江戸川亂山 | 1・37 | 4・09 | 6・40 |
| 俠艶錄（四回目） | | | 7・45 |
| 江戸川亂山（四回目） | | | 9・2 10・25 |

新京キネマ　14日より17日まで

| | | | |
|---|---|---|---|
| あゝそれなのに | | 3・07 | 6・57 |
| 朝日事變ニュース | 12・10 | 4・00 | 7・50 |
| 修羅山彥 前篇 | 12・19 | 4・09 | 7・59 |
| 修羅山彥 後編 | 1・44 | 5・32 | 9・22 10・43 |

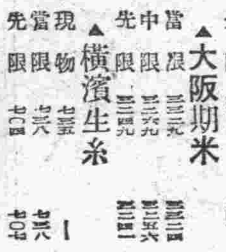
岸本チエーン映画御案内　豐樂劇場

| | | | |
|---|---|---|---|
| みどりの園 | 11・30 | 2・25 | 6・20 |
| ハンガリアショウ | | 4・00 | 7・50 |
| 熱風 | 1・00 | 5・00 | 8・50 10・05 |

十一日より

町日の親切　新京銀行　電話三三一三三番

花園　御料理　日本橋通　電(三)二一〇一



御料理　いよや　吉野町三の五　電(三)四九〇

科病性　科人婦產　沖津醫院　院長　醫博　沖津亙　電(3)5689

電業支店　電業相談所　電話3　二六五二一　二三五六

電氣御相談
◎民民電業工事の設計監督無料で致しますから御相談を御利用願ひます
◎御電灯申込手續に付き其他ご相談會社の營業所に御出向き下さい
◎其他電氣器具の使用方等に就て御相談に應じます

貸家御案內
本日の空家
◇北安胡同七〇七康德會館裏、家賃四五圓三室住宅、家主原塚方西七馬路一三電話(2)一三八九
◇同番地、家賃五〇圓四室住宅、家主同人
◇朝日通五條稻荷角、家賃四〇圓二室住宅、家主朝日アパート電話(2)三九三七
◇同番地、家賃四三圓二室住宅、家主同人
○御問合は直接家主へ願ひます○貸家貸間揭載御希望の方は當所へ御一報下さい